

大正十五年一月一日平均乗客數

一、一九四、四〇七

昭和二年 同

一、一一四、〇五五

前年一月ニ對スル本年一月ノ乗客減數

八〇、三五二

大正十五年二月七日實績

一、〇六四、六三六

昭和二年二月七日豫想

九八四、二八四

昭和二年二月七日

一〇八九、一二四

御大喪ニヨル増加客數

一〇四、八四〇

増加割合

一割〇七

ロ 自動車ノ運轉

市營乗合自動車ハ警視廳ト協議ノ上左記ノ通り乗合自動車運轉線路及時間ノ變更並ニ一般ノ警戒取締ヲ實施セリ。

一 運轉關係

(一) 澁谷東京驛前間

午后二時三十分ヨリ同九時四十分迄東京驛前、日比谷赤坂見附、青山一丁目、中澁谷間ヲ東京驛前、數寄屋橋、土橋、櫻田、本郷町、御成門、飯倉、六本木、霜町、青山六丁

目、中澁谷間ニ路線ヲ變更シ區界ハ、土橋、飯倉、霞町ニ改メタリ。

午后二時ヨリ本線ハ平日ニ比シ、四割五分増車ヲ行ヒ、毎時平均二十一輛ヲ以テ夜半十二時迄運轉セリ。(一時間延長)

(二) 淀橋東京驛前間

午后二時三十分ヨリ同八時三十分迄東京驛前、日比谷、半藏門、淀橋間ヲ、東京驛前、竹橋、半藏前、淀橋間ニ路線ヲ變更シ區界ヲ竹橋、麴町九丁目、大木戸トセリ、本線ハ平日ニ比シ終日四割増車ヲ行ヒ、毎時平均二十一輛ヲ以テ夜半十二時迄運轉セリ。(二時間延長)

(三) 目黒東京驛前間

午后二時三十分ヨリ同八時三十分迄東京驛前、日比谷、芝園、目黒間ヲ東京驛、數寄屋橋、土橋、櫻田、本郷町、芝園、目黒間ニ改メタリ。

本線ハ早朝ノ運轉車數ヲ減シ午前九時ヨリ三割ノ増車ヲ行ヒ、毎時平均十九輛ヲ以テ午後十一時三十分迄運轉セリ。(三十分延長)

(四) 巢鴨、日比谷間

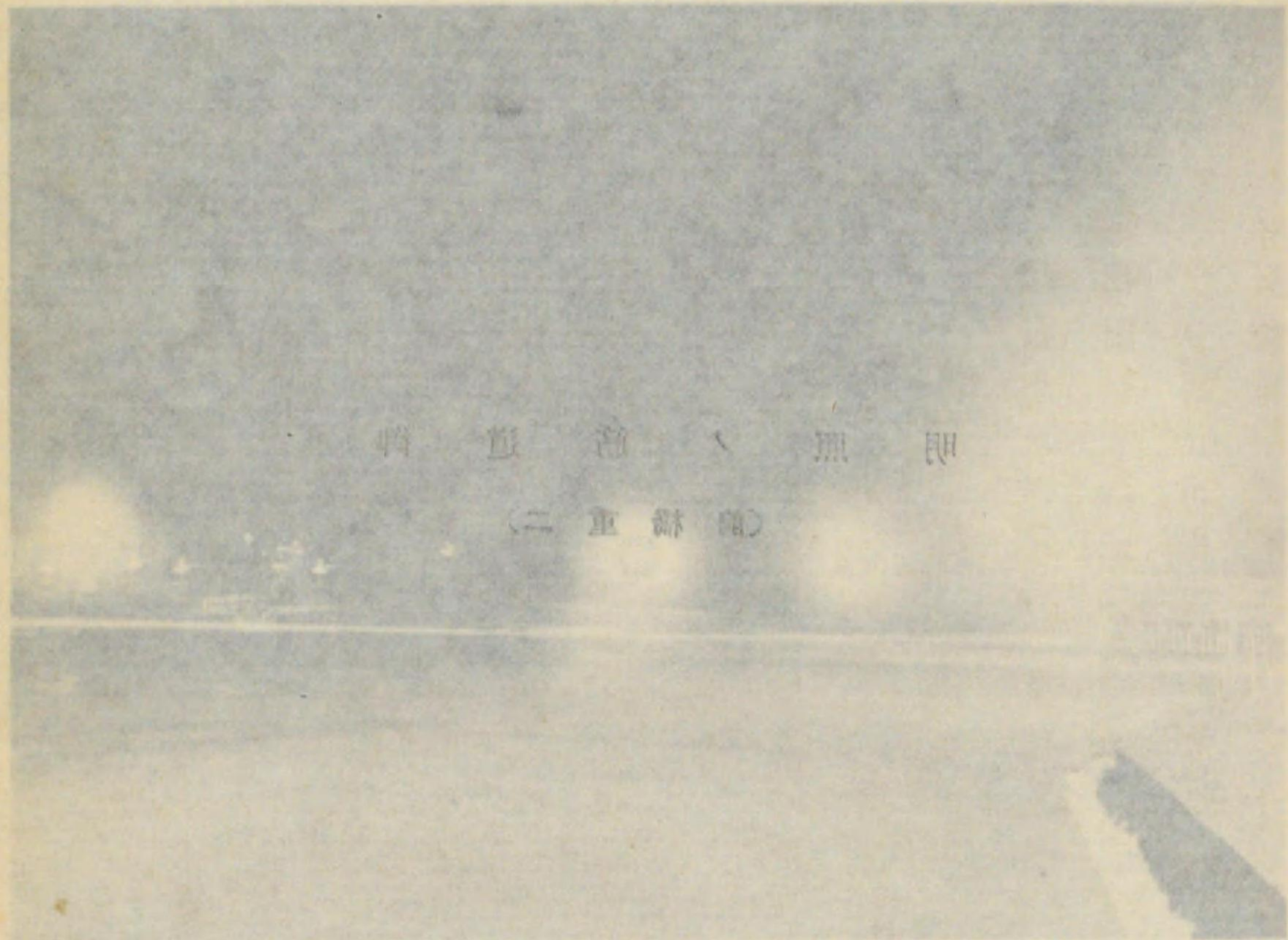
午後二時三十分ヨリ同九時迄、巢鴨春日町、一ツ橋、東京驛、日比谷間ヲ、巢鴨、春日

町、一ツ橋東京驛前間ニ改メタリ。
本線ハ朝夕運轉ナルモ終日運轉ニ改メ始業時ヲ午前九時トシ、平日ニ比シ三割増車ヲ行ヒ、毎時平均十四輛ヲ以テ午后十時三十分迄運轉セリ(二時間延長)
(五) 洲崎、護國寺前間、東京驛前東大久保間、何レモ朝夕運轉ナルヲ終日運轉ニ改メ始業時ヲ午前九時トシ増車ヲ行ヒ、午后十時三十分迄運轉セリ(二時間延長)
(六) 駒込―東京驛前間、雷門―大塚間、雷門―芝園間、駒込―押上間、水天宮―東京驛前間、何レモ早朝ノ運轉車數ヲ減シテ午前九時ヨリ増車ヲ行ヒ輸送ニ努メタリ。

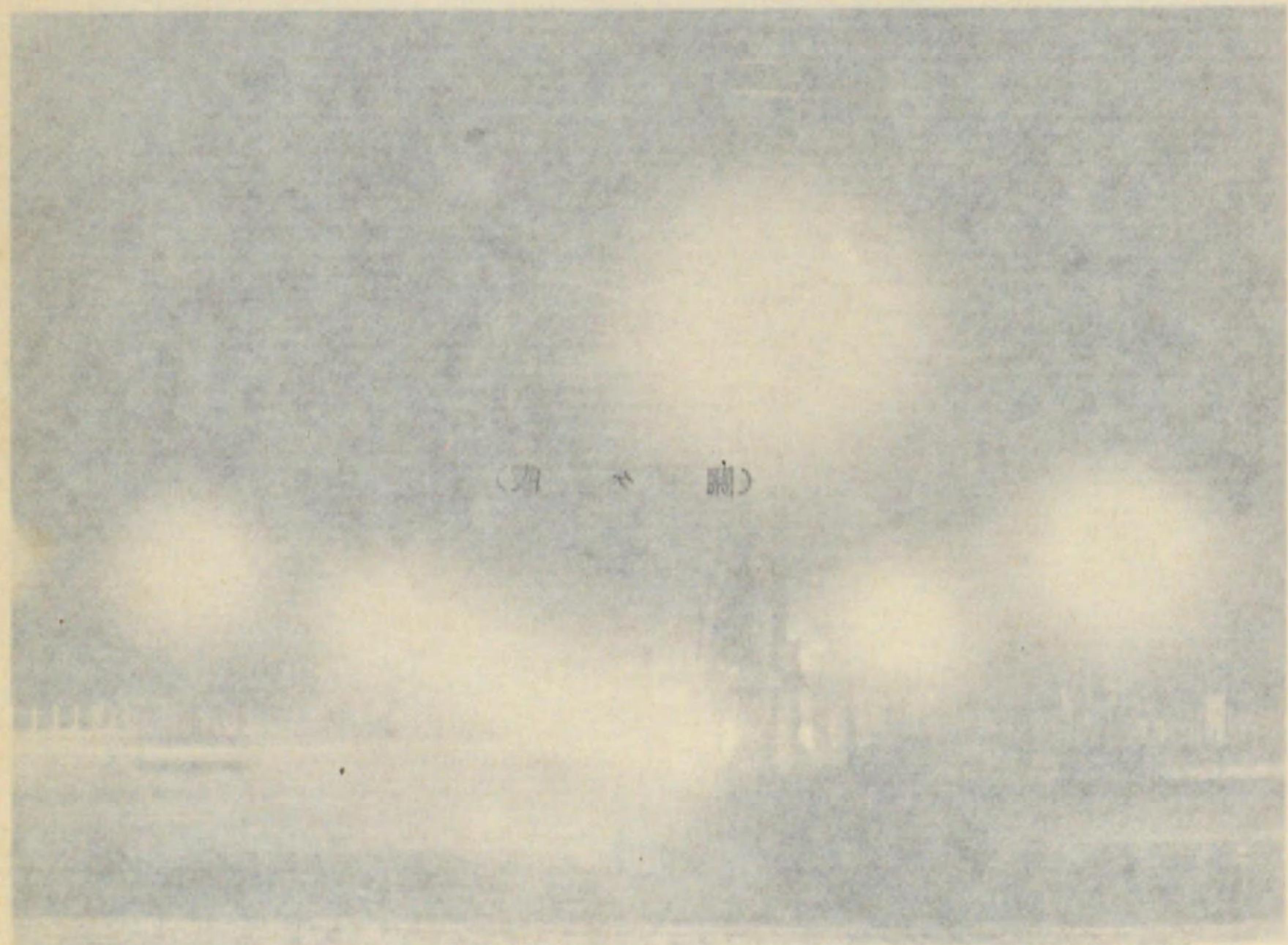
二月七日御大葬儀當日中ニ於ケル市營自動車ニ依ル輸送人員ハ、一五七、六三四人ニシテ最近平均一日乗客ニ比シ約四割七四ノ増加トス。

自動車課ノ警戒及取締
職員タルト僱員タルトヲ問ハス事情ノ許ス限リ休暇日ニ相當スルモノニ至ル迄出勤ヲ命シ、勤務ニ服セシメタリ。

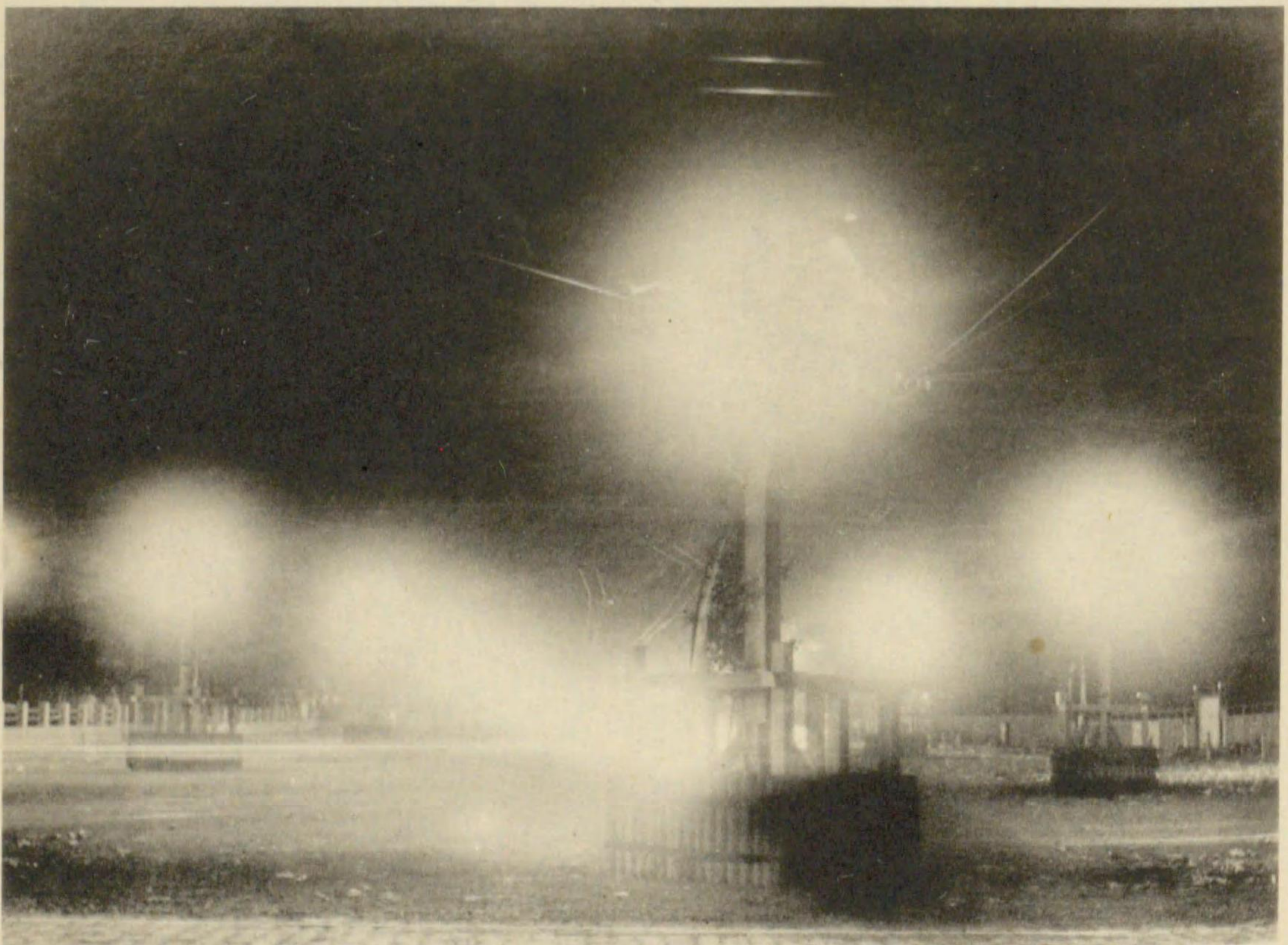
就中、御道筋其他主要地點ニハ、夫々職員ヲ配置シ、課長之カ指揮ニ當リ、警戒ニ努メ、幸ニ一ノ不詳事タニ見ルコトナク任務ヲ果スコトヲ得タリ。



御道筋ノ風景
(二重録)



御道筋ノ風景
(三重録)

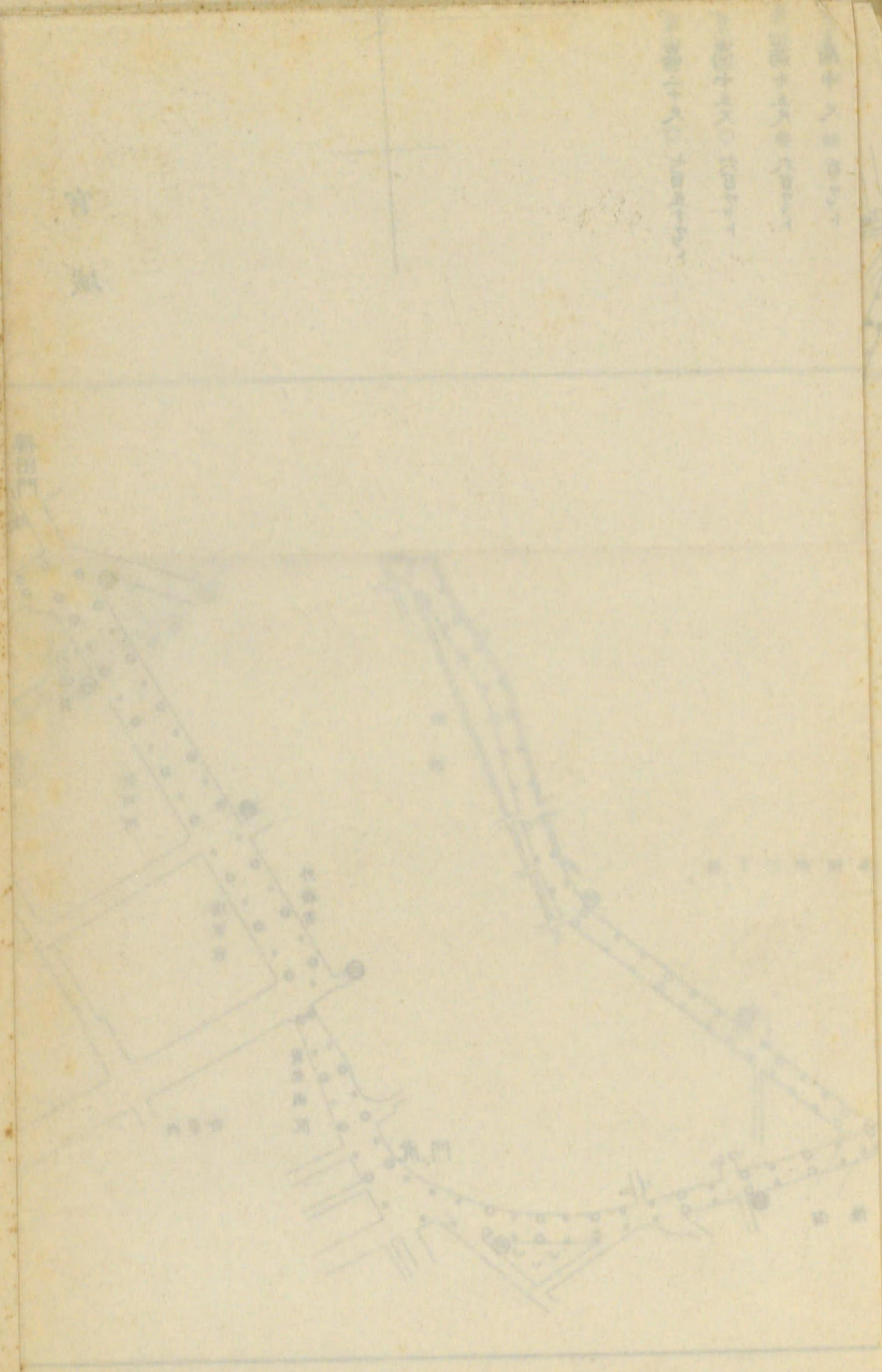


町一ツ橋東京驛前間ニ改メタリ、
 本線ハ朝夕運轉ナルモ終日運轉ニ改メ始業時ヲ午前九時トシ平日ニ比シ三
 割増車ヲ行ヒ毎時平均十四輛ヲ以テ午後十時三十分迄運轉セリ(二時間延長)
 (五)洲崎護國寺前間東京驛前東大久保間何レモ朝夕運轉ナルヲ終日運轉ニ改
 メ始業時ヲ午前九時トシ増車ヲ行ヒ午後十時三十分迄運轉セリ(二時間延長)
 (六)駒込(道)東京驛前間雷門ト大塚間雷門ト芝園間駒込(設)押上間水天宮ト東京
 驛前間筋レ重早朝ノ運轉車數ヲ減シテ午前九時ヨリ増車ヲ行ヒ輸送ニ努メ
 タリ、

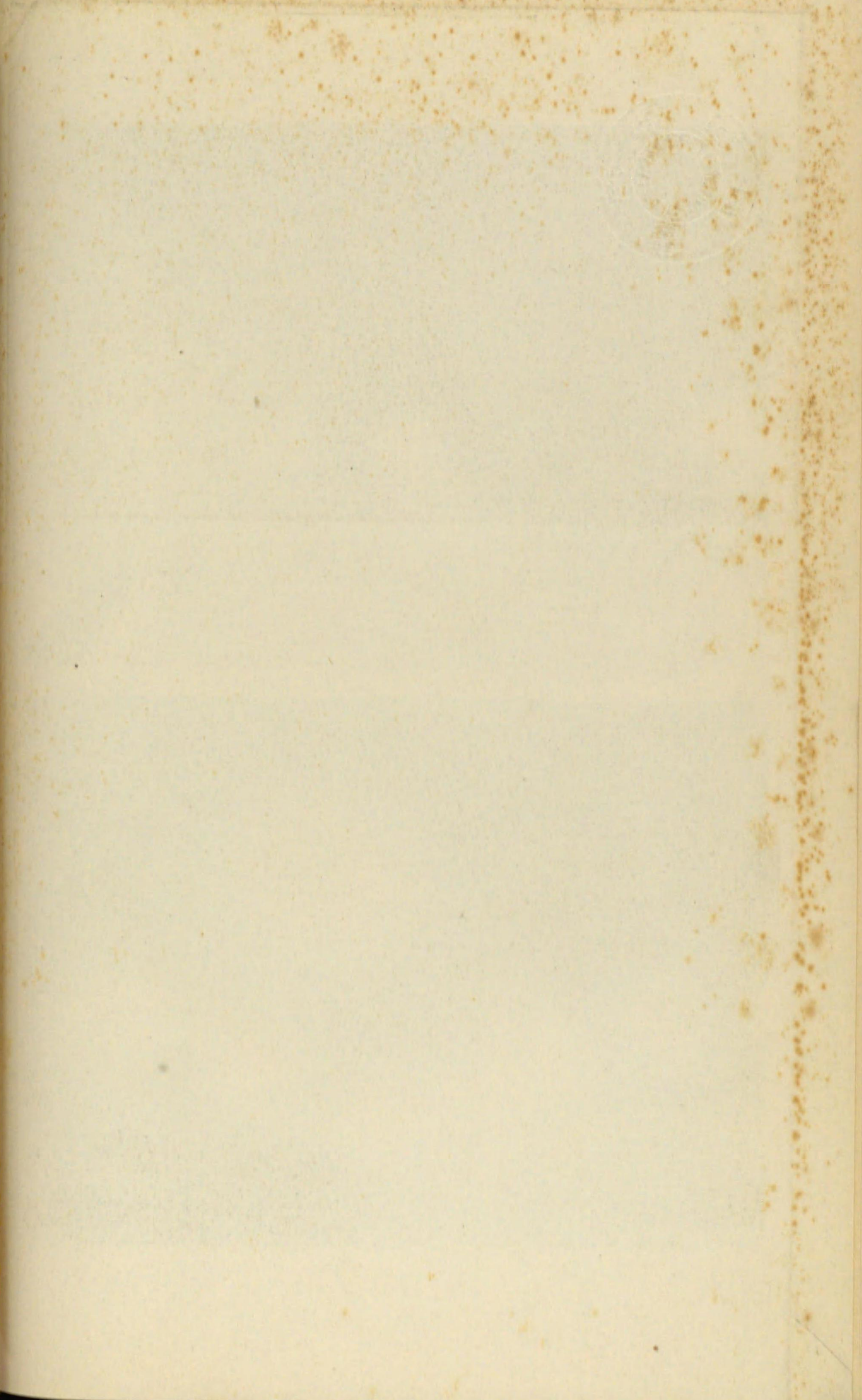
二月七日御大葬儀當日中ニ於ケル市營自動車ニ依ル輸送人員ハ一五七六三
 四人ニシ、照最近平均一日乗客ニ比シ約四割七四ノ増加トス。

自前車課ノ警戒及取締

職員タルト備員タルトヲ問ハス事情ノ許ス限リ休暇日ニ相當スルモノニ至
 ル迄出勤ヲ命ジ勤務ニ服セシメタリ、

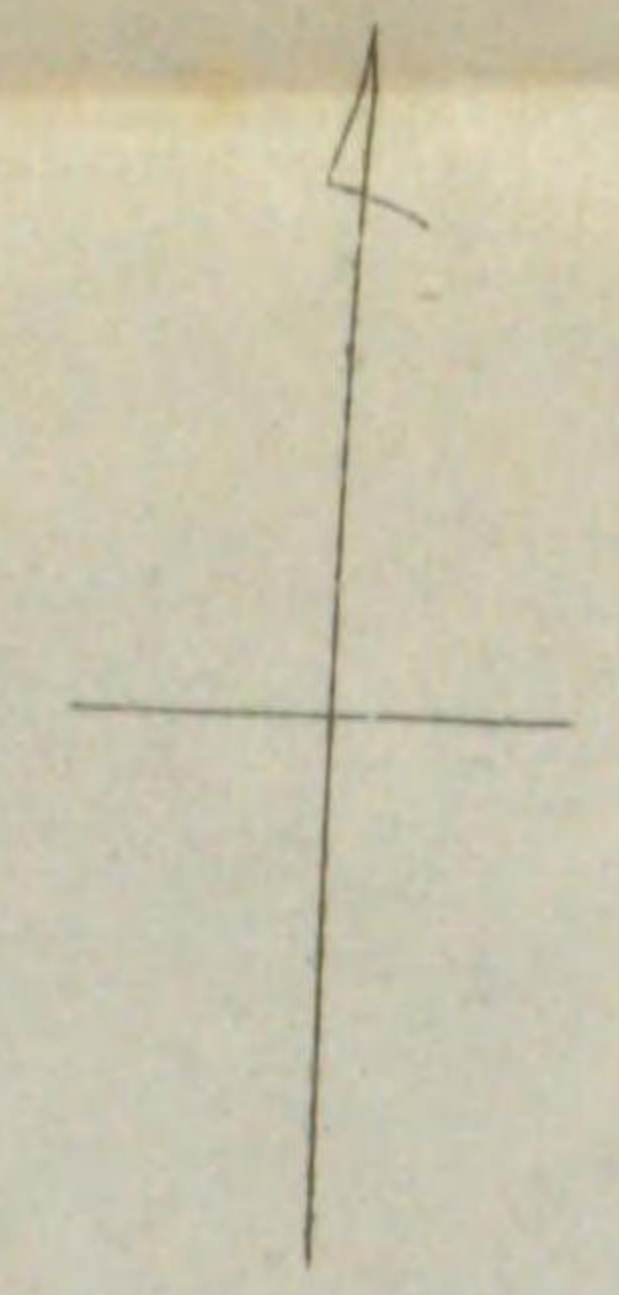
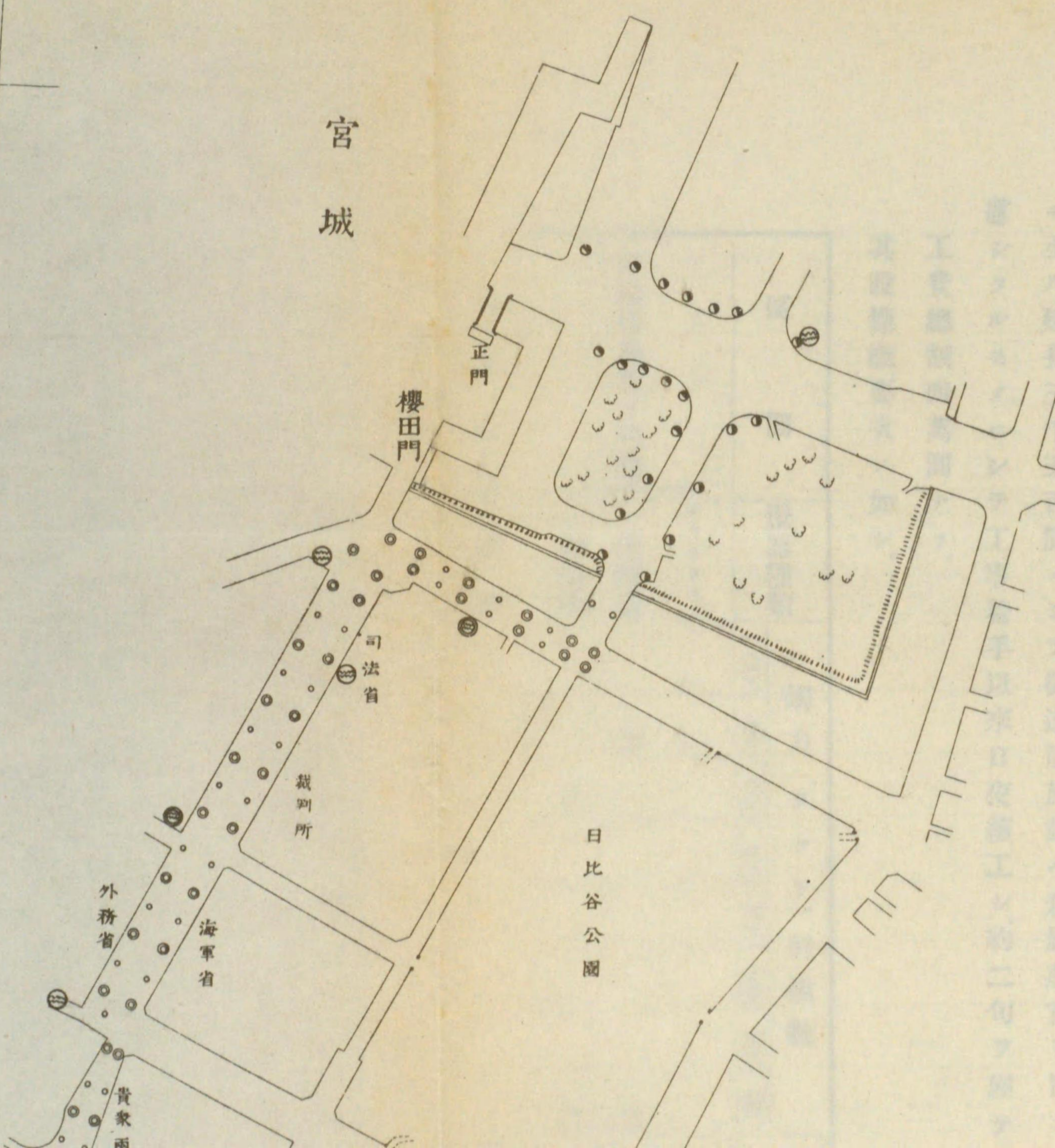


Handwritten text in Japanese characters, likely a title or description of the diagram. The text is written vertically and is somewhat faint. It appears to be a list of items or a set of instructions related to the diagram.

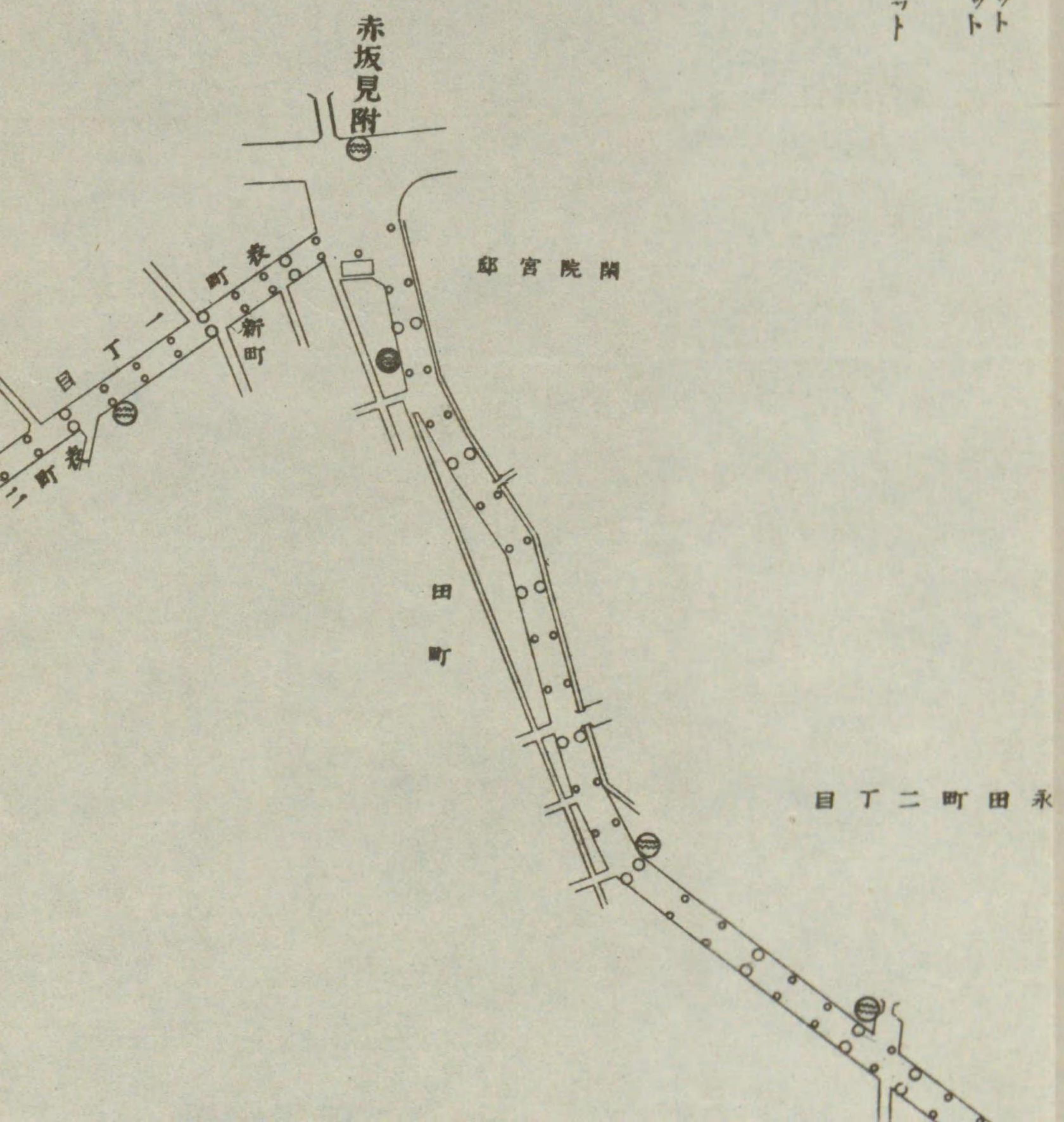


第二圖

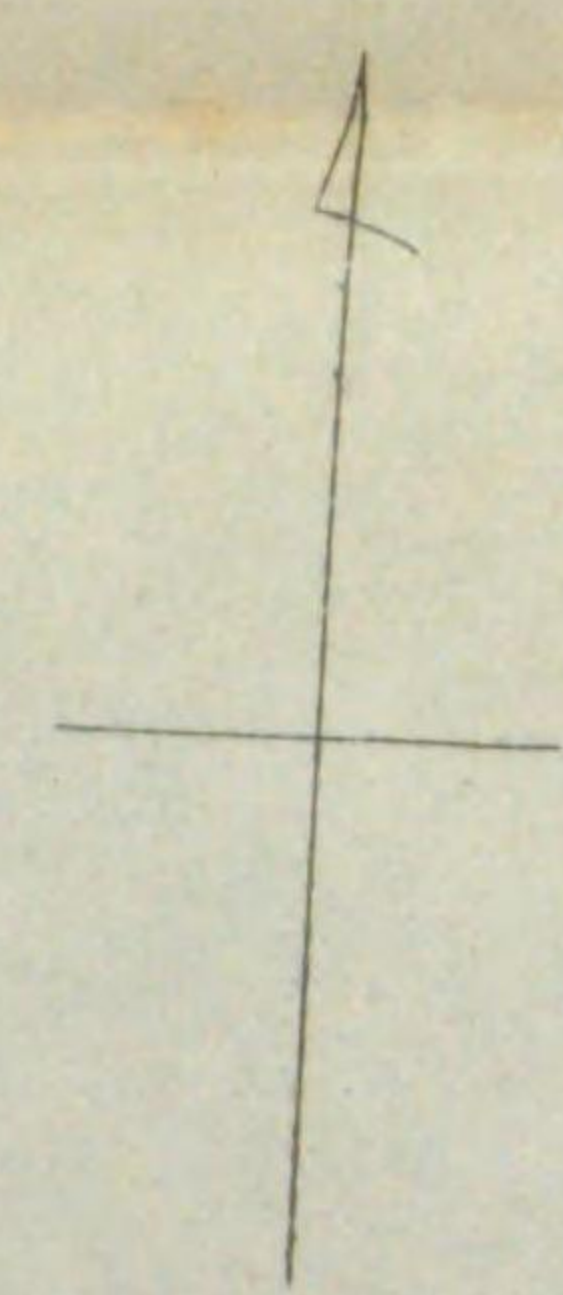
御道筋照明施設圖



- ◎ 一號燈籠 高二十尺 七百五十ワット
- 二號燈籠 高十五尺 六百ワット
- 三號燈籠 高十五尺 六百ワット
- 四號燈籠 高十尺 百ワット
- 一號ボールド光源高十六尺五寸 六百ワット
- 二號ボールド光源高十三尺 三百ワット
- エキステリヤ 七百五十ワット
- 既設変圧塔 一千ワット
- ◎ 新設変圧塔
- ◎ 既設変圧塔

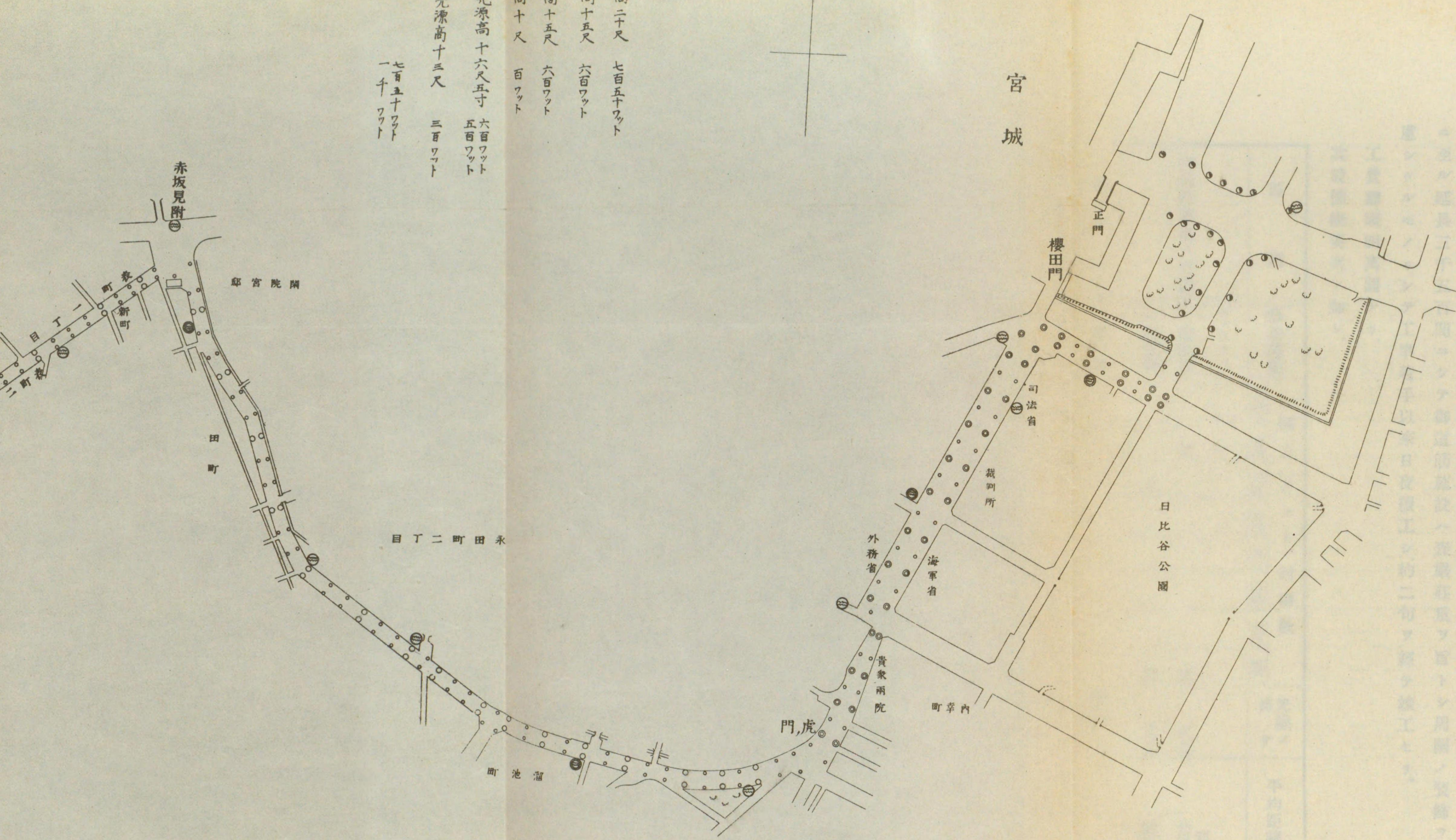


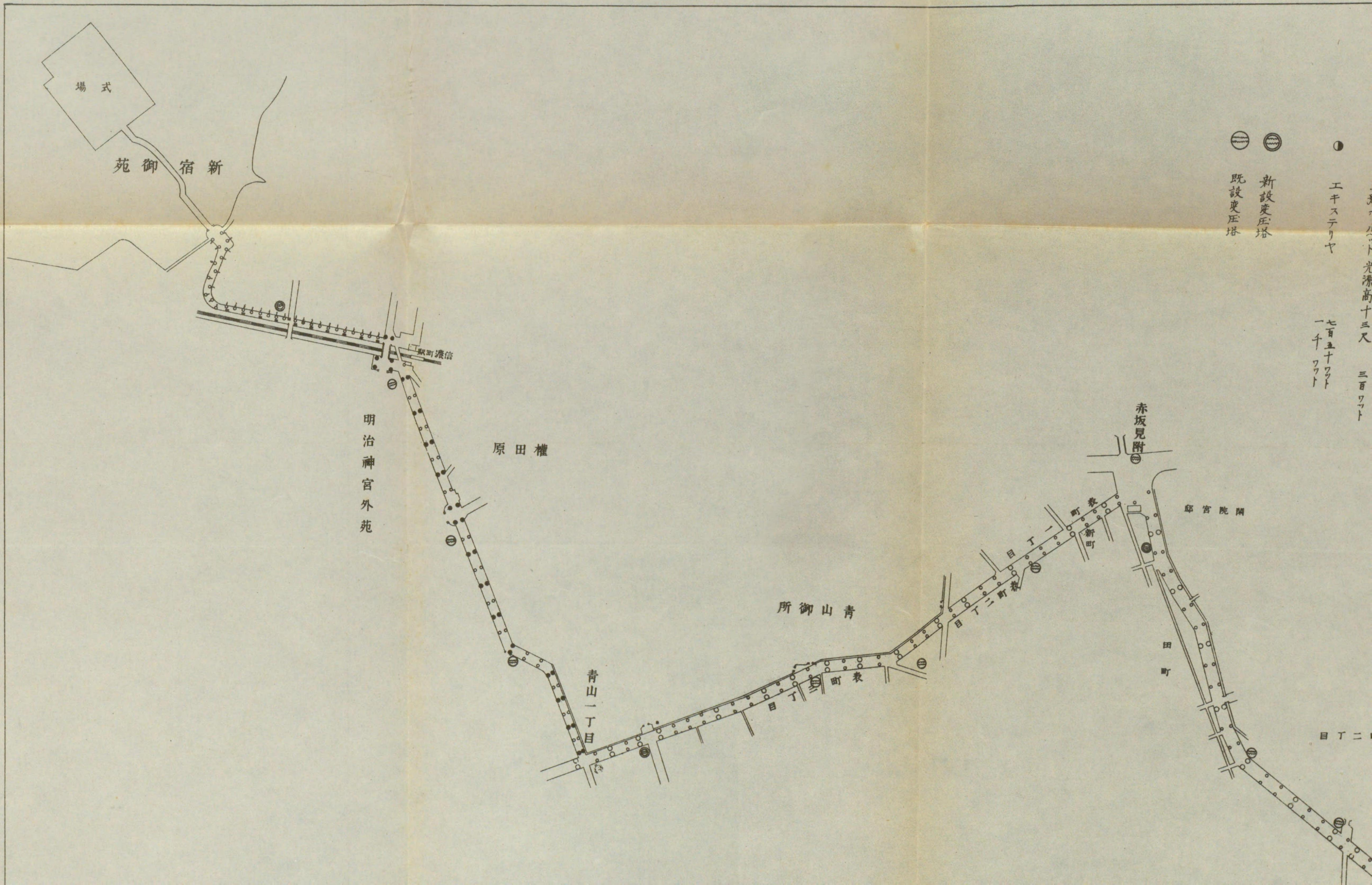
御道筋照明施設圖



- ◎ 一號燈籠 高二十尺 七百五十ワット
- 二號燈籠 高十五尺 六百ワット
- 三號燈籠 高十五尺 六百ワット
- 四號燈籠 高十尺 百ワット
- 一號ポールヘッド 光源高十六尺五寸 六百ワット
- 二號ポールヘッド 光源高十三尺 三百ワット
- エキステリヤ 七百五十ワット
- 一千ワット

既設変圧塔
新設変圧塔





場式

新宿御苑

明治神宮外苑

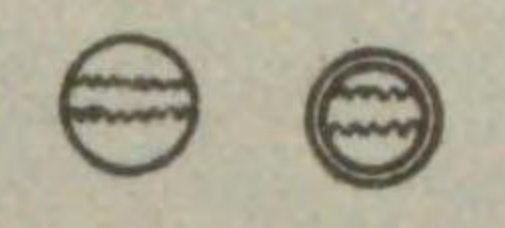
権田原

青山一丁目

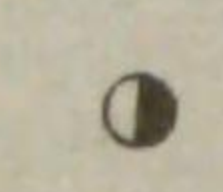
青山山御所

赤坂見附

開院宮邸



新設変圧塔
既設変圧塔



エキステリヤ

七百五十分
一千ワット

光源高十三尺 三百ワット

目丁二

① エキステリヤ
 ② 新設変圧塔
 ③ 既設変圧塔

七百五十ワット
 一千ワット

新 宿 御 苑

信濃町

明治神官外苑

原田権

赤坂見附

開院宮邸

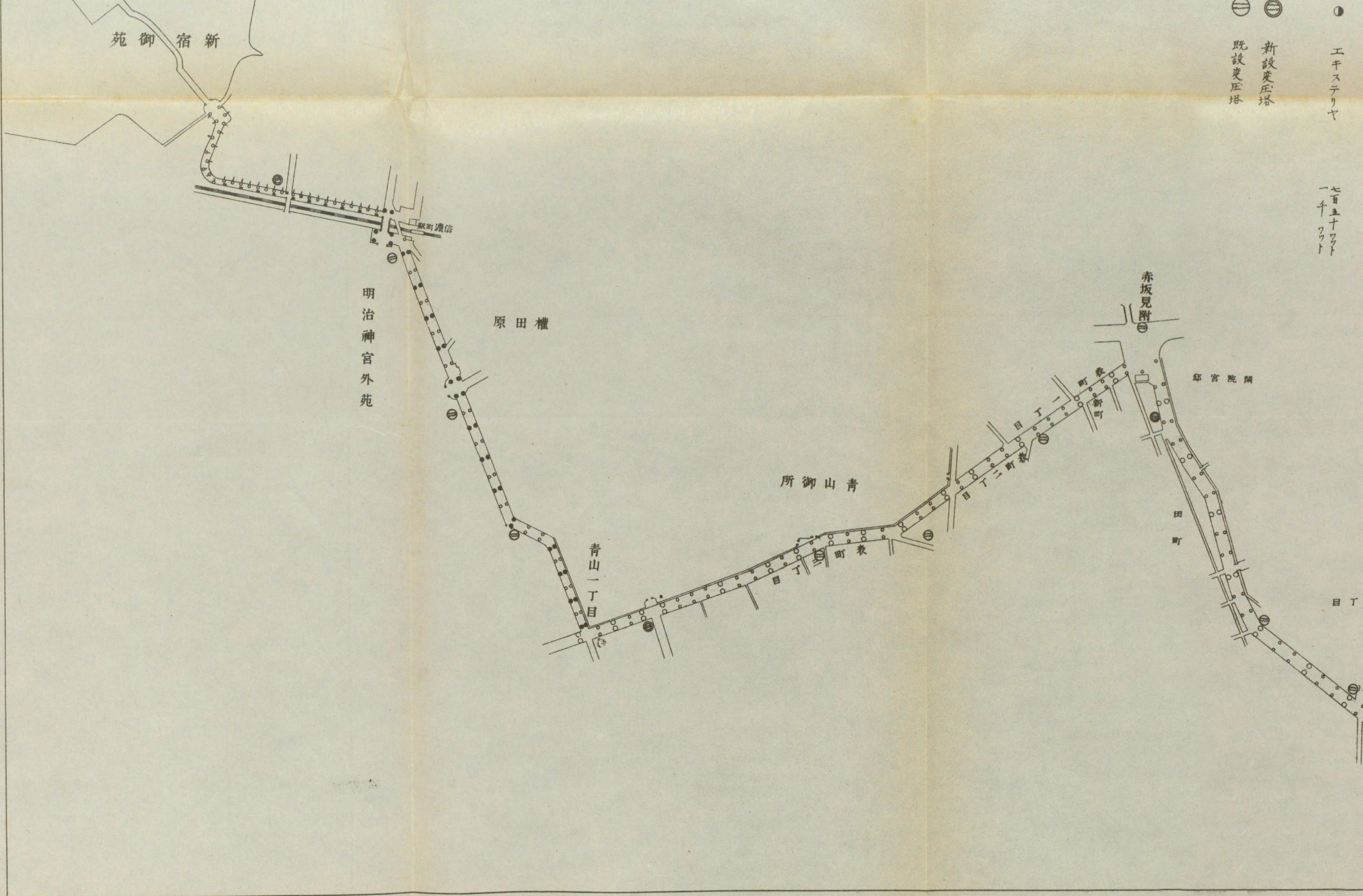
青山御所

青山一丁目

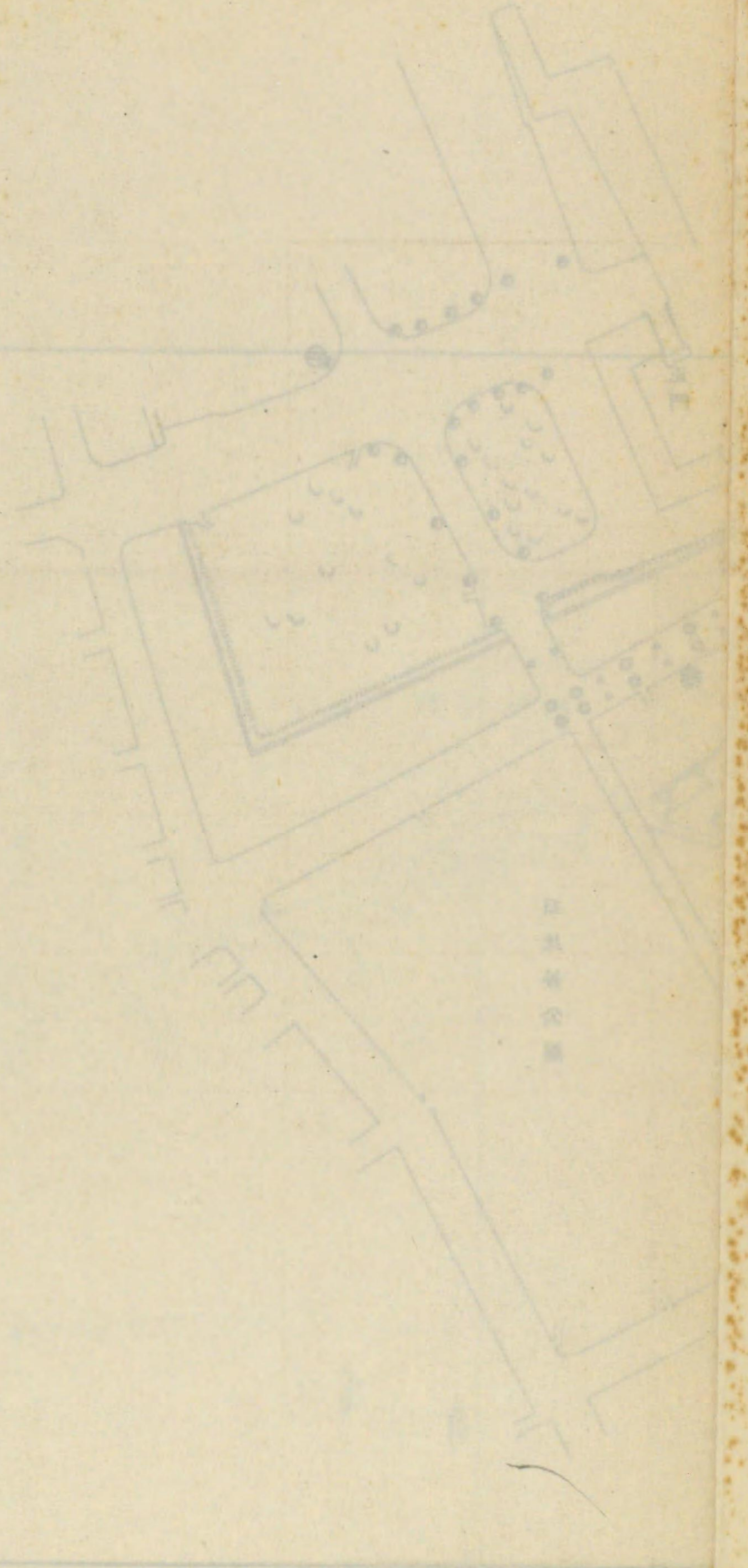
表町

田町

目丁



御道筋照胆表箱圖



當日御道筋警戒ニ當リタル職員ハ課長以下三十六名ナリ。

ハ 照明設備

御道筋ニ於ケル照明ノ設備ハ本市御大葬臨時事務委員會ニ於テ決定セル計畫ニ基キ、本市健築課ノ工事計畫ト相俟テ、調査ノ結果、一月中旬成案ヲ得ルヤ、直ニ準備ヲ進メ、一月下旬ヨリ工事ニ着手シ、宮城外苑、二重橋ヨリ新宿御苑正門前ニ至ル延長三千五百間ニシテ御道筋施設ハ森嚴莊重ヲ旨トシ、周圍ノ裝飾ヲ考慮シタルモノニシテ、工事着手以來日夜續工シ、約二旬ヲ經テ竣工セリ。

工費總額四萬圓ナリ。
其設備概要次ノ如シ。

| 區 間 | 燈器種類 | 燭力(ワット)別個數 | 光線ノ高さ | 平均距離 |
|----------|--------|------------|-------|-------|
| 宮城外苑虎ノ門間 | エキスタリヤ | 1000 | | |
| | 一號燈籠 | 750 | 19 | 兩側 |
| | 一號柱燈 | 600 | 37 | 210.0 |
| | | 500 | 32 | 16.5 |
| | | 300 | | |
| | | 250 | | |
| | | 100 | | |
| | | 計 | | 250.0 |

| | | | | |
|----------|------|-----|-----|-----|
| 虎ノ門赤坂見附間 | 二號燈籠 | 三 | 一五〇 | 三五〇 |
| 一號柱燈 | 五 | 一六五 | 二一〇 | 二〇〇 |
| 赤坂一丁目附間 | 四號燈籠 | 三〇 | 一五〇 | 三〇〇 |
| 一號柱燈 | 四 | 一六五 | 二〇〇 | 二〇〇 |
| 青山一丁目間 | 三號燈籠 | 三 | 一五〇 | 三〇〇 |
| 一號柱燈 | 六 | 一六五 | 二〇〇 | 二〇〇 |
| 信濃町間 | 四號燈籠 | 二七 | 一〇〇 | 二七〇 |
| 一號柱燈 | 二 | 一〇〇 | 二〇〇 | 二〇〇 |
| 信濃橋 | 三號柱燈 | 二 | 一〇〇 | 二〇〇 |
| 御苑道曲角間 | 三號柱燈 | 二 | 一〇〇 | 二〇〇 |
| 御苑道入口間 | 三號燈籠 | 二 | 一〇〇 | 二〇〇 |
| 一號柱燈 | 二 | 一〇〇 | 二〇〇 | 二〇〇 |
| 四谷見附 | 二號燈籠 | 四 | 一〇〇 | 四〇〇 |
| 二號燈籠 | 四 | 一〇〇 | 四〇〇 | 四〇〇 |
| 四谷鹽町 | 二號燈籠 | 四 | 一〇〇 | 四〇〇 |
| 二號燈籠 | 四 | 一〇〇 | 四〇〇 | 四〇〇 |
| 新宿一丁目 | 二號燈籠 | 四 | 一〇〇 | 四〇〇 |
| 二號燈籠 | 四 | 一〇〇 | 四〇〇 | 四〇〇 |

| | | | | | | | | | | | | |
|--------|-----|---|---|----|----|----|----|---|----|-----|-----|-----|
| 合計 | 投光器 | 二 | 五 | 一七 | 七九 | 三〇 | 一四 | 二 | 二 | 三六八 | 御道筋 | 三三三 |
| 外ニ警視廳分 | | | | | 一五 | 二 | 二 | 二 | 一九 | 其他 | 三五 | |

而シテ宮城外苑ヨリ新宿御苑ニ達スル御道筋兩側植樹帶、車道又ハ歩道ヘ二
 十間毎ニ春日型燈籠、リツブルド、グロープ街燈照明器具ヲ交互ニ建設シ燈柱ハ
 黑白布捲トナシ、一〇〇一七五〇ワット各種電球ヲ場所ニ應シ、燭光ヲ變ヘテ使
 用セリ、其施設セル燈數ハ總計三四七燈、總燭光二十七萬燭光ニ及ヒ、二月六日試
 點火ヲ行ヒ御大葬當夜及八、九日兩夜計四日間點火セリ。
 其他御道筋以外ノ照明設備ハ主トシテ御大葬儀當夜參列諸員ノ通行路警戒
 ト附近町内ノ奉送者ノ安全ヲ兼ネタルモノニシテ既設電柱又ハ其他ノ建造物
 ニ臨時施設ヲナシタリ。

二 配 電

御大葬儀當日、照明ニ關シテ萬遺漏ナキヲ期スルタメ、電力課之カ任ニ當リ、諸
 般ノ準備及設備ヲナス。概要次ノ如シ。

- 一 電車線路ノ點檢ハ一月九日起工シ細密ニ亘リ點檢ヲナシ不良個所等ノ手入ヲナシ二月六日ヲ以テ終了ス、
- 二 既設電車柱ニ點火セル柱燈點檢ハ一月二十三日起工シ不良個所ノ張替等ヲナシ二月六日ヲ以ッテ終了ス、
- 三 スパン線ノ調査ハ一月十三日起工シ電車線路ヲ最低十五米突以上ニ繰上ケヲナシ二月六日ヲ以テ終了ス、
- 四 鐵柱移轉工事ハ一月十四日起工シ御道筋交通ニ支障トナル可キ鐵柱權田原附近及虎ノ門交叉點内幸町一丁目ニ於テ八本建設替ヲナシ一月二十八日ヲ以テ終了セリ(工事費三〇一圓)
- 五 御道筋ニ當レル地中線入孔貳拾貳個所ニ就テハ一月二十八日ヨリ細密點檢ヲナシ釜蓋其ノ他不良個所ノ手直シ及川砂充滿角材補強等ヲナシ二月三日ヲ以テ終了セリ、

六 街路照明用電燈低壓幹線ノ架設ハ府立第一中學校前ヨリ信濃橋間御道筋燈籠及街燈ヲ供給スヘキ電線路ニシテ一月二十五日起工シ御道筋兩側ニ架設ス使用電線ハピーエス四番六番ノ二種及四種線ニシテ亘長五、一九

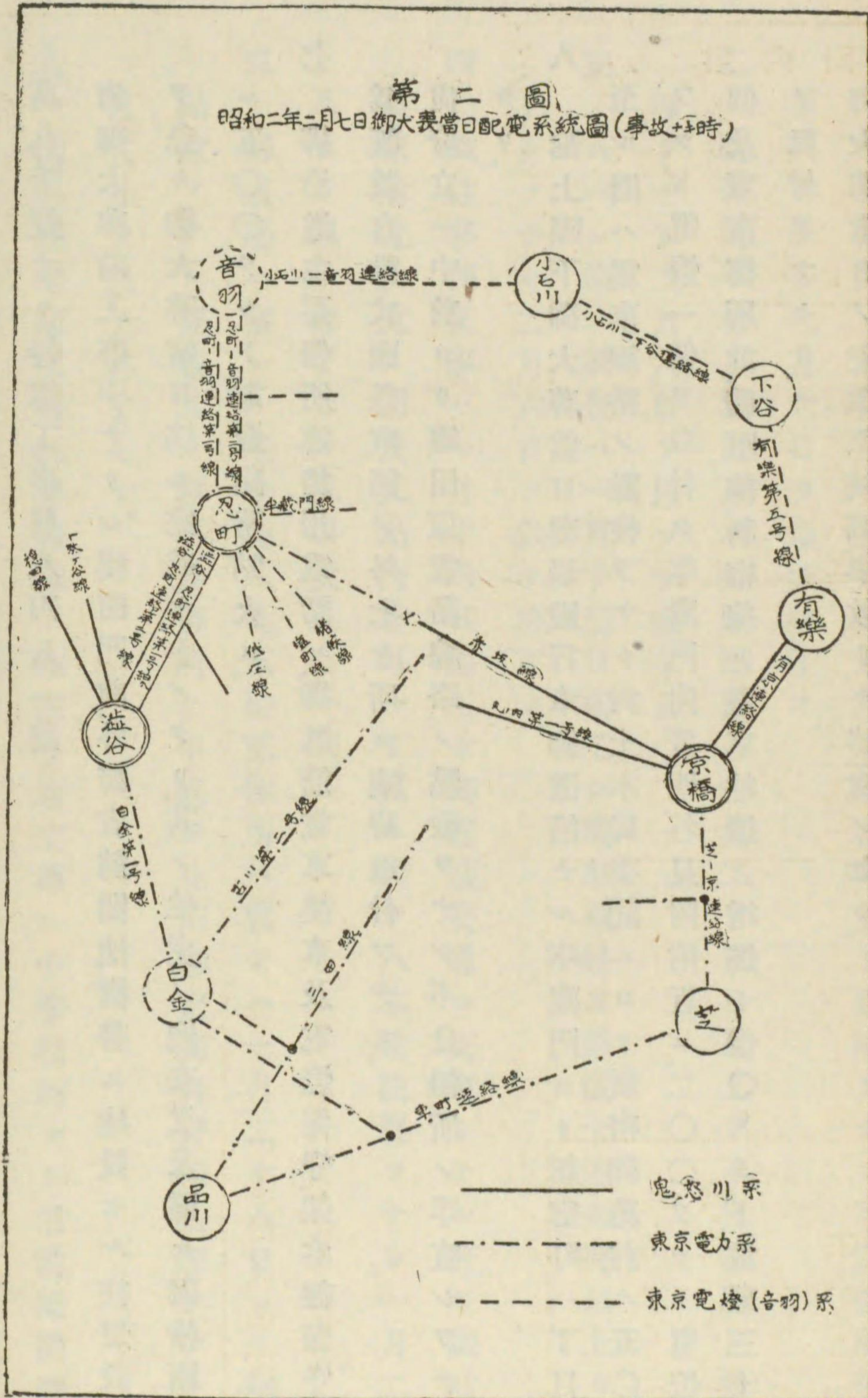
三軒延長二〇、七七二軒ナリ、而シテ本幹線ニ依リ供給(電燈施行)點火セル電燈ハ五〇〇ワット六〇〇ワット及八〇〇ワットノ三種類ニシテ總個數貳萬八千燈ナリ(幹線工事費八、四八一圓)

尙御大葬前工事中ナリシ櫻田門前、外務省前間植樹帶ニ建設セル柱燈設備ヲ急キ御大葬當日迄ニ完成セシメタリ、其ノ他虎ノ門交叉及霞ヶ關橫斷場ニ五〇〇ワット電燈臨時點火ス、

七 御沿道主要個所連絡用電話ハ、御道筋電車操車及電燈保守、架空線保守ノ爲既設自動式應急電話ノ外七ヶ所ニ臨時取付ヲナス、
尙府立一中前ヨリ權田原電話線路ノ點檢ヲナシ不良個所ノ手直シヲナシタリ、

八 聖上陛下御大葬當日葬場殿行幸御道筋ナル半藏門ヨリ新宿町一丁目ニ至ル間ハ電車線路ノ點檢ヲナシ尙土木局委託ニヨリ新宿御苑前ニ五〇〇ワット電燈一個ヲ取付ケ半藏門附近四谷見附附近ニ二〇〇ワット電燈五個及東宮御所前、麴町線、新宿線ノ電車柱燈ノ増燭一〇〇ワット電球三十二個ノ取付ヲナセリ、

御大葬當日ノ配電系統圖(事故ナキ時)次ノ如シ、



ホ 軌道ノ修繕
軌道ノ補修ニ就テハ工務課之ヲ分擔ス、概要次ノ如シ。

| 箇所 | 數量 | 事業ノ種類 | 着手月日 | 竣工月日 |
|-----------|----------|-------------------------------|-------|--------|
| 青山權田附近 | 路長一八八、間五 | 本區間ハ專用軌道ナルヲ以テ敷石張工事ヲナス | 一月八日 | 一月二十日 |
| 虎ノ門停留所附近 | 同 | 線路枕下ノタメ雨水停滯ノ懼レアリシヲ以テ軌道上路工事ヲナス | 一月十五日 | 一月二十五日 |
| 霞町停留場附近 | 三〇間 | 御道筋ノ運轉中止ノ爲メ臨時設置ヲナセリ | 二月二日 | 二月四日 |
| 御道筋軌道内排水溝 | 一ヶ所 | 排水溝ノ補強工事ヲナセリ | 一月二十日 | 一月三十一日 |

御大葬儀當日御道筋軌道内ニ土木局ト協力シ淨砂ヲ敷均シ鹵簿御通過後ハ更ニ之レカ排除作業ノ爲メ御道筋區間ヲ左記ノ通り區分シ各其警戒ノ任務ニ當レリ。

ハ 電氣部關係主管經費

工費總額ハ金七萬五千五百圓餘ニシテ其内譯ハ左表ノ如シ。

| 種別 | 材料費 | 工費 | 運搬費 | 計 |
|-----------|----------|--------|----------|-----------|
| 外線(電力課ノ分) | 五・六六三・九四 | 六二二・〇〇 | 三・七一三・三六 | 九・九九九・三〇 |
| 同(電燈課ノ分) | — | — | — | — |
| 同 增設位置替 | 五四・一〇 | 六〇〇 | — | 一七・六一五・七五 |
| 同 工事用 | 四九六・八七 | 五二・六二 | 四〇〇・四 | 六〇・一〇 |
| | | | | 五八九・五三 |

| 同器具其他 | 内線費 | 電球費 | 電氣料 | 小計 | 軌道工事費 | 合計 |
|--------|----------|----------|--------|-----------|-----------|-----------|
| 一九九・四三 | 六・五五〇・三〇 | | | | | |
| 二・〇七 | 七二二・九五 | | | | | |
| 二〇一・五〇 | 七・三六八・二五 | 二・六八八・八五 | 五二一・六二 | 三九・〇四四・九〇 | 三六・四五六・〇〇 | 七五・五〇〇・九〇 |
| | 九五・〇〇 | | | | | |

其二 水道設備

御道筋及葬場殿ニ於ケル水道設備其他御大葬儀當日萬一ノ場合ニ備フル爲メ、御大葬臨時事務委員會水道部ノ決定ニヨリ事務分担ヲ定メ、掛員總數百九十三名ヲ以テ、御道筋沿道並其附近ニ於ケル消火栓ノ看守及應急處置ニ従事ス、事務分掌及執行ノ概況左ノ如シ。

御大葬臨時事務委員會水道部事務分科

第一條 水道部ニ總務掛第一掛、第二掛、第三掛ノ四掛ヲ置キ、各掛ニ掛長一名主

任及掛員若干名ヲ置ク

掛長、主任及掛員ハ水道局員中ヨリ部長之ヲ命ス

第二條 各掛ノ分掌事項左ノ如シ

總務掛

- 一 水道設備ノ計畫決定並豫算決算ニ關スル事項
- 一 文書ノ受發並報告ニ關スル事項
- 一 提案及收支經理ニ關スル事項
- 一 物品ノ調度ニ關スル事項
- 一 諸交渉ニ關スル事項
- 一 廳中警火宿直ノ取締ニ關スル事項
- 一 一給水状態ノ視察市内水道施設並給水取締ニ關スル事項
- 一 他ノ掛ニ屬セサル事項

第一掛

- 一 市施設給水設備ノ計畫調査並施工ニ關スル事項
- 一 大喪使ノ請求ニ係ル給水工事ノ施行並設備ノ監督ニ關スル事項

- 一 轎車通御道筋沿道及附近消火栓ノ看守並事故處理ニ關スル事項
- 一 臨時給水所ノ看守並事故處理ニ關スル事項
- 一 臨時消火配水ニ關スル事項
- 一 一般修繕工事ノ指揮監督ニ關スル事項

第二掛

- 一 新宿御苑附近四谷區内及千駄ヶ谷町消火栓ノ巡視並事故處理ニ關スル事項

項

第三掛

- 一 水壓ノ調節其他送配水ニ關スル事項

第三條 掛長ハ部長ノ命ヲ承ケ分掌事項ヲ處理シ掛員ヲ指揮監督ス、主任ハ掛長ノ命ヲ承ケ所屬員ヲ指揮シ擔任ノ事務ヲ處理ス、

イ 消火栓看守並水壓増加

- 第一班 主任一人 係員二人 傭員八人

凱旋道路ヨリ虎ノ門迄九ヶ所看守

- 第二班 主任一人 係員四人 傭員十二人

虎ノ門ヨリ赤坂見附迄十二ヶ所看守

- 第三班 主任一人 係員五人 傭員十五人

赤坂見附ヨリ青山北町一丁目迄十六ヶ所看守

- 第四班 主任一人 係員二人 傭員二人

青山北町一丁目ヨリ御苑正門迄二ヶ所看守

- 第五班 主任一人 係員四人 傭員七人 人夫三人 リヤカー一臺

青山南町一丁目中山邸跡ニ天幕張詰所ヲ置キ各班ノ連絡ヲ保チ御道筋及附近消火栓ノ事故應急處置ヲ爲スコトトセリ。

尙新宿御苑並其ノ附近ニ於ケル水壓ノ調節消火栓ノ巡視及應急處置ヲ爲サシムルコトトシ水道局係員ヲ左ノ五班ニ分チ之ニ從事セシメタリ、

- 第一班 主任一人(淨水課機關掛長) 係員五人

淀橋淨水場ニ置キ送水水壓ノ調節ヲ爲ス

- 第二班 主任一人 係員三人 傭員八人

新宿町全丁、旭町、千駄ヶ谷町消火栓三十二箇所巡視

第三班 主任一人 係員二人 備員六人

内藤町、大番町、鹽町、忍町、永住町、消火栓二十四箇所巡視

第四班 主任一人 係員二人 備員四人

右京町、平永町、東西信濃町、消火栓十四箇所巡視

第五班 主任一人 係員六人 備員八人

大木戸出張所内ニ置キ各班ノ連絡ヲ保チ消火栓ノ事故應急處置ヲ爲ス。

(附記)

新宿御苑内ノ消火栓其ノ他ノ給水設備ヲ同所水道局臨時詰所詰員ニテ給水其ノ他一切ヲ掌理セリ。

而シテ水壓並配水上遺憾ナカラシムル爲配水系統ヲ變更シ臨機ノ處置ヲ爲セリ其ノ概要左ノ如シ。

從來四谷區ノ内新宿一丁目ヨリ四谷見附ニ至ル電車線ノ南部地域及麴町區ノ内高臺地ハ擴張第一期工事完成シ青山線通水後唧筒ノ負擔減少ヲ計ル爲赤坂區青山北町二丁目ヨリ明治神宮外苑内ヲ通過シ四谷區大番町通ヲ經テ

鹽町三丁目電車線路ニ至ル六百耗本管ニヨリ和田堀給水區域ニ變更シアリテ萬一出火等ノ場合水壓力ヲ増加セシムルコト不能ニヨリ大葬儀ノ三日以前ニ於テ明治神宮外苑内ノ制水弁ヲ閉鎖スルト同時ニ新宿御苑通用門前唧筒線ノ制水弁ヲ開キ前記區域ヲ唧筒線配水區域ニ切替ヘ大葬儀當日ハ唧筒ノ水壓力ヲ平均二十五封度ニ上昇(大正十五年十一月二十五日迄ハ二十封度)運轉セシメ萬一出火アリタル場合ハ直ニ必要ニ應シ水壓力ヲ増加送水シ得ル準備ヲ爲シ置ケリ。

送水唧筒ノ水壓力増加ニ因ル全區域ノ鐵管及附屬器具並給水裝置等ノ事故發生ヲ防止スル爲新宿三丁目地先ノ三十三吋及新宿一丁目地先本郷線八百耗並鹽町三丁目地先五百耗及其ノ附近枝管ノ制水弁ヲ切替前ノ水壓力程度ニ低下スル迄臨機制限ヲ加フルコトトセリ。

尙右ニヨリ水壓力増加區域内ニ於ケル配水鐵管及附屬器具並給水裝置等ノ事故ノ有無ハ巡視係ヲ置キ調査セシメタリ。

ロ 給水所設置

御道筋七ヶ所ニ臨時給水所ヲ設置シ沿道拜觀者ノ飲用ニ供セリ其ノ位置及

構造概要左ノ如シ。

位置

- 一、麴町區西日比谷町日比谷公園西北角 一ヶ所
- 二、麴町區内幸町二丁目議事堂裏西南角 一ヶ所
- 三、赤坂區田町四丁目十五番地角 一ヶ所
- 四、赤坂區田町一丁目一番地先 一ヶ所
- 五、赤坂區表町四丁目十四番地先 一ヶ所
- 六、赤坂區青山北町一丁目一番地先 一ヶ所
- 七、四谷區西信濃町慶應病院西裏通 一ヶ所

構造概要

檜製水栓柱高サ地上水栓口迄二尺二寸トシ水栓ノ下ニ檜製流シ臺ヲ取付ケ
鎖付水含コップ三個ヲ備フ。

尙水栓ノ近クニ水呑所ヲ標示スル電燈ヲ建設ス。

ハ 水道部關係主管經費

金貳千六百參拾圓也

豫算總額

内譯

金壹千六百七圓也

給水所設置費豫算額

金壹百五圓也

給水所標示電燈設備費豫算額

金九百拾八圓也

消火栓蓋其ノ他改造費

「附記」 健康診斷並細菌検査

水道従業員中配水作業ニ従事スル左記六百十六名ニ對シ、健康診斷並糞便及尿ノ細菌検査ヲ施行セリ。

- 一 羽村派出所 一二名
- 二 村山貯水池 一三三名
- 三 境淨水場 七五名
- 四 和田堀給水場 七名
- 五 淀橋淨水場 三二三名
- 六 大木戸出張所 五八名
- 七 本郷給水場 四名

八 芝給水場

四名

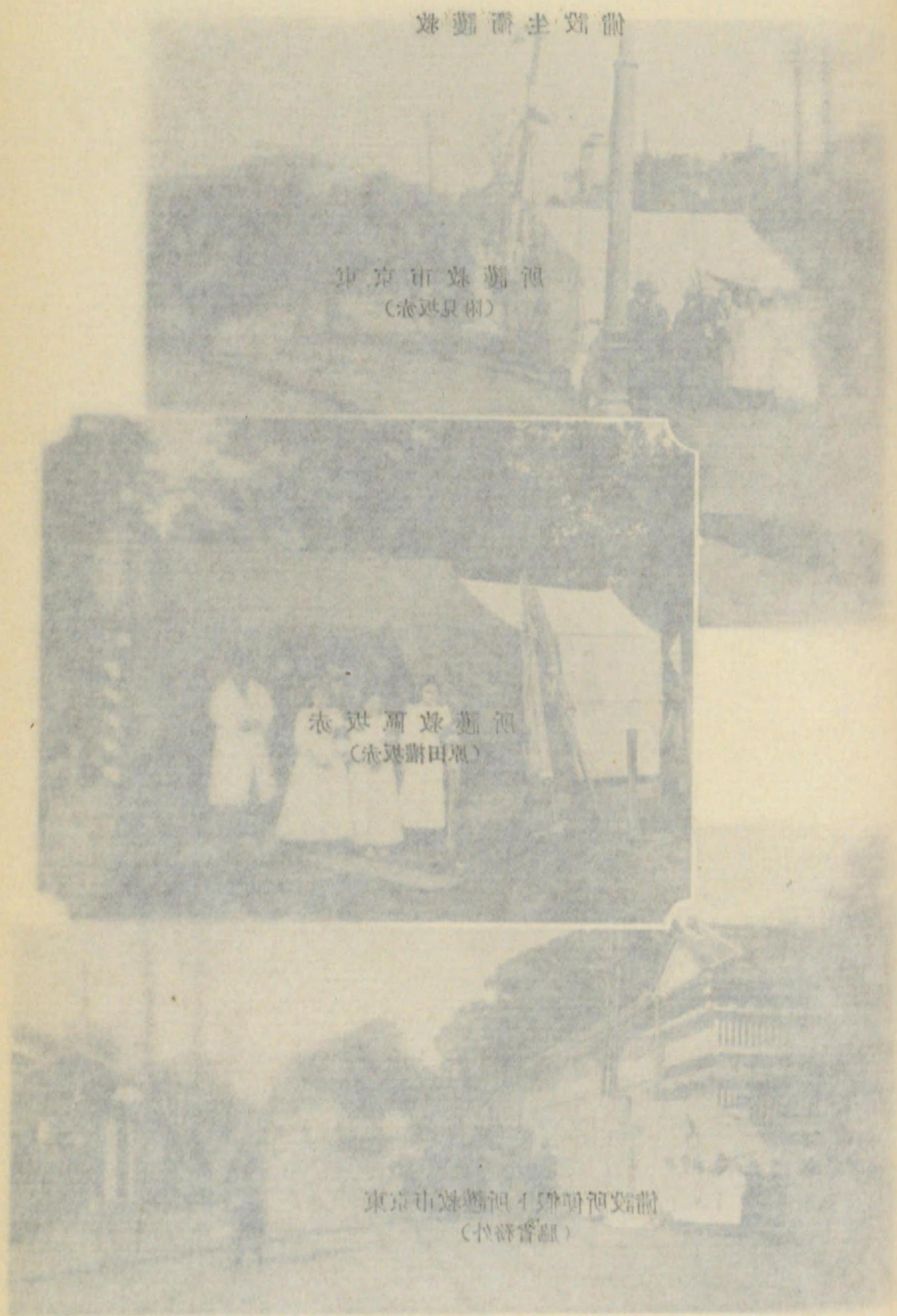
計

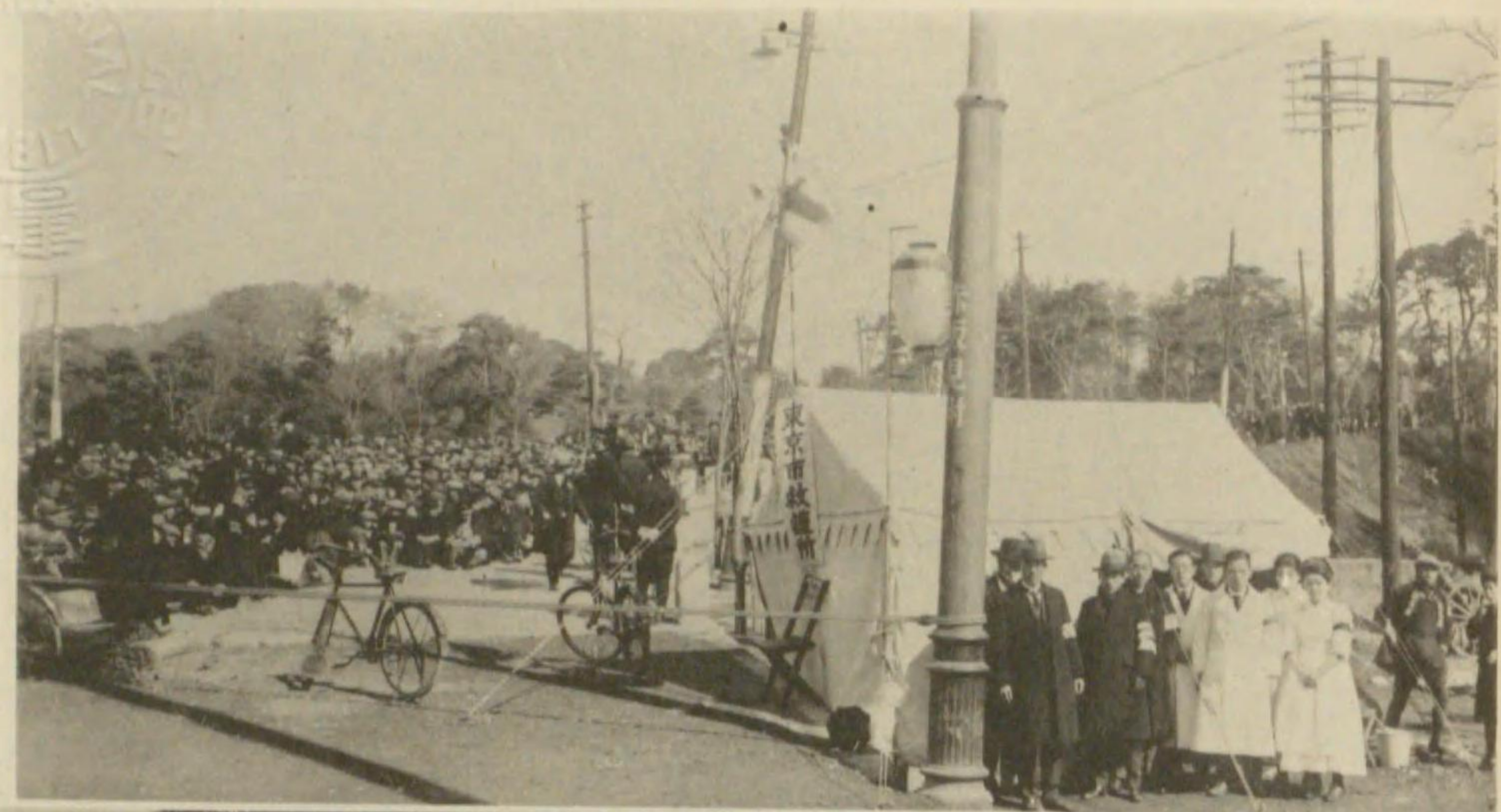
六一六名

第三節 衛生上ノ施設

御大喪儀ニ際シテ、衛生上諸般ノ準備ハ、保健局ノ手ニヨリ之ヲ爲ス、即チ大喪儀前後ニハ、拜觀ノ爲地方ヨリ來集スル者尠ナカラサル可キヲ豫想シ、傳染病豫防ノタメ豫防注射ヲナシ、御沿道附近ニ於テハ消毒的清潔方法ヲ施行シ、種痘ヲ勵行ス、尙當日御道筋ニハ奉拜者ノタメ既設便所ノ外、假設便所ヲ増設シ、救護所ヲ設置ス、其概略次ノ如シ。

其一 救護施設





救護衛生設備

御大喪儀^{東京市}際シテ、衛生上諸般^{赤坂區}備ハ、保健局ノ手ニヨリ之ヲ爲ス、即チ^{赤坂區}喪儀前後ニハ、拜觀^{赤坂區}地方ヨリ來集スル者、沙ナカラサル可^{赤坂區}豫想シ、傳染病豫防^{赤坂區}ノタメ豫防注射ヲナシ、沿道附近ニ於テハ消毒的清潔方法ヲ施行シ、種痘ヲ勵行ス、尙日御道筋ニハ奉拜者ノタメ既設便所ノ外、假設便所ヲ増設シ、救護所ヲ設置ス、其概略次ノ如シ。

第三節 衛生上ノ施設

計 芝給水場 四名
六 一 六 名



一 救護事務

御輜車通過ノ沿道ニ於ケル奉拜者ノ爲左記要領ニ依リ救護事務ニ従事ス。

記

(イ) 本部

二十一名

救護所ノ視察連絡ヲナシ醫療材料ノ補給並救護ノ應援ニ従事ス。

(ロ) 救護所及移動救護班

六十二名

御沿道ニ於ケル傷病者ノ收容治療ニ従事ス。

二 救護所及移動救護班ノ設置

御輜車通過ノ沿道ニ於テ左ノ通救護所並移動救護班ヲ設置シタリ而シテ收容救護ヲナシタル人員九十八名ニ達セリ。

(イ) 救護所

第一 司法省構内

第二 外務省横道路

第三 虎ノ門公園北側

第二章 奉送設備

第四 靈南坂入口(溜池通)

第五 赤坂田町二丁目對翠館前

第六 赤坂見附東側

第七 赤坂小學校前

計 七ヶ所

(ロ) 移動救護班 三班

三 救護所設置ノ爲要セル經費

金壹千七百五拾參圓參拾壹錢

其二 傳染病ノ豫防

御大喪儀ニ際シテハ、特ニ傳染病豫防ノ必要アルヲ以テ、保健局衛生課防疫掛ノ手ニヨリ諸準備ヲ整フル外、助役松本忠雄各區長ニ通牒ヲ發シ、豫防方法ヲ實施セシム、狀況次ノ如シ。

御道筋ニアラサル各區傳染病豫防施設計畫

御大喪當日御轎車御通過ノ麴町、芝赤坂、四谷ノ四區ヲ除ク他ノ區ニ對シ左記ニ依リ豫防方法ヲ實施ス。

一 腸チフス「續發」地域内ニ對シ消毒方法施行

客年來ノ腸チフス「患者續發」地域ニ對シ、特ニ消毒方法ヲ實施シ、其ノ他臨機ノ施設ヲ講シテ、該病毒ノ絶滅ヲ期スルコト。

二 腸チフス「豫防」注射施行

(一) 施行範圍

(イ) 患家ノ家族及同居人

(ロ) 患者續發區域内居住者

(ハ) 患者發生ノ虞アル地域其ノ他必要ト認ムル區域内居住者。

(三) 施行方法

(イ) 患家ノ家族及同居人ニ對シテハ所轄警察署ト協力シ、最寄ノ醫師ニ就キ注射ヲ受ケシムル様勸誘スルコト。

(ロ) 現ニ患者續發セル區域内ノ居住者ニ對シテハ、所轄警察署ト協議シ施行ノ區域、戸數、豫定人員、日時及場所等ヲ具シ醫員派遣方保生課ニ要求スル

コト。

(六)前號ニ依リ施行シタルトキハ第一號様式ノ注射名簿ヲ作成シ第二號様式ノ注射票ヲ交付スルコト。

(七)患者發生ノ虞アル地域其ノ他必要ト認ムル區域内ノ居住者ニ對シテハ各區役所ニ於テ所轄警察署ト協議シ衛生會、衛生組合、町會等ヲ勸誘シ可成自治的ニ施行セシムルコト。

(八)豫防注射液及藥品材料等ハ施行ノ都度其ノ所用品目及數量ヲ第三號様式ニ依リ當該代表者ヨリ請求セシメ區役所ヨリ現品ヲ交付スルコト。

前各項施行ノ上ハ別紙様式ニ依リ其ノ結果ヲ報告スルコト。

二 御道筋各區傳染病豫防施設計畫

御大喪當日御轎車御通過ノ麴町芝、赤坂、四谷ノ四區ニ對シ左記ニ依リ豫防方法ヲ實施ス。

一 腸チフス豫防注射

腸チフス患者ハ四季ヲ通シ發生スルモノナルヲ以テ之カ豫防ノ目的ヲ以テ特ニ此ノ際左記各項ニ依リ豫防注射ヲ施行スルコト。

(一)施行範圍

(イ) 患家ノ家族及同居人

(ロ) 患者續發區域内居住者

(ハ) 其ノ他必要ト認ムル區域内居住者

(二)施行方法

豫防注射ハ所轄警察署ト協議シ町會、衛生組合等ヲ勸奨シ可成自治的ニ施行セシムルコト但シ必要ニ依リ本市醫員又ハ臨時囑託醫ヲ派シ之ヲ施行セシム。

(三)ワクチン其ノ他材料ノ交付

ワクチン其ノ他材料ハ區役所ヨリ現品ヲ無償交付スルコト。

二 傳染病患家ノ消毒嚴行

傳染病患者發生ノ場合ハ消毒班ニ醫員ヲ參加セシメ消毒方法ノ徹底ヲ期スルト同時ニ家族ノ健康狀態等ニ留意シ病毒傳播ノ防止ニ努ムルコト。

三 消毒の清潔方法施行

御沿道附近ノ各町内ニ於ケル町會衛生組合其ノ他ノ團體ヲ勸奨シ堀井戸ノ消毒下水ノ消毒塵芥容器便所其ノ他不潔ナル場所ノ消毒ヲ施行シ各戸ヲシテ清潔保持ニ努メシメ尙公共便所ノ點燈並給水設備ヲ特ニ完全ナラシムルコト之ニ要スル藥品ハ區役所ヨリ現品ヲ以テ交付ス。

四 自宅治療患者ノ視察

自宅治療中ノ傳染病患者家ニ對シテハ時々醫員ヲ派シ豫防方法實施ノ狀況ヲ視察セシメ之カ指導ニ努ムルコト。

五 病原體保有視察

病原體保有者ハ各家庭ニ在リテ任意ノ生活ヲ營ミ豫防上特ニ注意ヲ要スルヲ以テ法規ノ遵守ヲ促シ消毒方法ノ督勵ヲ爲シ豫防遺漏ナキヲ期スルコト。

六 種痘勵行

冬期ハ痘瘡流行季節ナルヲ以テ定期種痘接種洩ノ者ニ對シテハ速カニ之ヲ受ケシムル様勸誘シ必要ニ應シ公種痘所ヲ開設スルコト。前各項施行ノ上ハ別紙様式ニ依リ其ノ結果ヲ報告スルコト。

一般各區ヘノ通牒

保發第二一號

昭和二年一月十二日

東京市助役 松本忠雄

區長 殿

傳染病豫防施設ニ關スル件通牒

近ク御大喪儀行ハセラレ候ニ就テハ拜觀ノ爲地方ヨリ集來スル者可不尠傳染病豫防上注意ヲ要シ候條所轄警察署ト協議ノ上此ノ際特ニ左記各項ヲ勵行シ豫防上萬遺憾ナキヲ期セラレ度候也。

記

一 腸チフス「續發」地域内ニ對シ消毒方法施行

客年來ノ腸チフス「患者續發」地域ニ對シ特ニ消毒方法ヲ實施シ其ノ他臨機ノ施設ヲ講シテ該病毒ノ絶滅ヲ期スルコト。

二 腸チフス「豫防」注射施行

(一) 施行範圍

第二章 奉送設備

(イ) 患者ノ家族及同居人

(ロ) 患者續發区域内居住者

(ハ) 患者發生ノ虞アル地域其ノ他必要ト認ムル区域内居住者

(二) 施行方法

(イ) 患者ノ家族及同居人ニ對シテハ所轄警察署ト協力シ最寄ノ醫師ニ就キ注射ヲ受ケシムル様勸誘スルコト

(ロ) 現ニ患者續發セル区域内ノ居住者ニ對シテハ所轄警察署ト協議シ施行ノ区域戸數豫定人員日時及場所等ヲ具シ醫員派遣方保健局衛生課ニ要求スルコト

(ハ) 前號ニ依リ施行シタルトキハ第一號様式ノ注射名簿ヲ作成シ第二號様式ノ注射票ヲ交付スルコト

(ニ) 患者發生ノ虞アル地域其ノ他必要ト認ムル区域ノ居住者ニ對シテハ各區役所ニ於テ所轄警察署ト協議シ衛生會衛生組合町會等ヲ勸誘シ可成自治的ニ施行セシムルコト
豫防注射液及藥品材料等ハ施行ノ都度其ノ所用品目及數量ヲ第三號様

式ニ依リ當該代表者ヨリ請求セシメ區役所ヨリ現品ヲ交付スルコト
前各項施行ノ上ハ別紙様式ニ依リ其結果ヲ報告スルコト(前掲様式ト同一ナルヲ以テ略ス)

御道筋各區ヘノ通牒

保發第二一號

昭和二年一月十二日

東京市助役 松本 忠雄

麴町芝赤坂四谷各區長宛

傳染病豫防施設ニ關スル件通牒

近ク御大喪儀行ハセラレ候ニ就テハ此ノ際特ニ傳染病豫防ノ必要有之候條所轄警察署ト協議ノ上左記各項ヲ勵行シ衛生上遺漏ナキヲ期セラレ度候也
記

傳染病豫防施設事項

腸チフス豫防注射

腸チフス患者ハ四季ヲ通シ發生スルモノナルヲ以テ之カ豫防ノ目的ヲ以テ

特ニ此ノ際左記各項ニ依リ豫防注射ヲ施行スルコト

(一) 施行範圍

- (イ) 患家ノ家族及同居人
- (ロ) 患者續發區域内居住者
- (ハ) 其ノ他必要ト認ムル區域内居住者

(二) 施行方法

豫防注射ハ所轄警察署ト協議シ町會衛生組合等ヲ勸奨シ可成自治的ニ施行セシムルコト但シ必要ニ依リ本市醫員又ハ臨時囑託醫ヲ派シ之ヲ施行セシム。

(三) ワクチン其ノ他材料ノ交付

「ワクチン其ノ他ノ材料ハ區役所ヨリ現品ヲ無償交付スルコト。

二消毒的清潔方法施行

御沿道附近ノ各町村内ニ於ケル町會衛生組合其ノ他ノ團體ヲ勸奨シ堀井戸ノ消毒下水消毒塵芥容器便所其ノ他不潔ナル場所ノ消毒ヲ施行シ各戸ヲシテ清潔保持ニ努メシメ尙公共便所ノ點燈並給水設備ヲ特ニ完全ナラシムル

コト之ニ要スル藥品ハ區役所ヨリ現品ヲ以テ交附ス。

三種痘勵行

冬期ハ痘瘡流行季節ナルヲ以テ定期種痘接種洩ノ者ニ對シテハ速カニ之ヲ受ケシムル様勸誘シ必要ニ應シ公種痘所ヲ開設スルコト。

前各項施行ノ上ハ別紙様式ニ依リ其ノ結果ヲ報告スルコト。様式前掲セルモノト同様ナル故略。

尙衛生試験所ニ於テハ水道局従業員ノ腸チフス菌有無検査並寄生蟲卵有無検査ヲ施行セリ其ノ成績概況左ノ如シ。

(イ) 検査總人員

四一二名

男

四〇八名

女

四名

(ロ) 腸チフス菌檢出數

ナシ

(ハ) 寄生蟲卵檢出數

一四九名

男

一四八名

女

一名

検査總人員ニ對スル寄生蟲卵檢出百分比

四五〇
三六%強

傳染病豫防成績

一腸チフス豫防注射施行人員 二〇〇五五人

内 譯

葬場殿附近

七七五八人

御沿道附近

四七四三人

市内一般

七五五四人

二種痘人員

一六人

三腸チフス續發地域消毒方法施行戸數

四九七四四戸

同上施行箇所數

一一九四一五

同上施行下水延長

五四六四二間

其三 清掃

御大喪儀當日御道筋ノ清掃ニ關シテハ、保健局清掃課之ヲ担當ス、概況左ノ如シ。

一 事務分掌

(一) 街頭便所及假設便所掃除狀況監視

福富事務員外四名

(二) 御道筋附近ノ清掃狀況監視

矢島掃除監督兼事務員外四名

二 事業概況

御道筋ニ既設便所ノ外左記ノ場所ヲ選ヒ假便所十二箇所ヲ新設シ、木札及標燈ヲ以テ標示ヲ爲シ奉拜者ノ用ニ供セリ。

假設便所位置

一 司法省前警視廳新設敷地内

二 露國大使館脇

三 宮内省圖書寮前

四 衆議院脇

五 葵橋際

六 溜池電車停留場脇

七 赤坂見附

八 赤坂區稻荷神社脇

九赤坂見附公設市場脇

十青山一丁目師團司令部脇

十一四谷信濃町驛南口

十二同 北口

三主管經費

假設便所十二箇所建設費

一、二〇〇圓

〔附記〕 腕章及徽章

イ制 定

御大喪儀當日御道筋整理等ノ爲本市吏員、備員等交通遮斷区域内ニ出入ヲ要スル者アルヘキニ付秘書課員、警視廳及東京警備司令部ニ出頭シ豫メ諒解ヲ求メ一月二十六日腕章及徽章ヲ制定シ警視廳及東京警備司令部ニ届出ツルト共ニ各局關係方面ニ對シ其ノ所要數ノ照會ヲ發ス。

祕發第五三號

昭和二年一月二十六日

助 役

電氣、土木、水道、保健局長宛

大喪儀當日交通遮斷区域内ニ出入ノ吏員、備員等ニ

腕章及徽章交附方ノ件

大喪儀當日御道筋整理其ノ他ノ必要ニ依リ交通遮斷区域内ニ出入ヲ要スル吏員及備員等ニ對シ腕章又ハ徽章ヲ交付スヘキコトニ決定候間其ノ所要數(從事事務別)ヲ來ル二十八日迄ニ秘書課宛御申出相成度候也。
祕發第五三號

昭和二年一月廿八日

市 役 所

警 視 廳 宛

東京警備司令部

大喪儀當日交通遮斷区域内ニ出入ノ吏員、備員等ニ

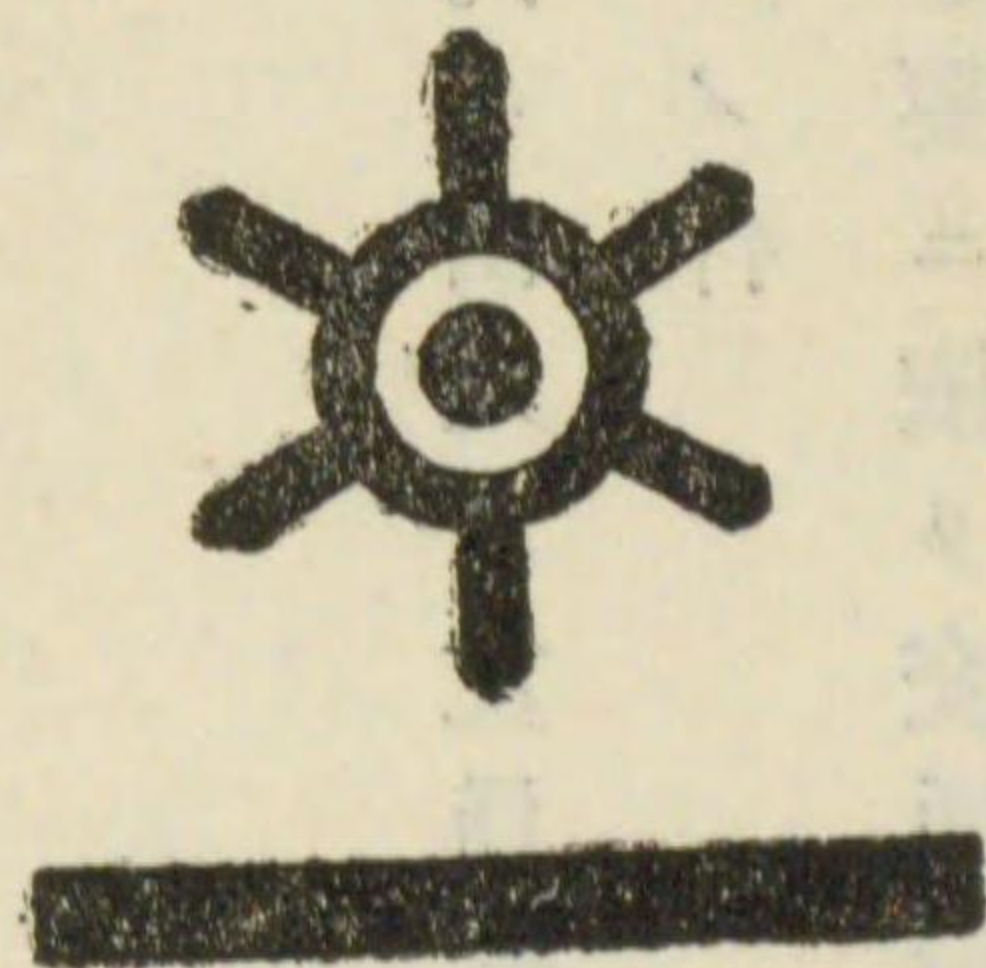
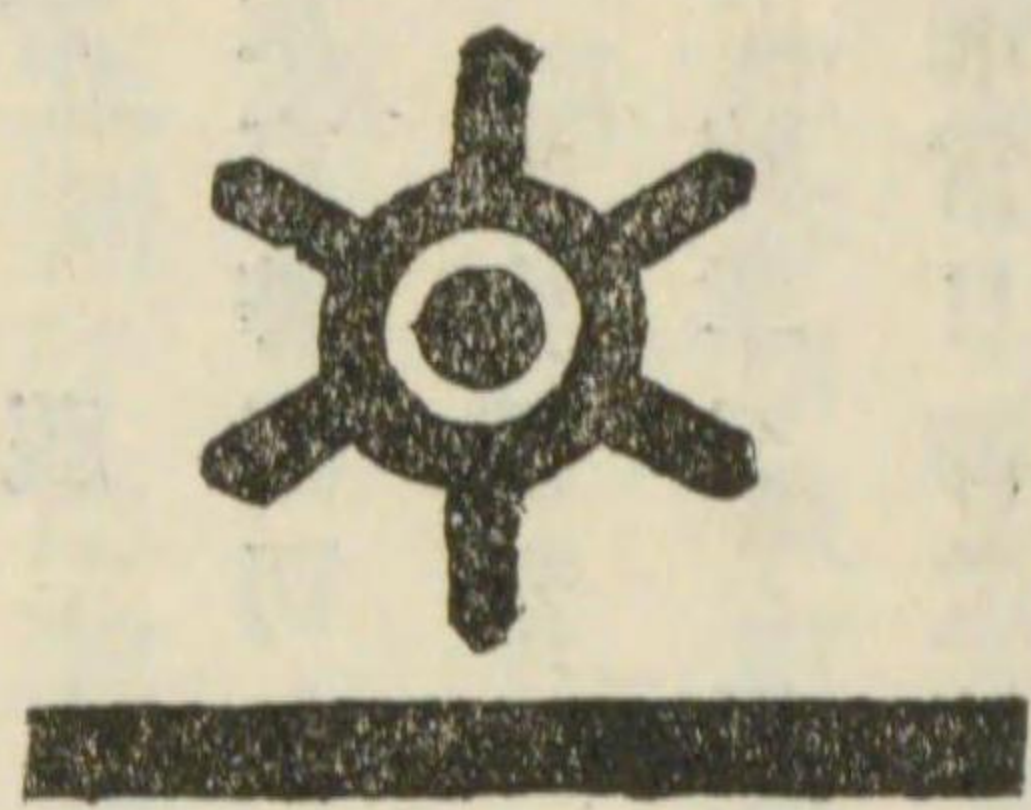
腕章又ハ徽章着用セシムルノ件

大喪儀當日御道筋整理其ノ他ノ必要ニ依リ交通遮斷区域内ニ出入ヲ要スル本市吏員、備員等ニ對シ別紙様式ノ腕章又ハ徽章ヲ着用セシメ候間御承認相

第二章 奉 送 設 備

四五三

成度候也。



追テ現品出来ノ上ハ更ニ送付可致候間申添候。

(腕章及徽章)

吏員用腕章(白地ニ黒ニテ表ス)

一尺五寸×三寸

備人用徽章(白地ニ黒ニテ表ス)

二寸五分×四寸

口交 付

二月四日腕章及徽章ヲ各局ニ交付ス

祕發第五三號

昭和二年二月四日

祕書課長

保健、水道、土木、電氣各局長宛

大喪儀當日交通遮斷区域内ニ出入ノ吏員、備員ノ

腕章及徽章送付ノ件

標記腕章及徽章左記ノ通送付候也

追テ腕章及徽章ハ濫用等セサル様特ニ注意セラレ度尙佩用セシムヘキ者

ノ氏名等明カニ爲シ置カレ度申添候。

腕章(職員ノ分)

徽章(備員ノ分)

(注意)

一、腕章ハ左腕ニ纏ヒ徽章ハ左胸部ニ附スルモノトス

記

| 局名 | 腕章 | 徽章 |
|-----|-----|-----|
| 保健局 | 一一三 | 八八 |
| 水道局 | 一九三 | 一一一 |
| 土木局 | 一八一 | 八二一 |

第二章 奉送設備 四五五

計

一〇六八

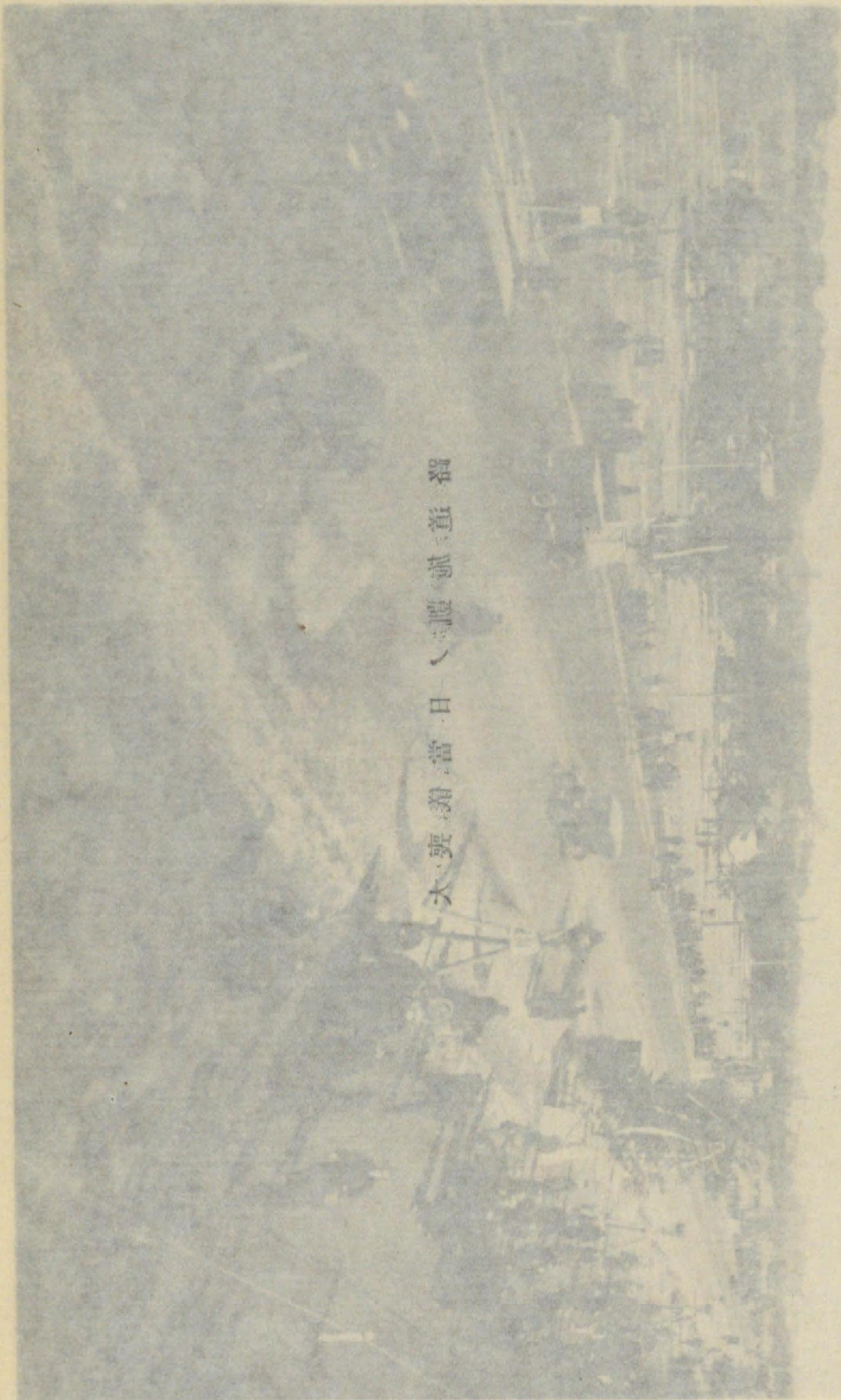
一、五四四

第三章 奉送

第一節 鹵薄内参列及葬場殿参集

大喪儀ハ、昭和二年二月七日午后五時二十五分、靈柩殯宮ヨリ出御、御車寄ニ於テ轎車ニ遷御、同六時宮城御出門同八時三十分新宿御苑葬場殿ニ著御、劍葬ノ儀中葬場殿ノ儀執行ハセラル。

此日東京市長及東京市會議長殯宮葬場殿間鹵薄内奉送ヲ命セラレ、東京市會副議長、東京市參事會員、東京市參與、助役、收入役、各局長、東京市各區長、東京市各區會議長ハ葬場殿ニ先着ヲ命セラル、茲ニ於テ市長、市會正副議長、市參事會員、助役、收入役、局長、區



大喪葬儀當日、市會正副議長、市長、市參事會員、助役、收入役、局長、區

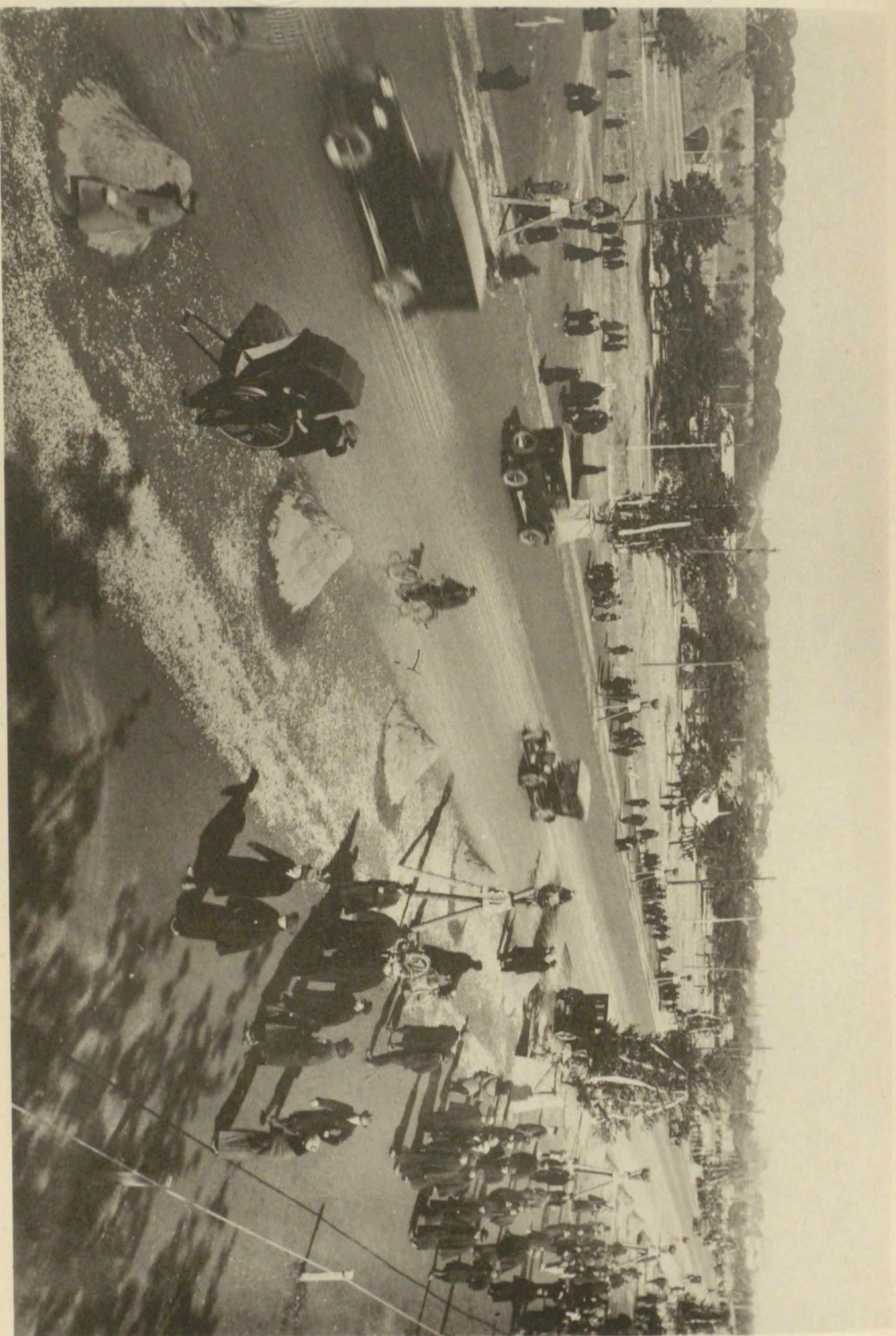
第三章 奉送

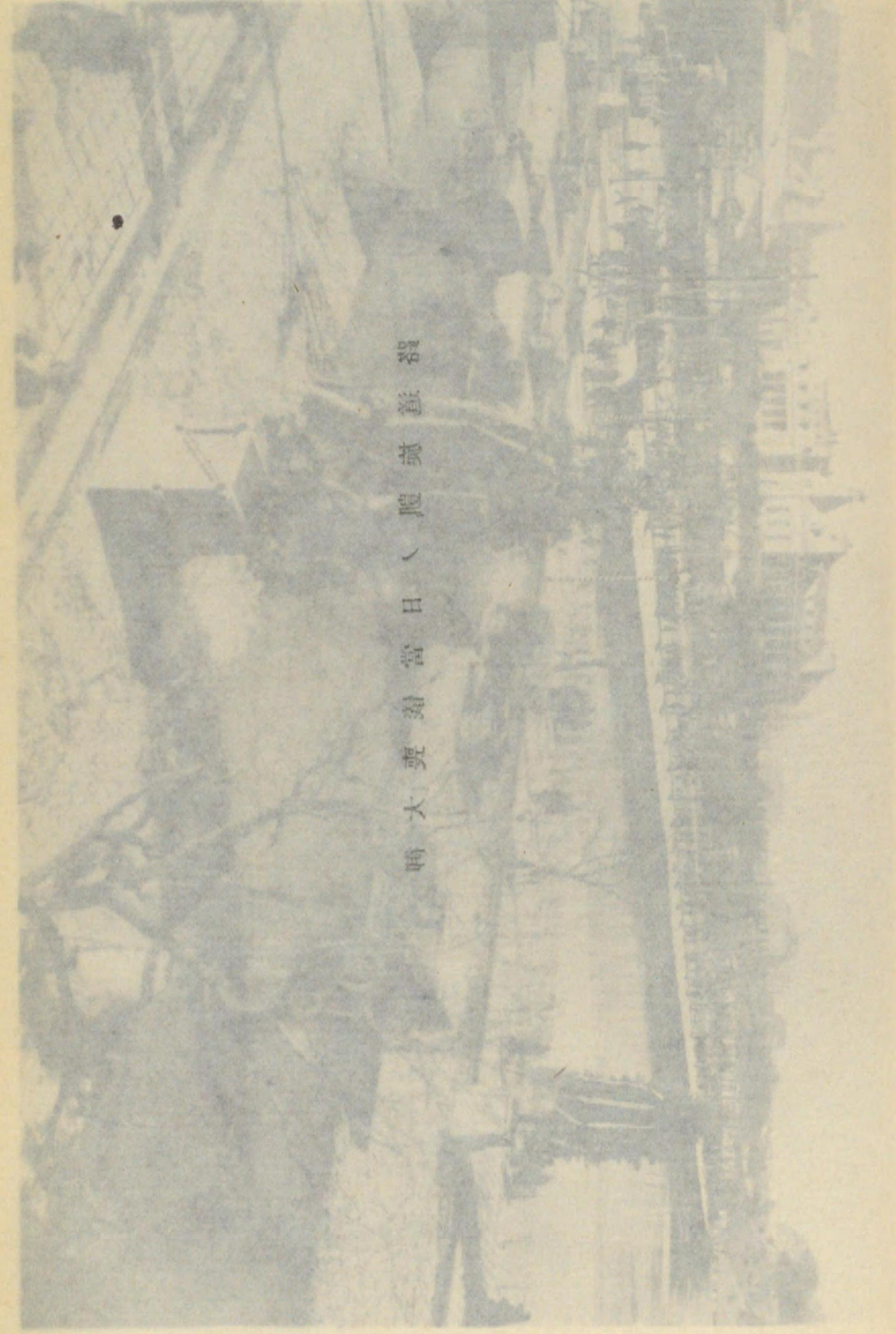
第一節 鹵薄内参列及葬場殿参集

路道施凱ノ日當儀喪大

大喪儀ハ、昭和二年二月七日午后五時二十五分、靈柩殯宮ヨリ出御、御車寄ニ於テ轎車ニ遷御、同六時宮城御出門同八時三十分新宿御苑葬場殿ニ著御、劍葬ノ儀中葬場殿ノ儀執行ハセラル。

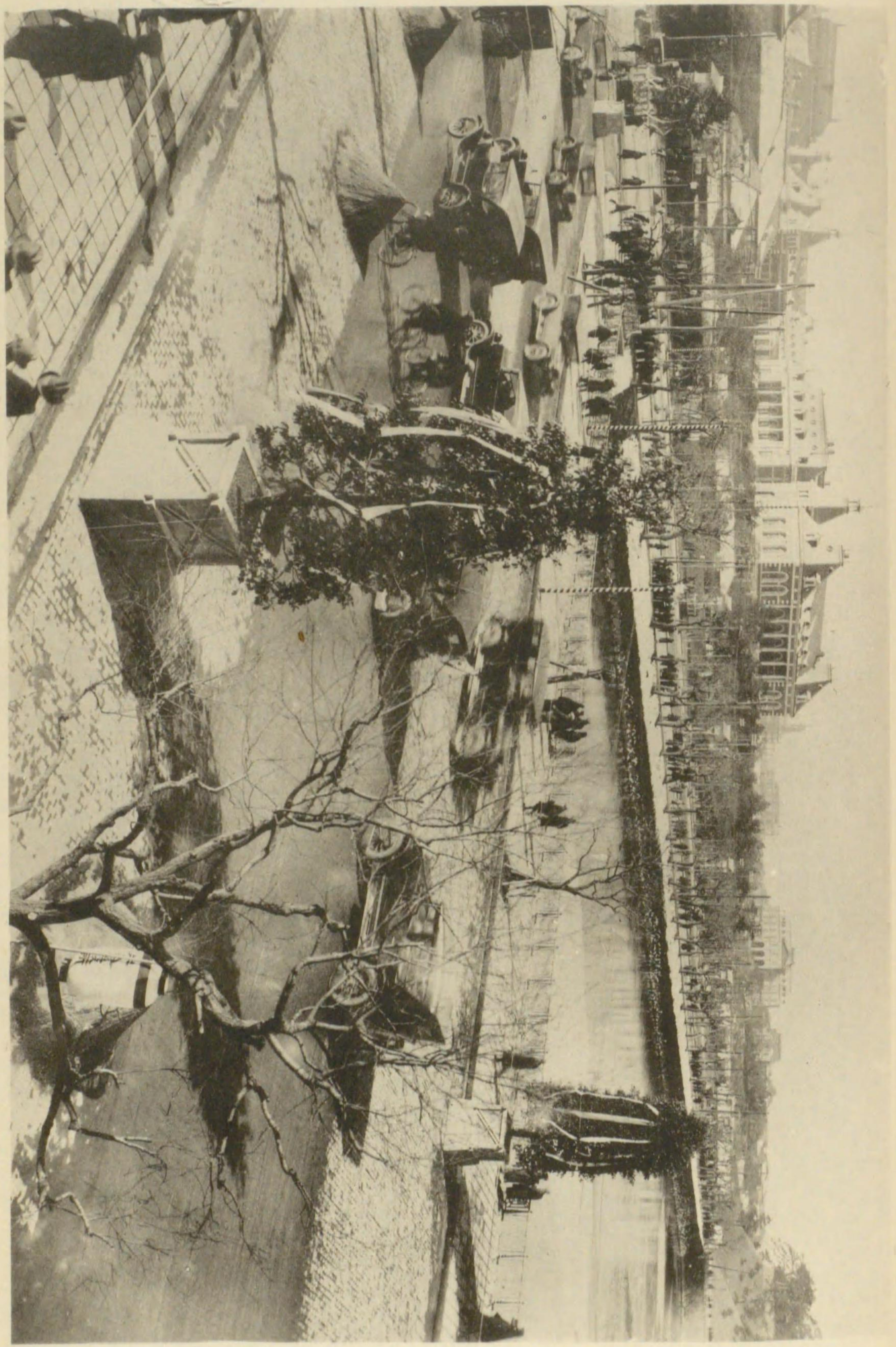
此日東京市長及東京市會議長殯宮葬場殿間鹵薄内奉送ヲ命セラレ、東京市會副議長、東京市參事會員、東京市參與、助役、收入役、各局長、東京市各區長、東京市各區會議長ハ葬場殿ニ先着ヲ命ゼラル、茲ニ於テ市長、市會正副議長、市參事會員、助役、收入役局長、區





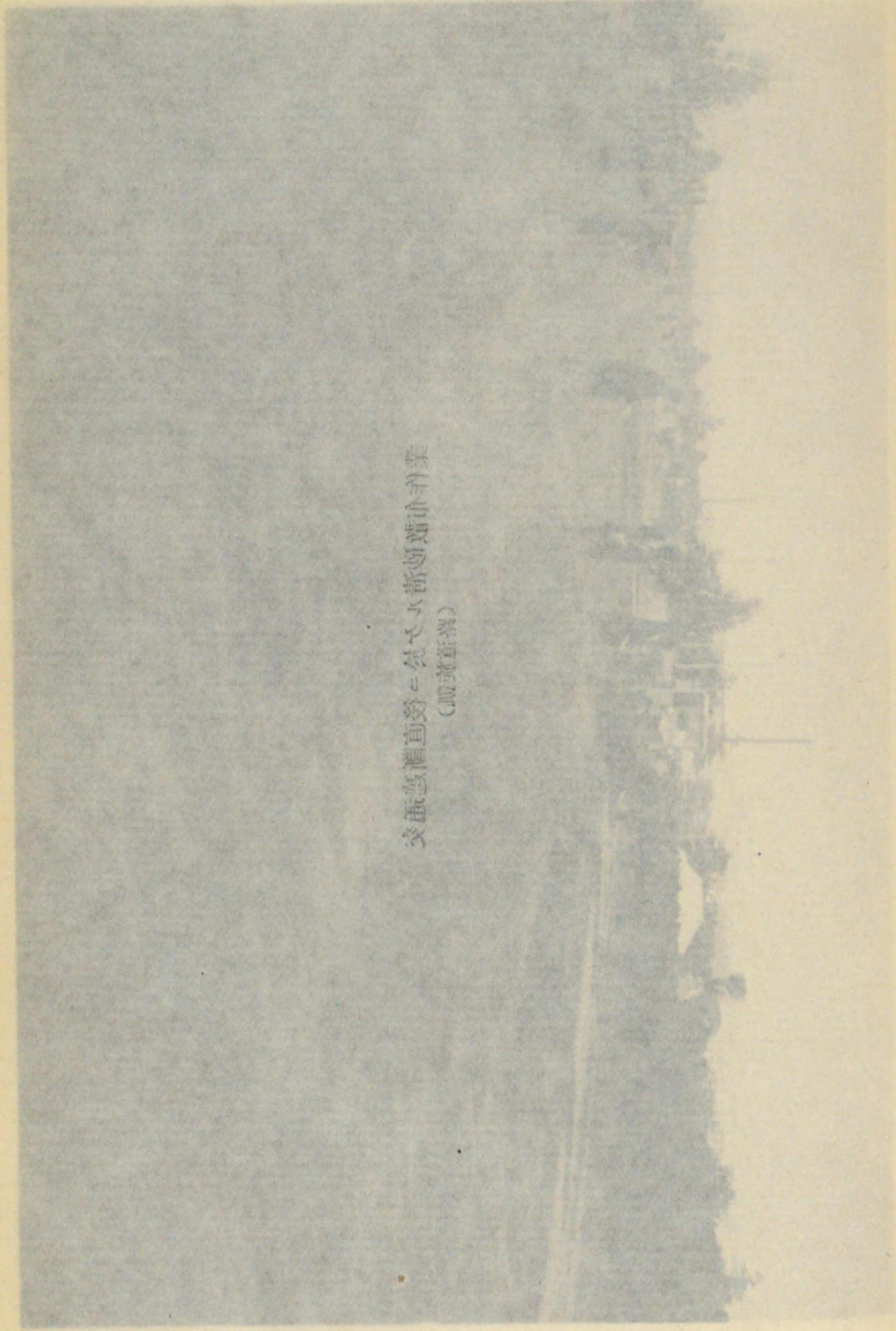
晴大夷船當日八隱嶺登習

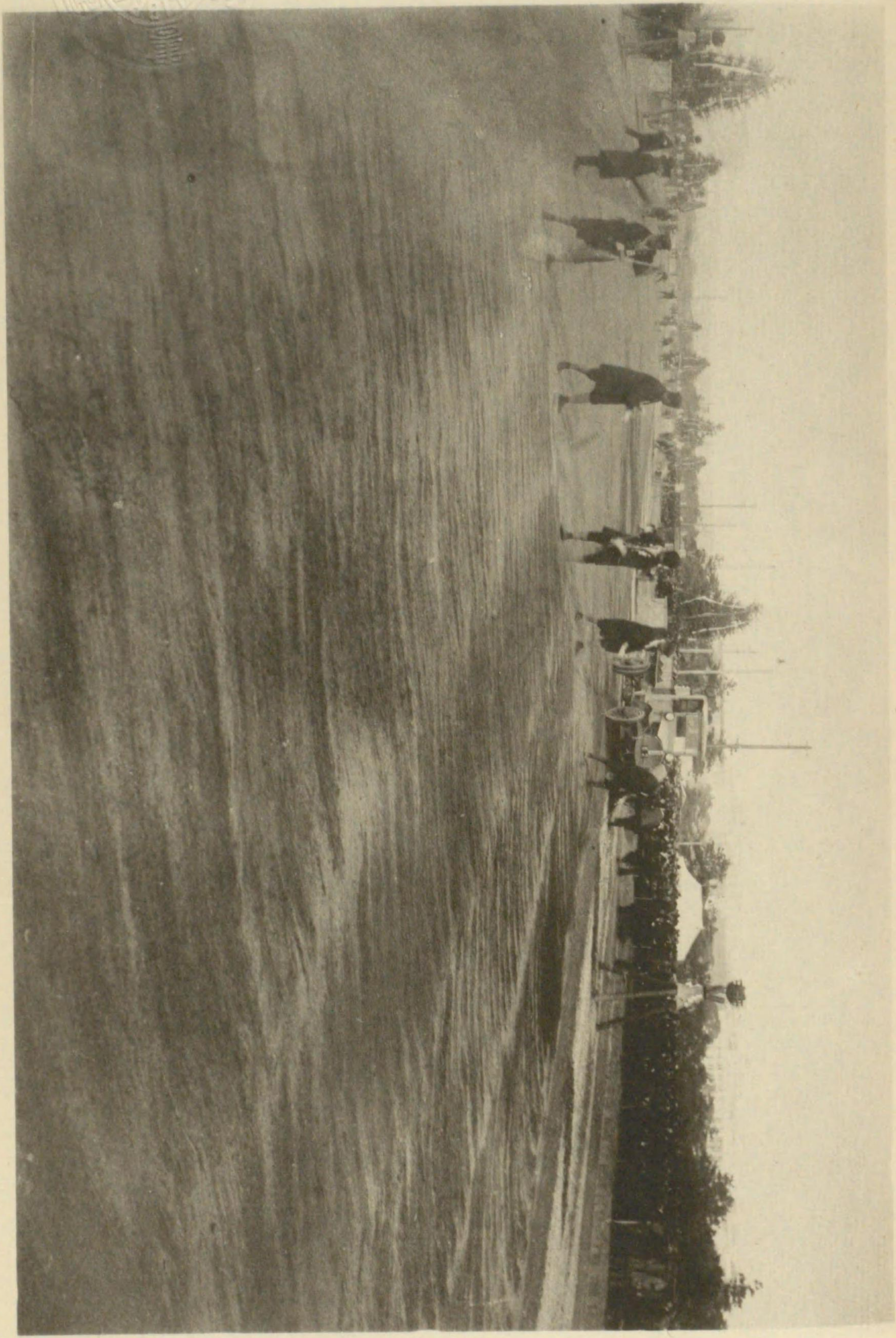




路道旋凱ノ日當儀喪大御

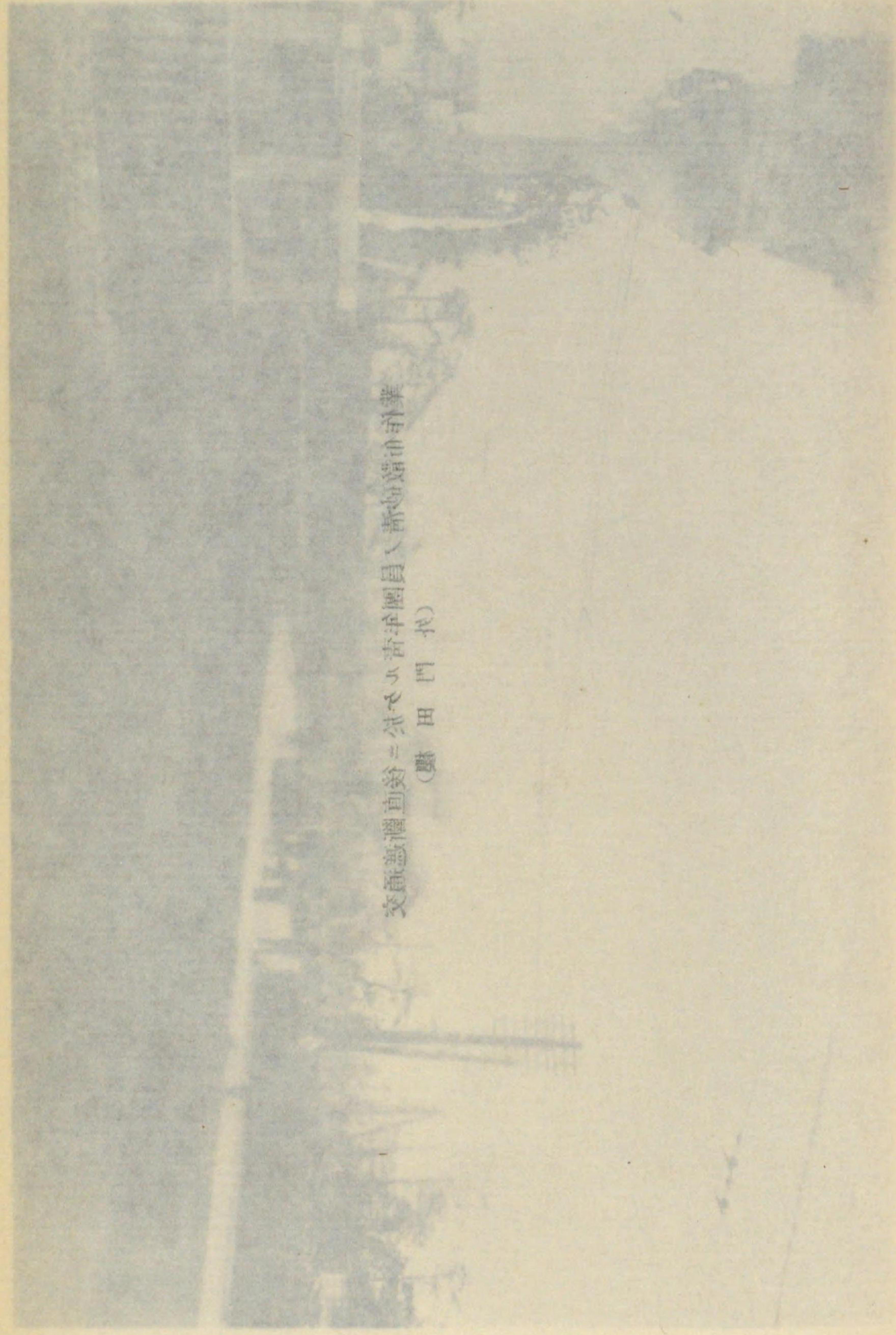
交趾海峽西望之景（新嘉坡）





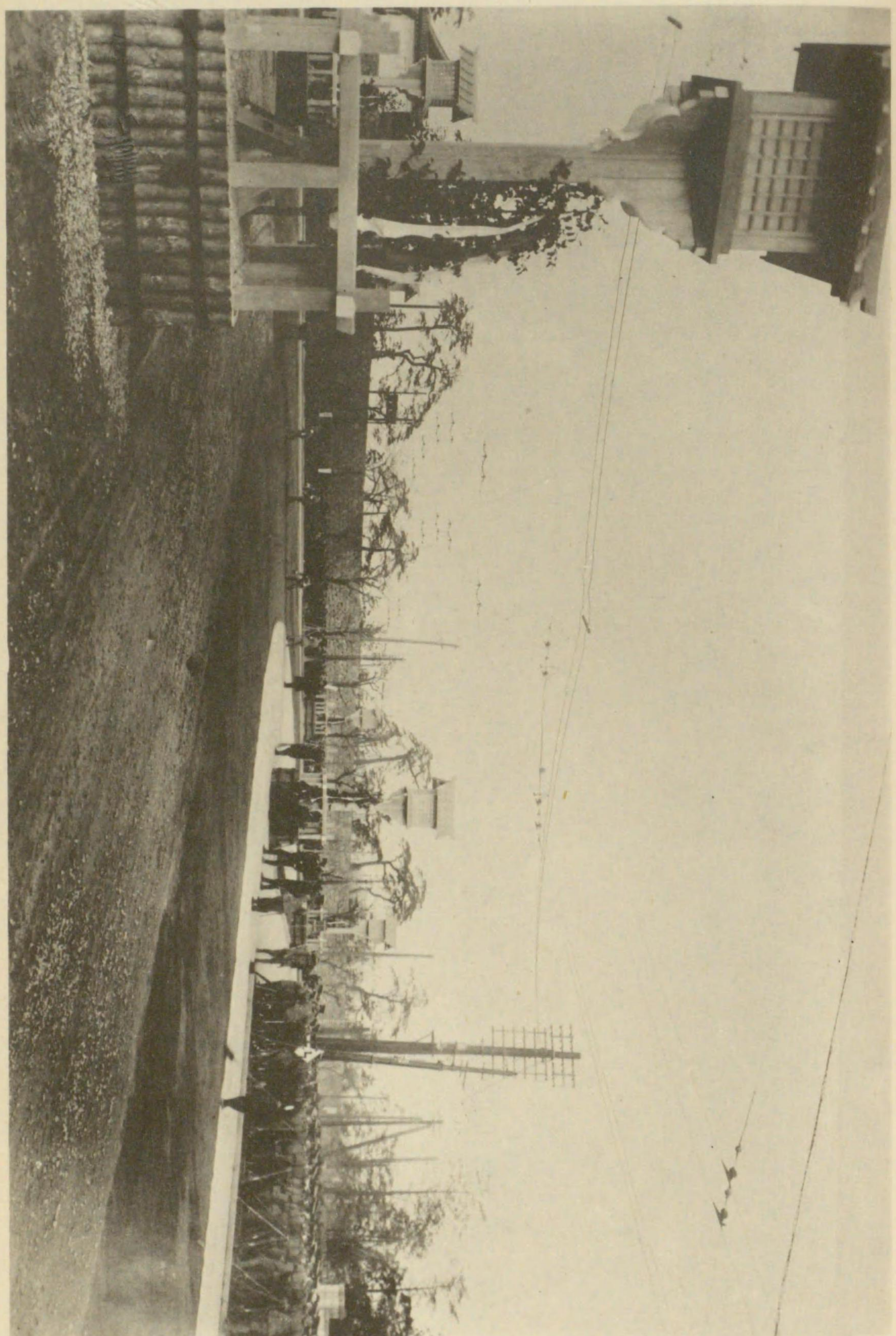
THE IMPERIAL
MUSEUM
JAPAN

業作布散砂清ルケ於ニ後直斷遮通交
(路道旋別)



文脈越欄直給ニ草々ヨ青中園員ノ階高踏命軒葉
(縣田門本)





業作布散砂清ノ員團年青ルケ於ニ後直斷遮通交
(外門田櫻)

長、區會議長等葬場殿へ參列ス。

參列諸員心得書交付

一月二十五日大喪使儀式部ヨリ本市ニ對シ、大喪儀參列諸員心得書ヲ官吏、華族、貴衆兩院議員ヲ除ク其ノ他ノ資格者ニ交付方依頼アリ依テ祕書課ニ於テ申出ノ資格者ニ之ヲ交付ス。

大喪使儀式部送第二四號

昭和二年一月二十五日

大喪使儀式部

東京市役所 御中

大喪儀ニ付、參列諸員ノ爲心得書追テ送付致スヘク候ニ付テハ、官吏、華族、貴衆兩院議員ヲ除ク、其ノ他ノ資格者ニ貴所ニ於テ交付スヘキ旨廣告致置候條、申出ノ者有之候節ハ、御手数ナカラ交附方可然御取計相成度此段及御依頼候。

昭和二年一月二十八日

大喪使儀式部

東京市役所 御中

第三章 奉

送

本月二十五日附及御依頼置候大喪儀參列諸員心得千部送附候條交付方可然
御取計相成度。

參列員證配付

東運旅卯第二〇七號

昭和二年一月三十一日

東京鐵道局

東京市役所 御中

別紙「新宿御苑葬場殿參集者専用電車運轉」印刷物三千枚御送付致候間宮内
省ヨリ頒布ノ「大喪儀參列諸員心得」ト共ニ交付方御取計相成候様致度右御依頼
申上候。

追テ各區役所ニモ可然配付方御願申上候。

二月一日大喪使儀式部ヨリ市長市會議長市會副議長市參事會員市參與助役
收入役局長各區長各區會議長等ノ大喪儀參列員證送付シ來リタルニ付同日參
列諸員心得書ト共ニ各本人ニ配付ス。

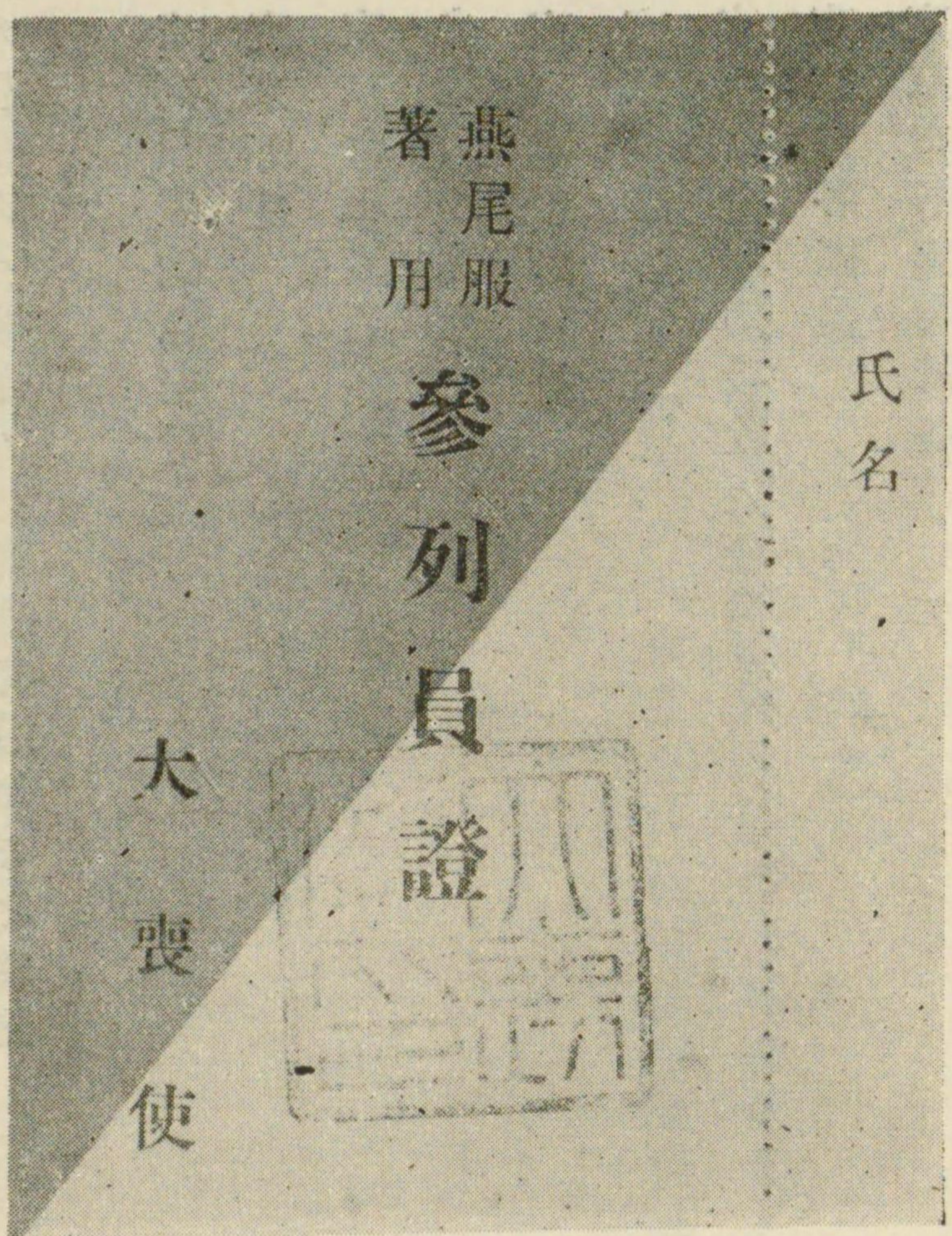
大喪使
長官官房發第 號

昭和二年二月一日

大喪使儀式部

東京市役所 御 中

來七日大喪儀ニ付別記ノ向ニ對スル參列員證及送付候夫々配付方御取計有
之度候。



(參列員證)

- 一 當日午後七時迄ニ新宿一丁目門又ハ千駄ヶ谷門ヨリ參入ノ事
- 一 但シ自動車乗用ノ向ハ千駄ヶ谷門ニ限ル
- 一 表記氏名欄ニ參列資格ト氏名トヲ書キ入レル事
- 一 其他ハ大喪儀參列諸員心ヲ得參照ノ事

追テ過不足ノ場合ニハ至急御通知有之度候
記

一 參列員證(鈍色)交付

東京市長

東京市會議長

一 參列員證(鈍色白色)交付

東京市會副議長

東京市參事會員

東京市參與助役收入役局長

東京市各區長

東京市各區會議長

祕乙第二六號

昭和二年二月一日

市會議長、副議長、市參事會員、
參與助役、收入役、各局長、區長 宛

市 役 所

大喪儀參列諸員心得及同參列員證送付ノ件

大喪儀參列諸員心得及同參列員證配付候間御受取相成度候也。

祕乙第二六號

昭和二年二月一日

祕 書 課 長

各區長宛(下谷、京橋ヲ除ク)

大喪儀參列諸員心得及同參列員證送付ノ件

區會議長ニ對スル大喪儀參列諸員心得及同參列員證配付候間本人ニ交付方

御取計相成度候也。

祕發第七一號

昭和二年二月二日

助 役

各 區 長 宛

印刷物交付方ニ關スル件

左記印刷物希望者ニ交付方鐵道省ヨリ依頼有之候間曩ニ宮内省ヨリ送付ノ

「大喪儀參列諸員心得」ト共ニ交付方可然御取計相成度候也。

記

葬場殿參集者専用電車運轉

百五十枚

市會議員同待遇者ニ通知

市會議員同待遇者ノ中、大喪儀參列ヲ命セラレタル者ニ對シ、便宜本市ニ於テ參列員證ノ交付ヲ受クルコト、シ、各資格アル向ヘ通知ス。

祕發第六五號

昭和二年一月三十一日

市 役 所

市會議員同待遇者宛

大喪儀參列ニ關スル件

從六位勳六等以上及褒賞受領者ハ二月七日大喪儀參列ヲ命セラレ候ニ付テ

ハ參列諸員心得送付候也。

追テ位階ヲ有セラルル向、參列ノ場合ハ大禮服用ヲ要シ、參列員證ヲ要セス、勳等若ハ褒章ノミヲ有セラルル向ハ、豫メ大喪使ヨリ參列證ノ交付ヲ受クル必要有之候間、二月三日迄ニ祕書課へ御申出相成候ハハ、便宜其ノ交付ヲ受ケ送付可致候。

(別紙略)

第二節 葬場殿總門内臚列奉拜

市會議員、區會議員、御大葬臨時事務委員會委員等、葬場殿總門内ニ於テ臚列奉拜ス。是ヨリ曩昭和二年一月二十一日、官報ヲ以テ大喪儀ノ節、葬場殿總門内臚列奉拜者範圍ヲ定メラレタルニ付、同日本市各關係ノ向ヘ通牒ス。

祕發第四二號

昭和二年一月二十一日

市會
御大喪臨時事務委員會委員 宛

大喪儀ノ節葬場殿總門内臚列奉拜ノ件

二月七日大喪儀ノ節新宿御苑内葬場殿總門内ニ於テ臚列奉拜ヲ差許サレ候間
御希望ノ有無來ル二十九日迄ニ御回報相成度候也。

追テ奉拜者心得官報大喪使彙報抄左ノ如クニ申添候。

記

一 服裝

男子ハ通常服(黒高帽)(喪章ヲ付ス)

一 二月七日午後三時半ヨリ四時半迄ノ間ニ四谷區大番町東京市立四谷第六小
學校(省線信濃町驛又ハ市電信濃町驛前下車―慶應病院裏)内休所ニ參集ノ上
入門其ノ他ニ付掛員ノ指示ヲ待ツコト(退出時刻午後九時頃ノ豫定)
一 車馬置場ノ設ケナキニ依リ奉拜者ハ可成左記鐵道省特發臨時電車ヲ利用セ
ラレタキコト。

記

(一) 當日東京及新宿驛ヨリ信濃町驛直行奉拜者專用臨時電車ヲ運轉ス。

(二) 東京驛ヨリハ午後三時二十分乃至同三時四十分ノ間ニ三回發車ス。

新宿驛ヨリハ午後三時三十分乃至同三時五十分ノ間ニ三回發車ス。

(三) 該臨時電車ニ乗車セムトスル奉拜者ハ右時刻迄ニ發驛乗降場ニ參集ノ
コト。

(注意)退出時刻迄ニハ省線電車ノ運轉ヲ開始スル筈

一 休所到着ノ節ハ掛員ニ就キ參入證ト引換ニ徽章ノ交付ヲ受ケ之ヲ右胸部ニ

佩用スルコト。

一 掛員ヨリ指定シタル位置ヲ猥リニ離レサルコト。

一 外套ヲ着用シ及雨雪ノ節ハ雨具ヲ使用シ差支ナキコト。

同日助役ヨリ區長ニ對シ、區會議員ノ臚列奉拜希望者ヲ取纏メ、
報告スヘキ旨通牒ス。

祕發第四二號

昭和二年一月二十一日

第三章 奉

送

各區長宛

助

役

大喪儀ノ節葬場殿總門内臚列奉拜ノ件
 二月七日大喪儀ノ節新宿御宛内葬場殿總門内ニ於テ貴區會議員ヘ臚列奉拜ヲ
 差許サレ候間奉拜希望ノ向ヲ取纏メ來ル二十九日迄ニ左記様式ノ名簿正副二
 通送付相成度候也。

記

| 職名 | 住 | 所 | 位階勳等 | 氏名 |
|----|---|---|------|----|
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

一奉拜者心得ハ本月二十一日官報大喪使彙報欄参照ノコト。
 一美濃野紙ヲ用ヒラルルコト。

一月二十五日市役所ヨリ市會議員待遇者中ノ臚列奉拜ヲ許サ

レタル者ニ對シ爲念左ノ如ク通知ス。

祕發第四二號

昭和二年一月二十五日

市役所

市會議員待遇者宛

大喪儀ノ節葬場殿總門内臚列奉拜ノ件

二月七日大喪儀ノ節新宿御宛内葬場殿總門内ニ於テ臚列奉拜ヲ差許サレ候間
 爲念御通知候也。

追テ奉拜者心得(前掲セシニヨリ略ス)左ノ如クニ付申添候。

記

一月三十一日右奉拜希望者ヲ取纏メ市役所ヨリ大喪使臨時出
 張所宛參入證交付方申出ツ。

祕發第四二號

昭和二年一月三十一日

第三章 奉

送

大喪使臨時出張所宛

市役所

大喪儀ノ節葬場殿總門内臚列奉拜者ノ件

標記ノ件別紙ノ通ニ候間參入證交付相成度候也。

(別紙略ス)

二月一日、右參入證ノ交付ヲ受ケタルニ付、市會議員各區長及御大喪臨時事務委員會委員ニ發送ス。

祕發第七〇號

昭和二年二月一日

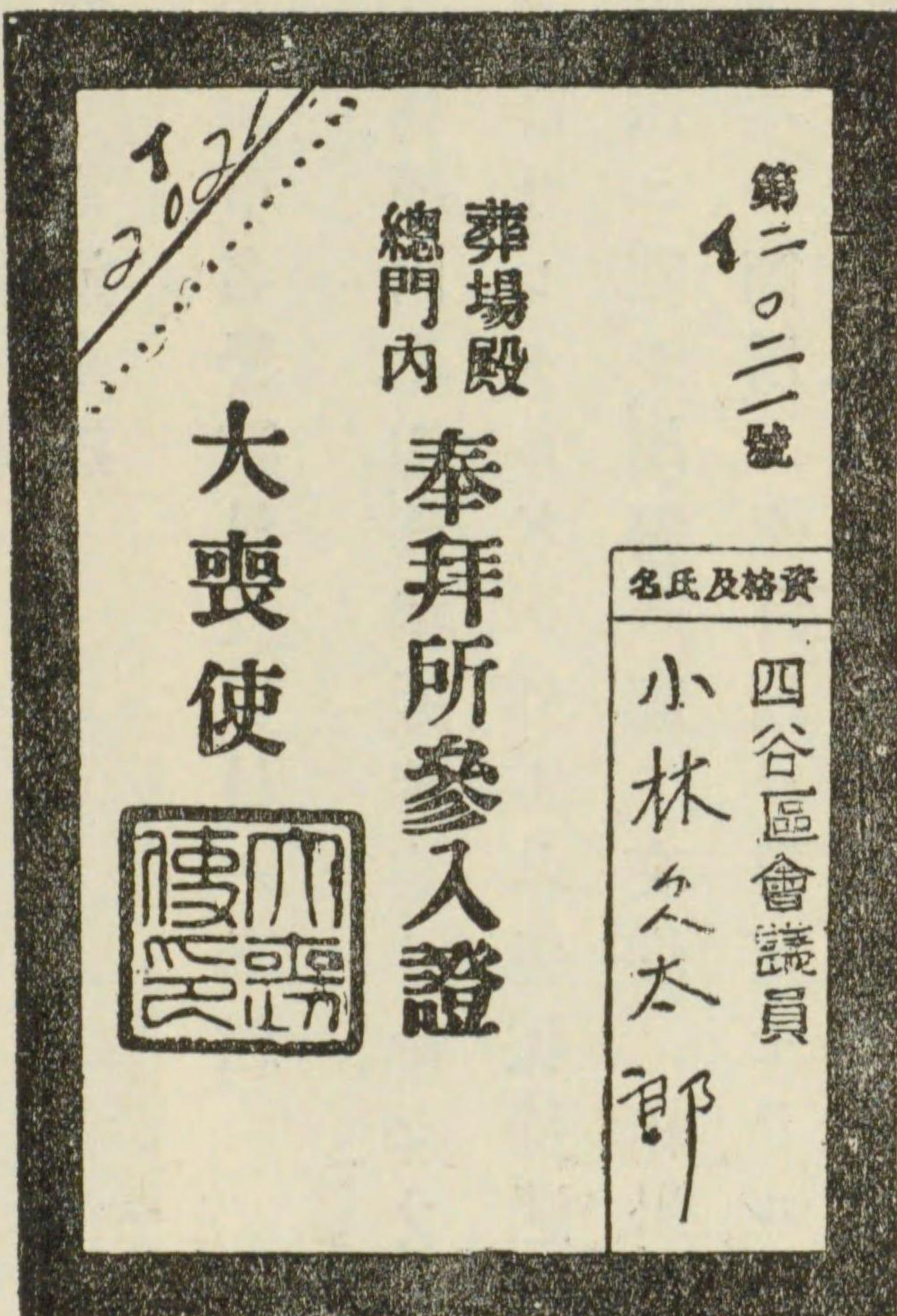
助役

各區長宛

葬場殿總門内臚列奉拜者參入證送付ノ件

貴區區會議員ニシテ、二月七日大喪儀ノ節新宿御苑内葬場殿總門内ニ於ケル臚列奉拜スル者ノ參入證 枚送付候間、可然御取計相成度候也。

追テ市會議員ニシテ貴區區會議員ヲ兼ネタル者ハ、本市ヨリ直接送付致置候間申添候。



祕發第七〇號

昭和二年二月一日

市役所

市會議員宛

第三章 奉

送

葬場殿總門内臚列奉拜參入證送付ノ件

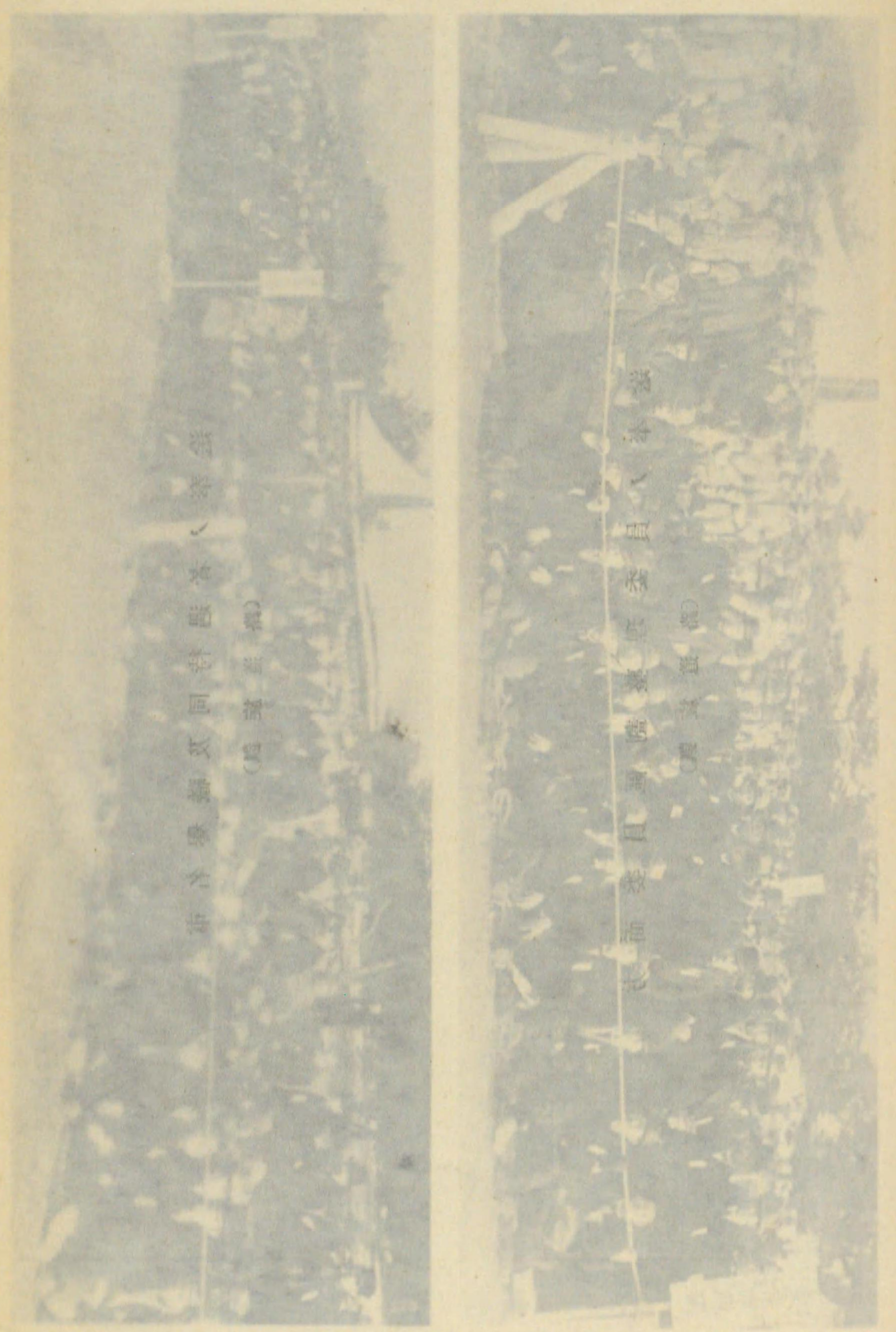
二月七日大喪儀ノ節、新宿御苑内葬場殿總門内ニ於ケル臚列奉拜參入證別紙送付候也。

(注) 御大喪臨時事務委員會委員宛ハ、祕書課長ヨリ之ヲ發ス)

第三節 沿道奉送

其一 市名譽職員及吏員ノ奉送

殯宮、葬場殿間ノ鹵簿内奉送、葬場殿參集ヲ命セラレ及葬場殿總門内臚列奉拜ヲ許サレタル者ノ外、市名譽職待遇者、各種委員及市職員ノ鹵簿奉送ニ關シ、屢警視廳ト交渉ノ結果、宮城前廣場二箇所及櫻田門前ニ一箇所ノ奉拜所ヲ許可セラル。依テ本市ハ警視廳ノ指示ニ從ヒテ諸般ノ準備ヲ爲シ、御大葬當日宮城前廣場ノ二箇所及櫻田門前ノ市奉拜所ハ、豫定ノ順序ニ從ヒ掛員一同



葬場殿總門内臚列奉拜參入證送付ノ件

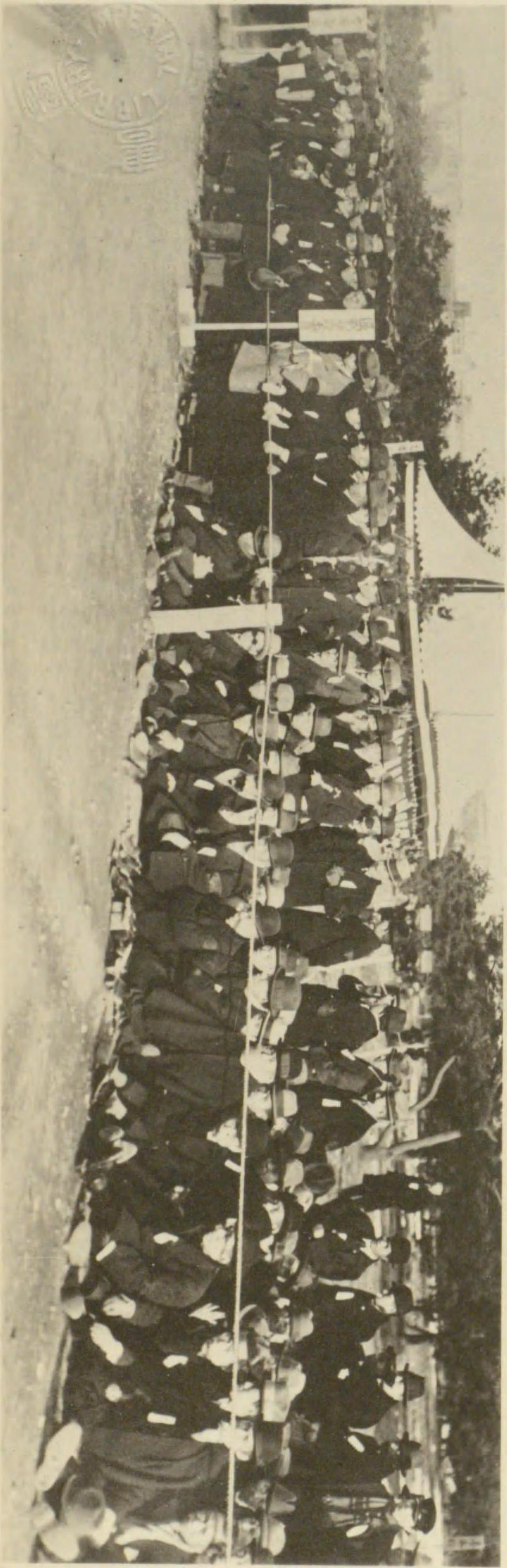
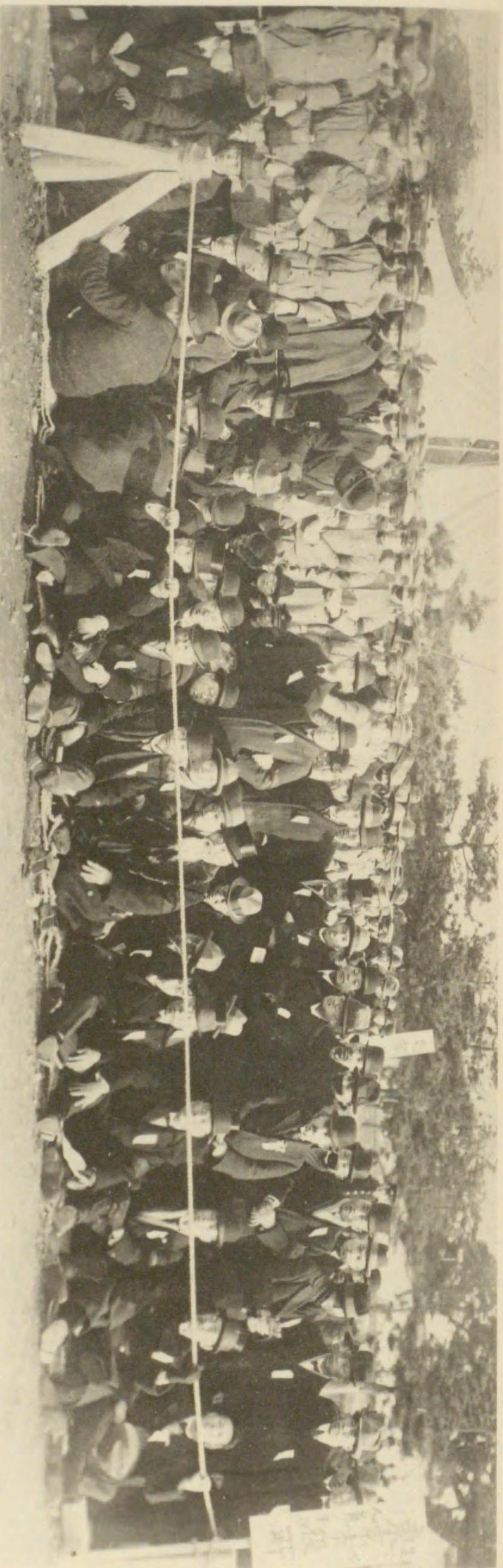
二月七日大喪儀ノ節新宿御苑内葬場殿總門内ニ於ケル臚列奉拜參入證別紙送付候也

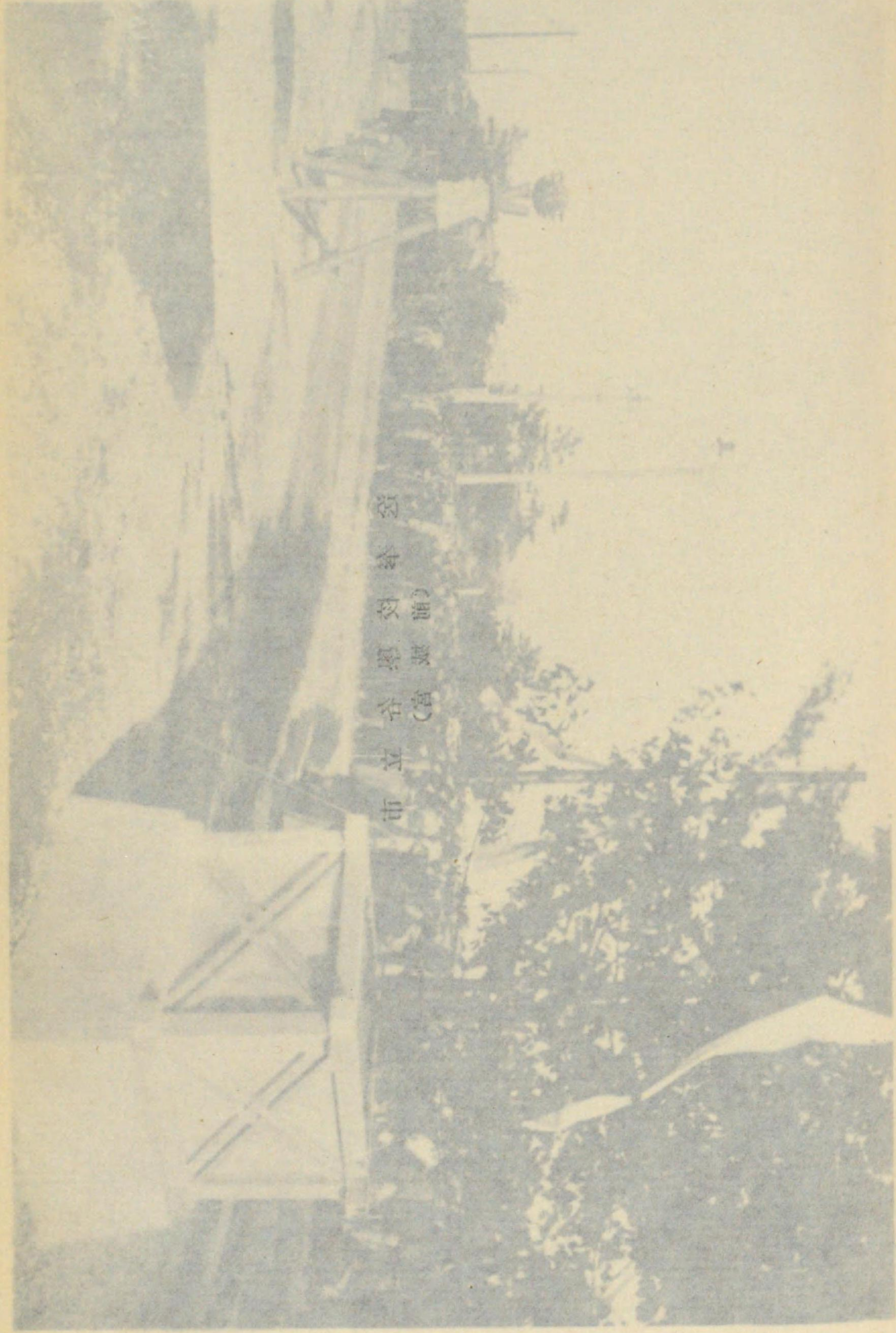
(注 御大喪臨時事務委員會委員宛ハ秘書課長ヨリ之ヲ發ス)

第三節 沿道奉送

其一 市名譽職員及吏員ノ奉送

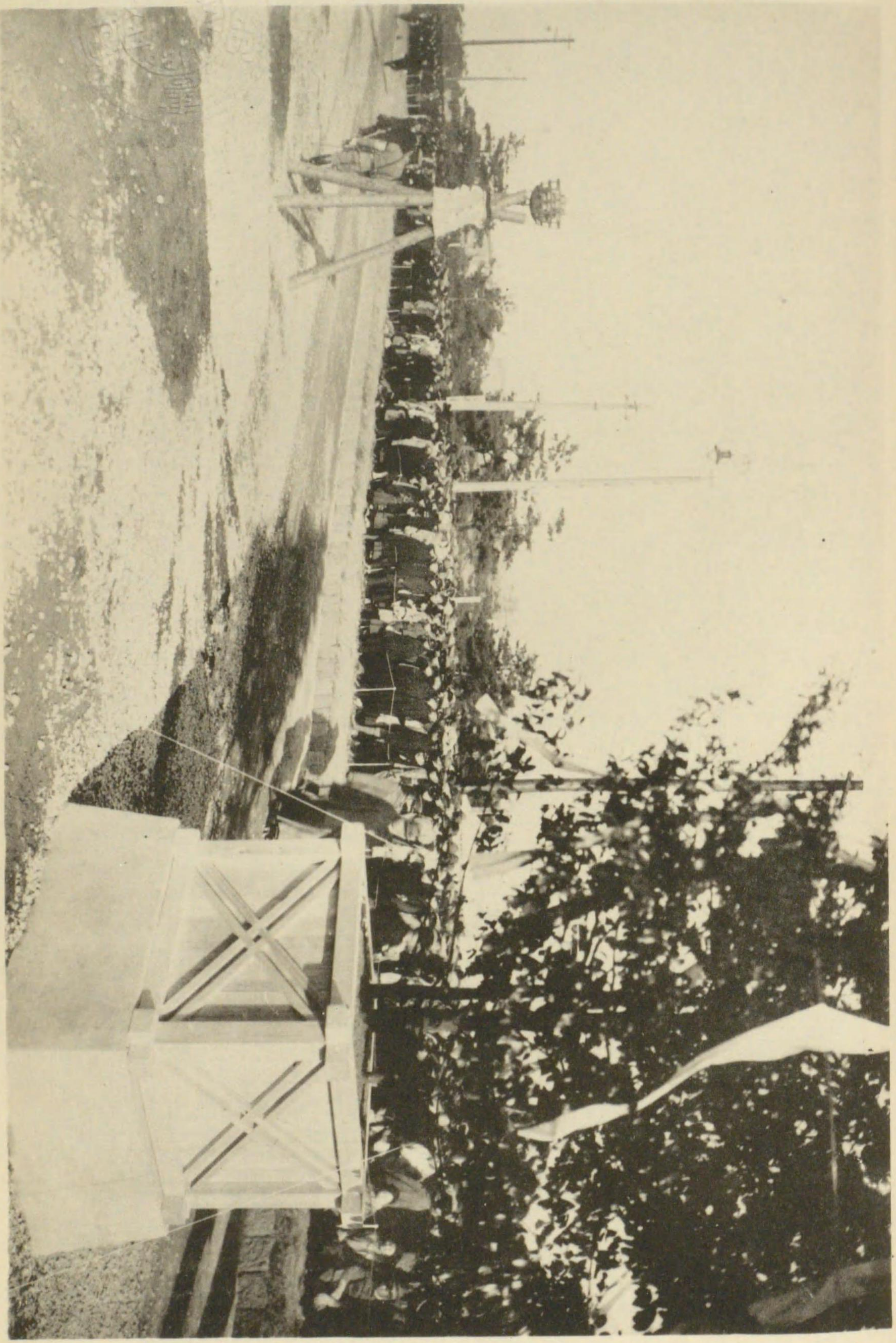
殯宮、葬場殿間ノ鹵簿内奉送、葬場殿參集ヲ命セラレ及葬場殿總門内臚列奉拜^(路邊)ニ付ケル^(路邊)諸君^(路邊)ノ外^(路邊)市警署^(路邊)員等^(路邊)相遇者、各種委員及市職員ノ鹵簿奉送ニ關シ、^(路邊)警視廳^(路邊)ト交渉ノ結果、宮城前廣場二箇所及櫻田門前ニ一箇所ノ奉拜所ヲ許可セラル。依テ本市ハ警視廳ノ指示ニ從ヒテ諸般ノ準備ヲ爲シ、御大葬當日宮城前廣場ノ二箇所及櫻田門前ノ一箇所ハ、^(路邊)警視廳^(路邊)員等^(路邊)ノ奉送ニ當リ、



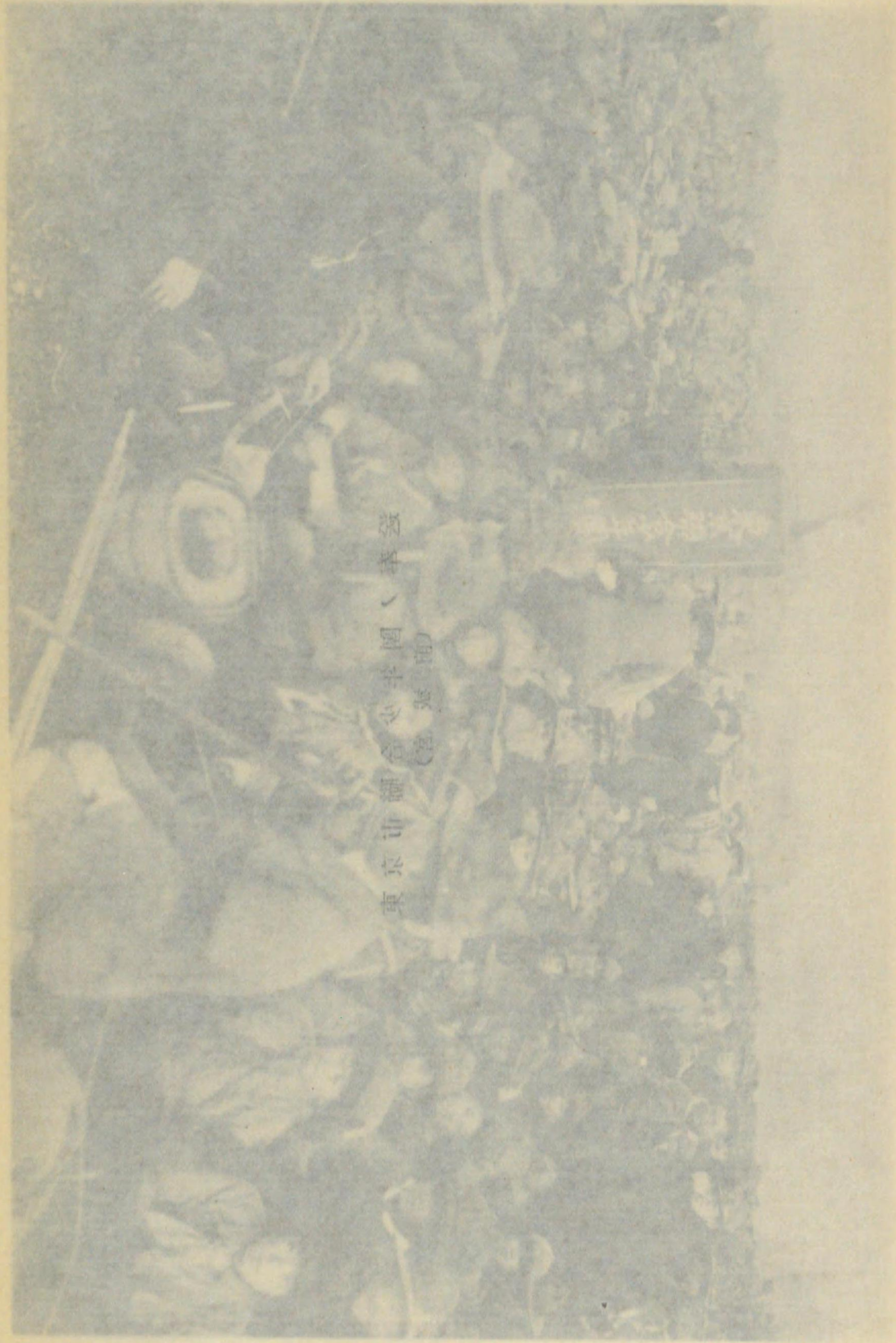


市立
谷(富)
野原
交
給
窓





透奉
(前
校學
城宮)
各立
市

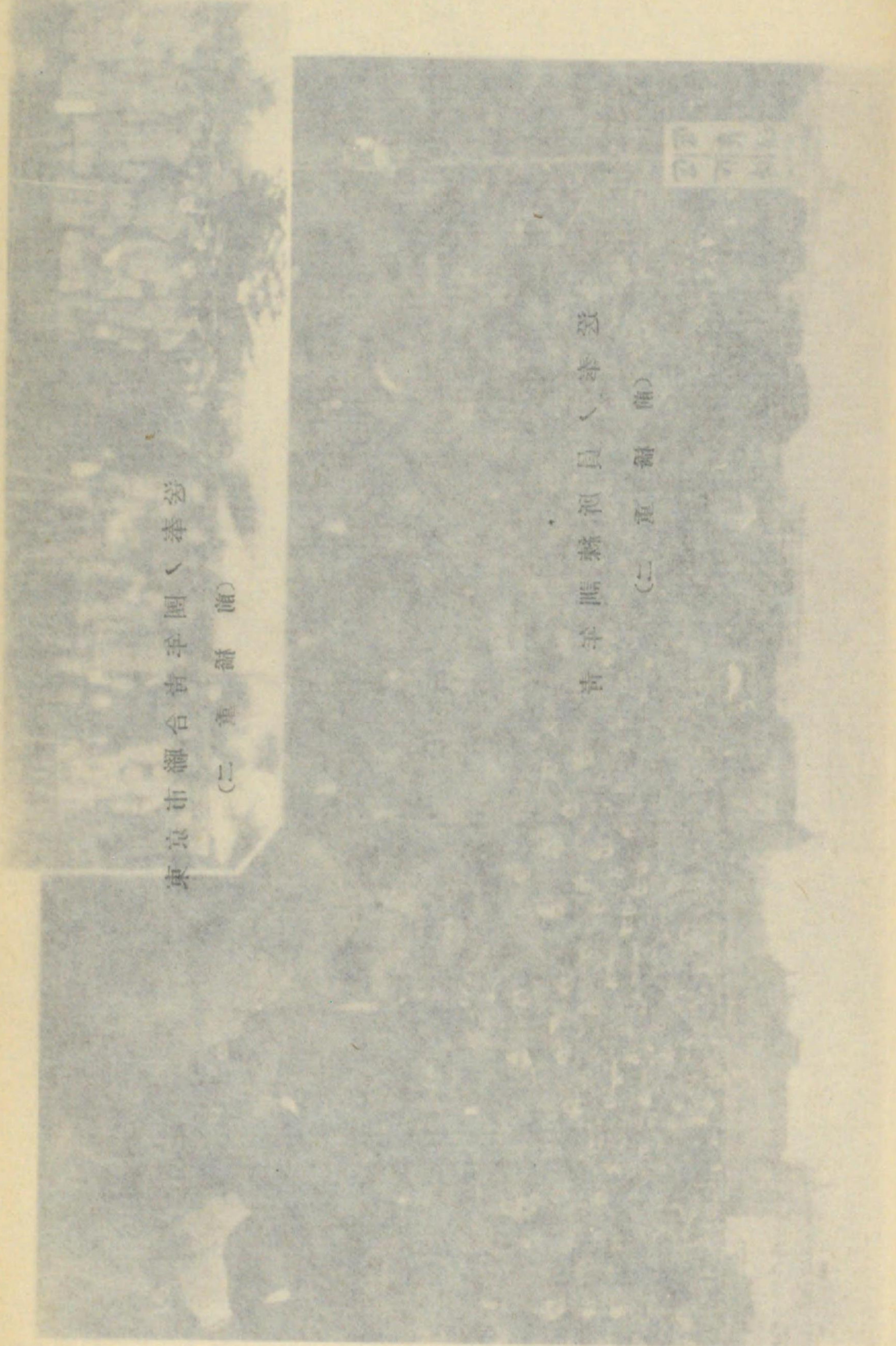


東京山梨縣心平園、茶園
(經 東 田)





送奉ノ團年少合聯市京東
(前城宮)



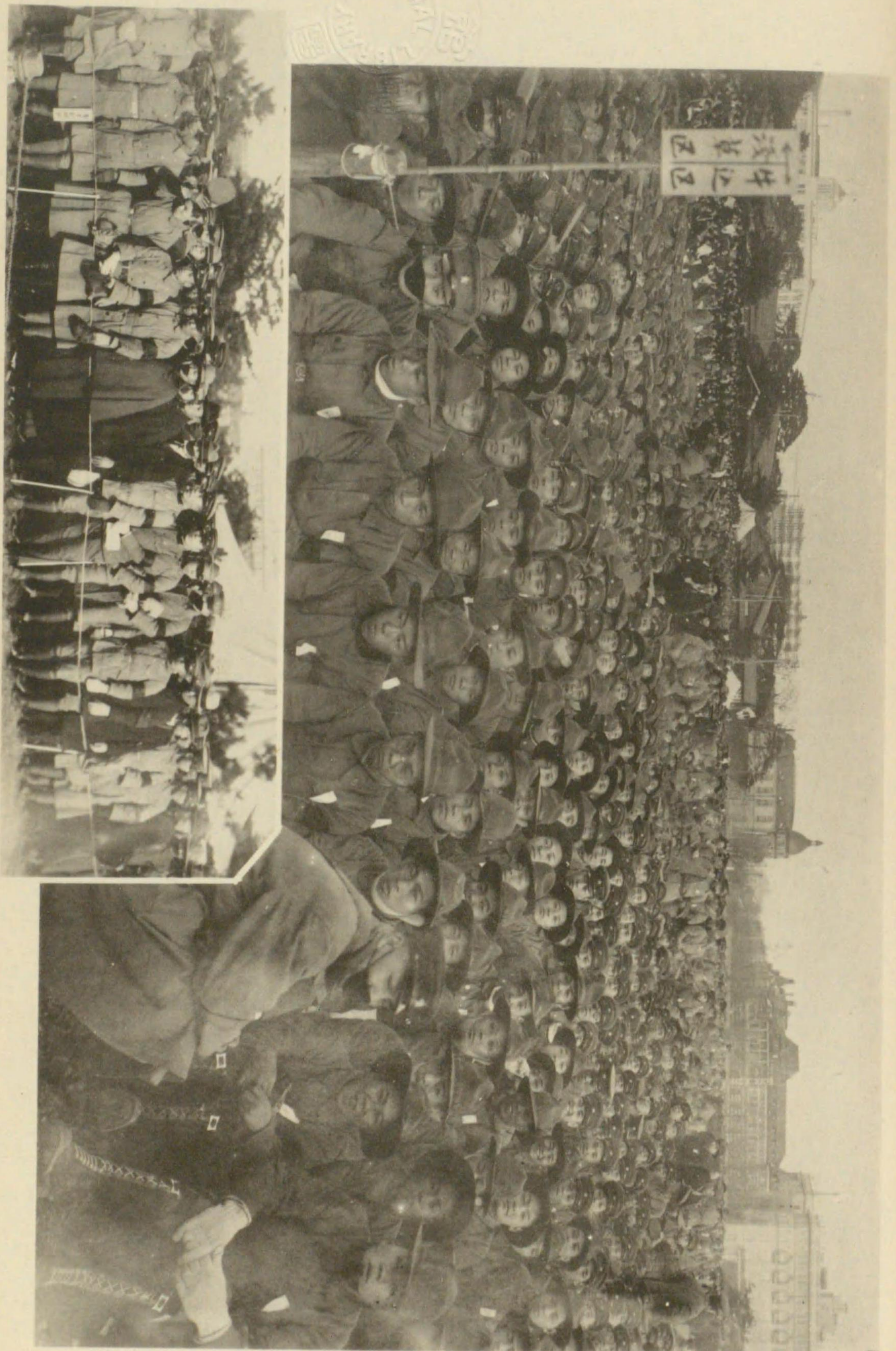
東京市糧食青年團の奉送
(二重扉前)

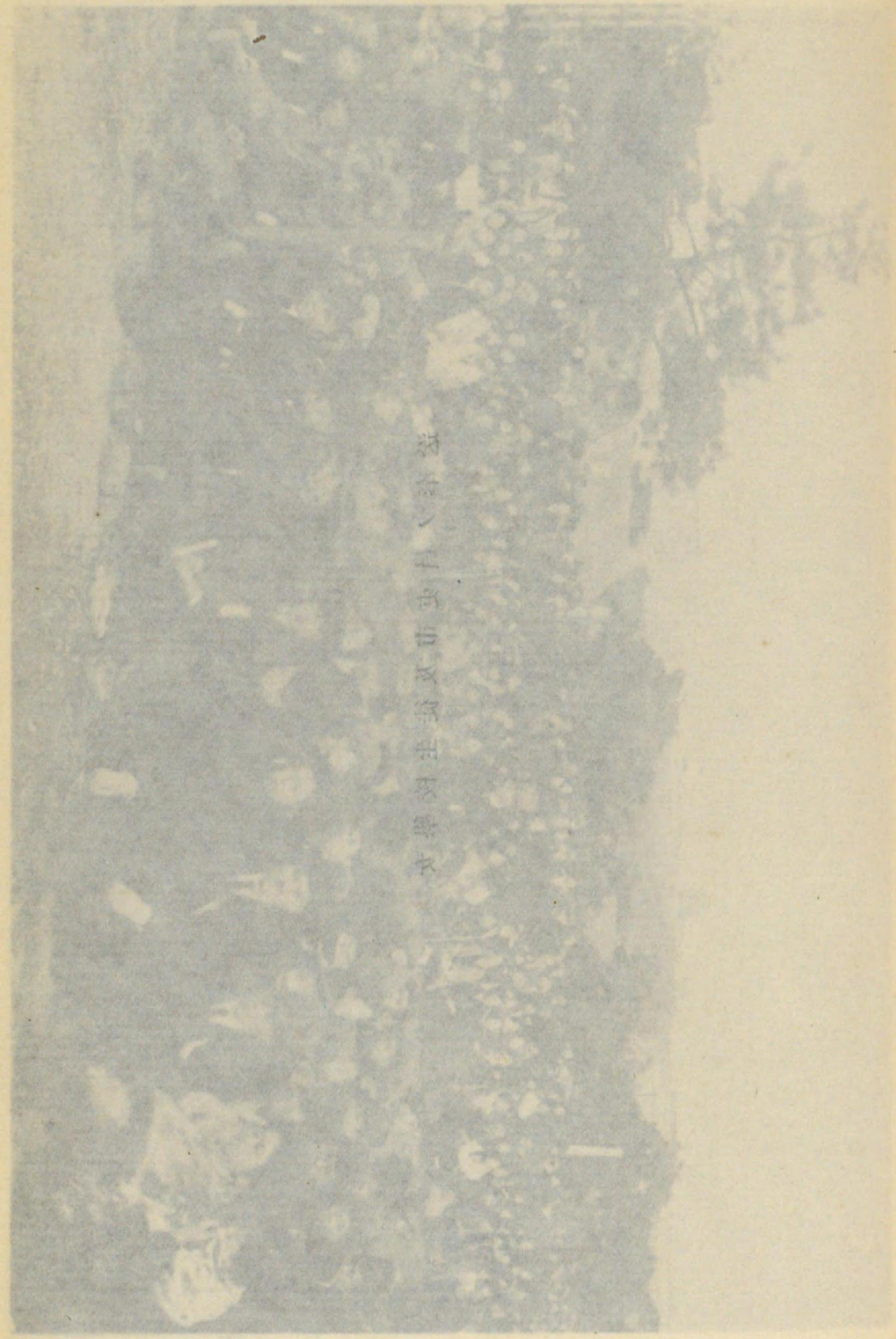
青年團幹部員の奉送
(二重扉前)



送奉ノ團年青台聯市京東
(前橋重二)

送奉ノ員所練訓年青
(前橋重二)

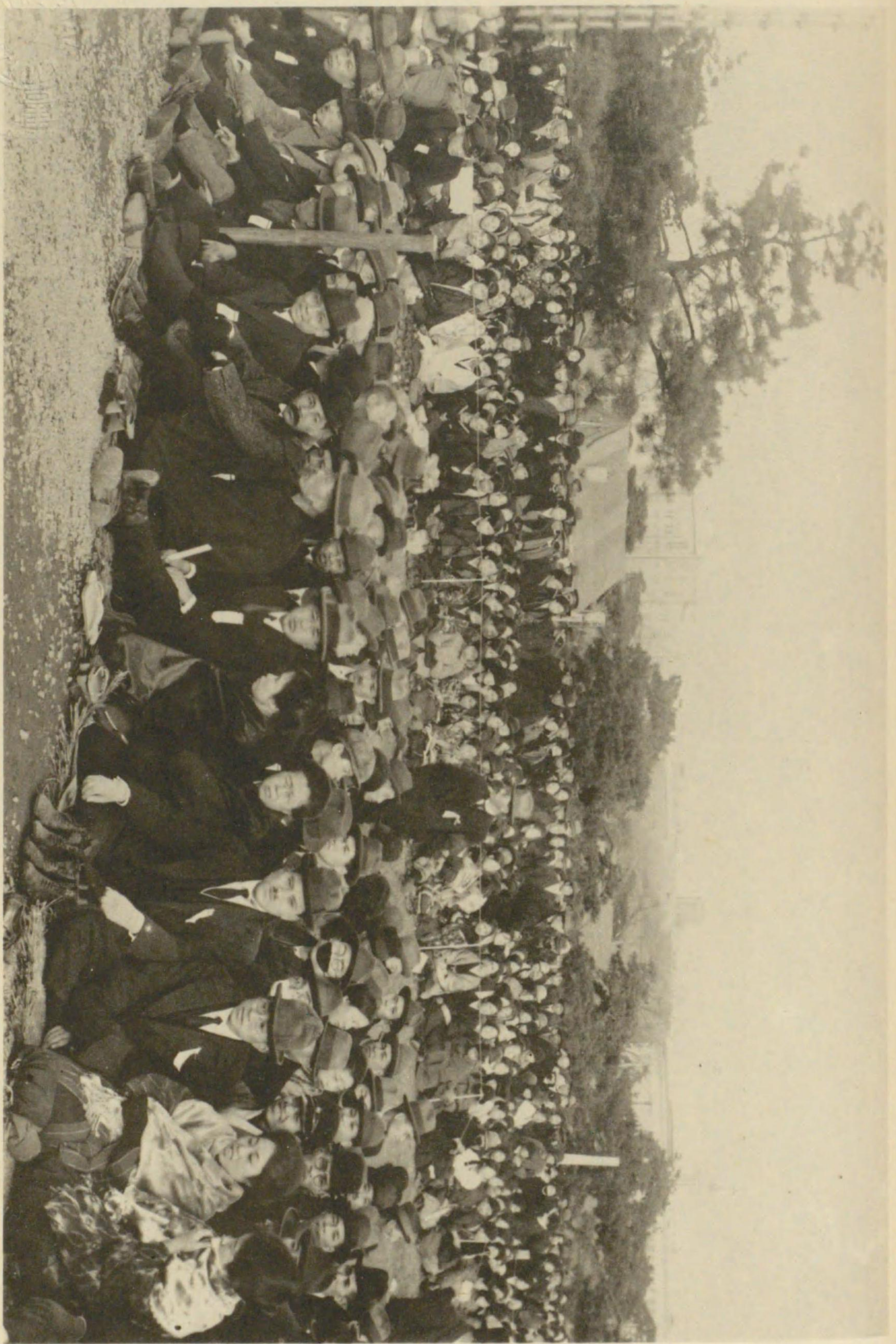




文華閣主翁黃市田八計張



透奉ノ員吏市及徒生校學女



出張シ、順次入場ノ市會議員待遇者委員及市職員等ヲ所定ノ位
置ニ入場セシメ、秩序整然トシテ靜肅ニ靈輜ヲ奉送シ、鹵簿御
通過後、逐次解散ス、時ニ午後八時ナリ。
之ヨリ先二月二日各市會議員待遇者、學務委員、衛生常設委員及
各局課長、院長等ニ、夫々左記ノ通り通牒ス。

附記 方面委員及區劃整理委員ノ奉送ニ關シテハ口頭ヲ以テ社會局及復興事
業局ニ通知ス。

祕發第六九號

昭和二年二月一日

東京市長

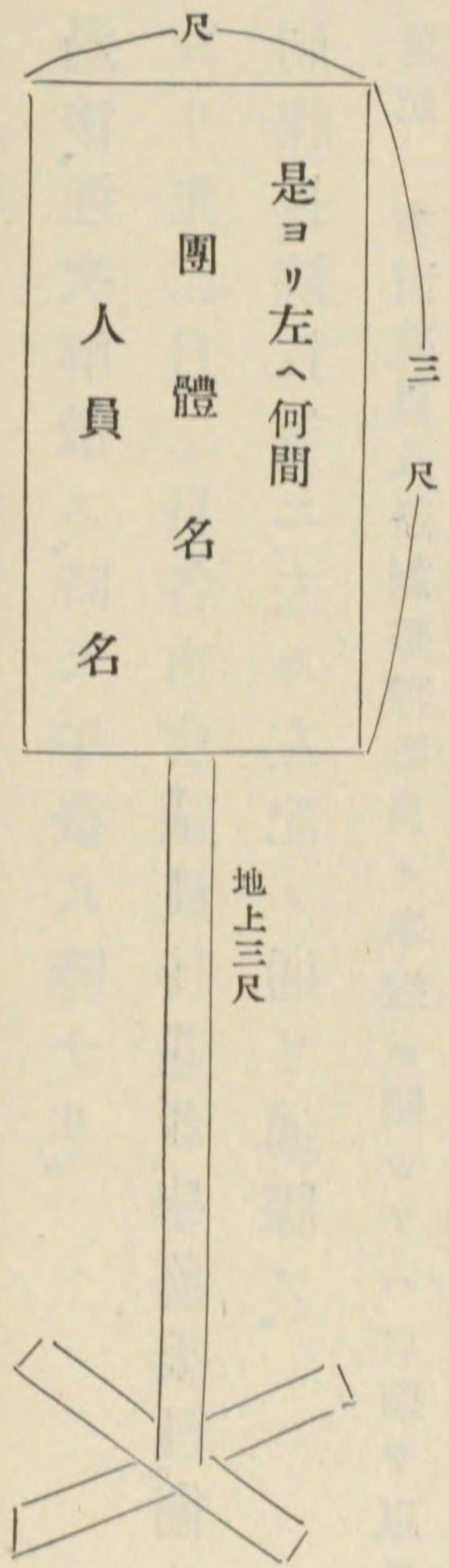
警視總監宛

御大喪儀團體奉送許可申請ノ件

二月七日御大喪儀當日本市名譽職待遇吏員及各種委員等奉送致度候間、御許可
相成度申請候也。

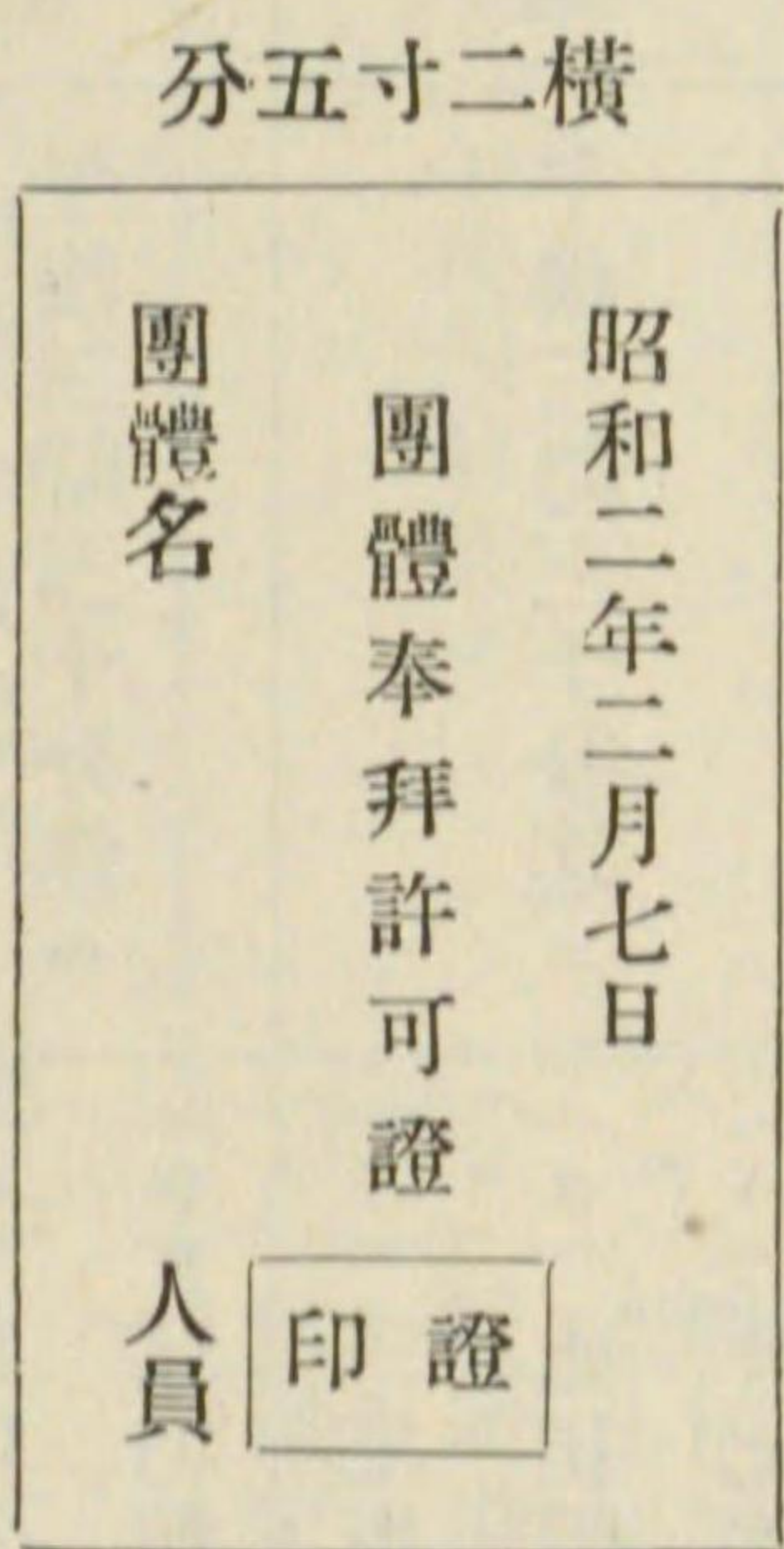
團體奉送者心得

- 一 團體奉送者ハ、警視廳告諭一般奉送者心得ニ據ルノ外、仍ホ次ノ諸點ヲ心得ラルヘシ。
- 二 各團體ハ團長(代表者)ヲ定メ、且、五十人毎ニ一名ノ監督者(世話係)ヲ置キ、團體員ヲ指揮監督シ、團體ノ秩序ヲ保持シ、團體員ノ行動ニツキ其ノ責ニ任スルコト。
- 三 團體區劃繩張ハ當應之ヲ設備ス、各團體相互間ノ區劃ヲ變更セサルコト。
- 四 各團體ヘ左記様式ノ標札ヲ調製シ、當應ノ指定シタル位置ノ右端ニ二月七日午前八時迄ニ表示ヲ了シ、適當數ノ監視員ヲ置クコト。



五 各團體ニハ、當應ヨリ左記様式ノ許可證ヲ一團體ニ付一枚宛交付ス。
 本許可證ハ團長(代表者)之ヲ携帶シ、交通遮斷線通過ノ際及指定位置ニ到着シ

タル時ハ、現場取締警察官ニ提示シ、其ノ指示ヲ受クルコト。
 本許可證ヲ携帶セサル向ニハ、交通遮斷線ノ通過及指定位置ノ入場ヲ拒絕ス
 ルコトアルヘシ。



本許可證ハ終了後五日以内ノ返納ノコト。

六 各團體員ニハ、其ノ團體ニ於テ許可人員ニ應シ、團體名ヲ記シタル白色ノ徽章ヲ任意調製シ、當日左胸外部ヨリ見易キ箇所ニ佩用セシムルコト、但シ學生青少年團等ニシテ一定ノ制服ヲ着シ隊伍ヲ組ミテ入場スル者ハ此ノ限ニ在ラス。

團體員徽章ヲ着ケサル者ハ、交通遮斷線ノ通過及指定位置ヘノ入場ヲ拒絕セラルコトアルヘキニ依リ、豫メ注意スルコト。

- 七 各團體員ハ、御道筋ニ近キ適宜ノ地ニ集合シ、一團トナリ、團長(代表者)又ハ監督者(世話掛)之ヲ引率シテ入場スルコト。
- 八 團體ノ指定位置前到着時間及進入路左ノ如シ。

| 指 定 位 置 | 到 着 時 間 | 進 入 路 |
|---------------|-----------|--|
| 宮 城 前 廣 場 | 午後三時三十分迄ニ | (イ) 馬場先門經由 (ロ) 行幸道路方面經由大手門 |
| 凱旋道路橋上及一中前通兩側 | 午後三時三十分迄ニ | (イ) 日比谷公園有樂門 同霞門方面經由 (ロ) 三宅坂方面經由 |
| 司法省、裁判所前兩側 | 午後三時三十分迄ニ | (イ) 三宅坂方面經由 (ロ) 永田町通 區裁判所横通 方面經由 (ハ) 日比谷公園幸門方面經由 |
| 議 院 裏 通 西 側 | 午後三時三十分迄ニ | (イ) 日比谷公園幸門方面經由 (ロ) 櫻田本郷町方面經由 (ハ) 芝西久保通方面經由 |

| | | |
|-------------|--------|---|
| 青 山 御 所 前 通 | 午後四時迄ニ | (イ) 紀國坂御所東門前經由 (ロ) 六本木通經由 (ハ) 青山通經由 |
| 憲法記念館前權田原通 | 午後四時迄ニ | (イ) 明治神宮外苑通過 經由 (ロ) 憲法記念館前門 經由 (ハ) 鮫ヶ橋權田原通經由 (ハ) 信濃町方面經由 |

到着時間經過後ハ、其ノ團體ノ入場ヲ拒絶スルコトアルヘク、尙同時間所定位置ニ不參者アル爲餘裕アルトキハ割當場所ニ他ノ奉拜者ヲ入ルルコトアルヘシ。

- 九 御通過後ト雖警察官ノ指示アル迄ハ現状ヲ保チ、退散ヲ開始セサルコト。
- 一〇 各團體ノ區劃ハ警察官ノ指示ヲ俟テ團長(代表者)又ハ監督者(世話係)ニ於テ速ニ之ヲ撤去シ交通ノ妨害トナラサル様警察官ノ指示スル場所ニ取片附クルコト。

祕發第七三號

昭和二年二月二日

市會議員待遇者、學務委員、衛生常設委員、宛

市

長

大喪儀鹵簿奉拜ニ關スル件通牒

二月七日御大喪儀當日宮城前廣場ニ鹵簿奉拜ヲ設備致候間、別紙御注意事項御承知ノ上、奉拜御希望ノ向ハ來ル五日迄ニ祕書課宛御同報相成度候也。
(別紙)

鹵簿奉拜ニ關スル御注意事項

- 一 當日午後三時迄ニ市參事會室ニ御參集ノコト。
- 一 奉拜者ニハ五十名毎ニ一名ノ世話役ヲ置クコト、相成居リ候間、凡テ世話役ノ指示ニ從ハレタキコト。
- 一 當日徽章ヲ御渡シ致スヘク候間、職氏名ヲ記シタル名刺ヲ御持參相成度コト
(徽章ハ當日左胸部ニ御佩用相成度若シ徽章ヲ着ケサル時ハ入場ヲ拒絕セラ
ルルコトト可有候)。
- 一 服裝ハ洋服若ハ羽織袴着用ノコト(必ス喪章ヲ附スコト)。

- 一 御通過後ト雖警察官ノ指示アル迄ハ現状ヲ保チ退散セサルコト
- 一 當日ハ約四時間野外ニ在ルヘキヲ以テ、身體ノ保温等ニ充分御用意相成度コト。

祕發第七三號

昭和二年二月二日

助

役

各局、課、院長、深川區長宛

大喪儀鹵簿奉拜ニ關スル通牒

二月七日大喪儀當日、宮城前廣場ニ鹵簿奉拜所ヲ設備致候間、掛長以上ノ者及年俸者中奉拜希望ノ向ヲ取纏メ、其ノ職氏名ヲ來ル五日迄ニ御回報相成度候也。追テ別紙注意事項御承知相成度候。

(別紙ハ市會議員待遇者宛ノ分ト同一ニ付略ス)
祕發第七三號

昭和二年二月二日

助

役

各局課長、院長、深川區長、掃除監督長宛

大喪儀鹵簿奉拜ニ關スル件通牒

二月七日大喪儀當日、宮城前廣場鹵簿奉拜所ニ於テ、貴局(課)所屬公廳ヲ含ム掛長以上ノ者及年俸者ヲ除ク、職員左ノ通奉拜相成度候也。追テ別紙奉拜方法ニ依ラルヘキ儀ニ付御承知相成度候。

記

一人員名

(別紙)

鹵簿奉拜ニ關スル方法注意事項

一 奉拜者ハ五十名毎ニ一組トシ、各組ニ世話役一名ヲ置キ、其ノ組ニ關スル一切ノ責ニ任セシムルコト、但シ秘書課、文書課、財務課、監査課、統計課、商工課、會計課、經理課、地理課、教育局、社會局、水道局、復興事業局、養育院、電氣研究所、掃除監視吏員及深川區ハ奉拜人員各五十名ニ達セサルヲ以テ、左ノ區別ニ依リ組ヲ組織ス。

記

水道局、監査課、地理課

一組

土木局、經理課

二組

復興事業局

一組

養育院

一組

社會局、商工課、保健局、掃除監視吏員

二組

統計課、秘書課、文書課、財務課、會計課

一組

教育局、深川區

一組

電氣局、電氣研究所

三組

一 各組ハ適當ノ場所ニ集合シ、世話役引率ノ下ニ午後三時三十分迄ニ所定ノ奉拜所ニ入場スルコト(同時刻後ハ入場ヲ止メラルルコトアルヘシ)。

一 世話役ハ所屬局、院、課ノ局長、院長、課長等之ヲ定メ、其ノ職氏名ヲ必ス四日迄ニ報告スルコト、但課以上ヲ以テ一組ト爲シタル組ニ付テハ、關係課長協議ノ上定ムルコト。

一 各組入場ノ際世話役ハ一定ノ徽章ヲ佩用シ、及團體入場章ヲ係員ニ交付スルコト、徽章及入場章ハ前項報告ヲ俟テ之ヲ世話役ニ交付ス。

其ノ際奉拜場所其ノ他ヲ指定スヘシ。

一奉拜者ニハ左ノ事項ヲ注意セシムルコト。

(イ) 服装男子ハ洋服若ハ羽織袴着用、女子ハ不敬ニ涉ラサル服装ヲ爲スコト(必ス喪章ヲ附スコト)。

(ロ) 奉拜者ハ専ラ静肅ヲ旨トシ、御通過後ト雖警察官ノ指示アル迄ハ現状ヲ保チ、退散ヲ開始セサルコト。

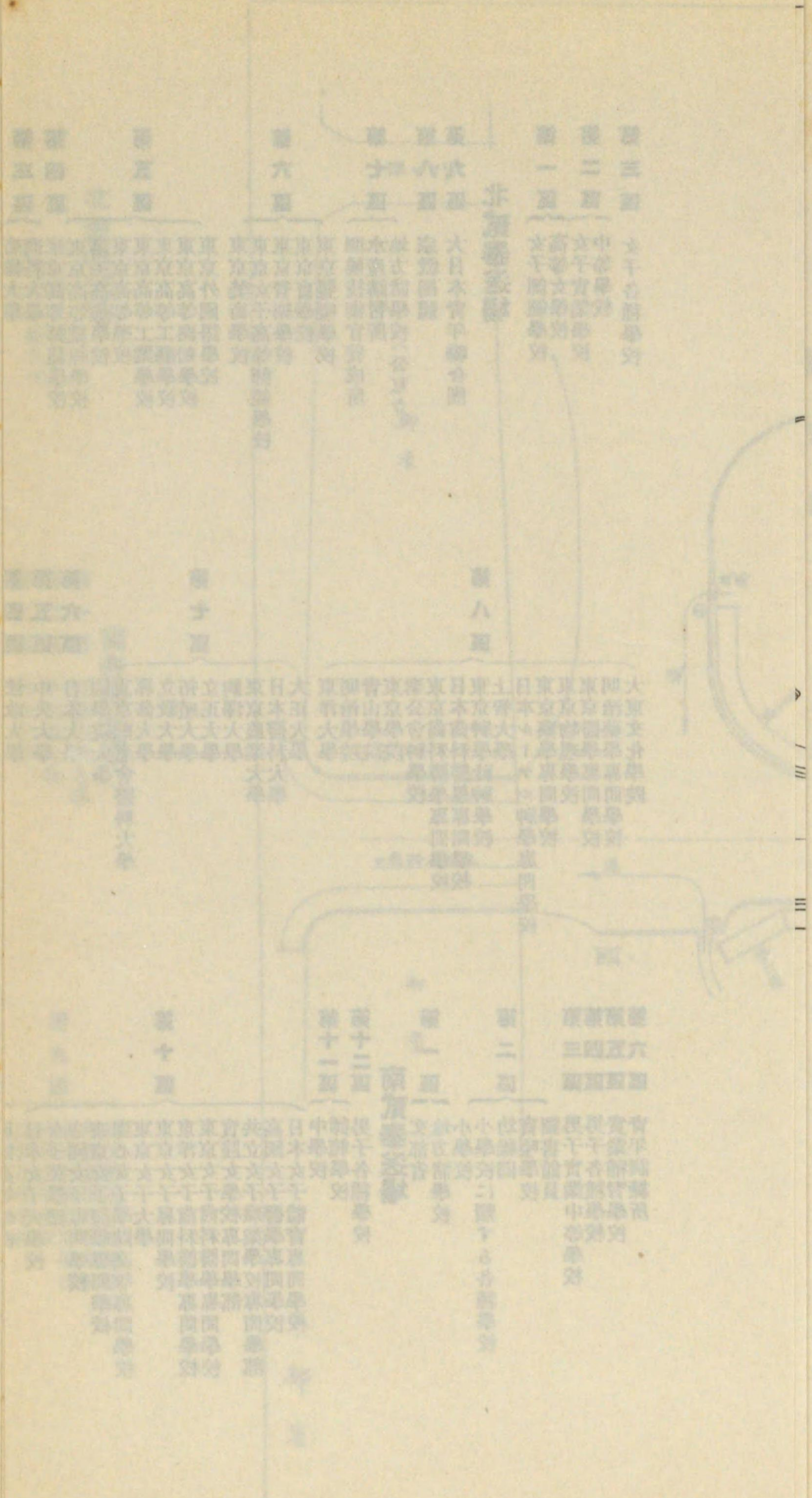
(ハ) 奉拜者ニハ豫メ世話役ヲ通シ、徽章ヲ交付スヘキニ付、當日左胸部見易キ箇所ニ佩用スルコト(徽章ヲ付ケサルモノハ入場ヲ拒絶セラルルコトアルヘシ)。

(ニ) 警察官其他係員ノ指示ニ従フコト。

(ホ) 當日ハ約四時間野外ニ在ルヘキヲ以テ、身體ノ保温等ニ付充分用意セラルヘキコト。

(ヘ) 奉拜場所ハ蒞ヲ敷キ座席トナリ居ルヲ以テ、晴雨ニ拘ラス跪座シ通御ノ時モ起立セス、其ノ儘奉拜ノコト。

一世話役ハ後日ノ爲、其ノ組ニ屬スル奉拜者ノ職氏名ヲ明カニ爲シ置クコト。

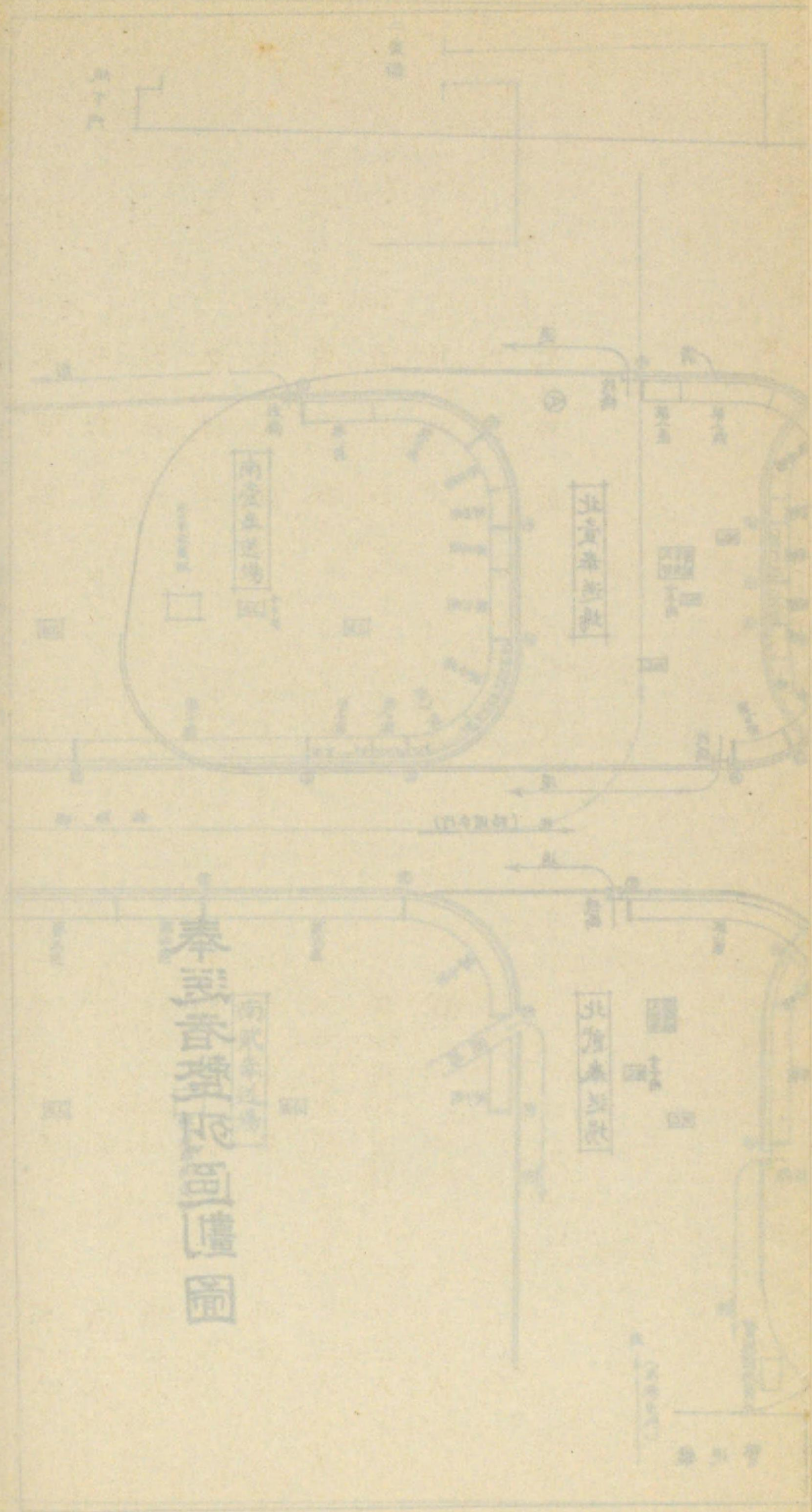


| | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|
| 社 | 教 | 地 | 經 | 會 | 商 | 統 | 監 | 財 | 文 | 祕 | 割 |
| 會 | 育 | 理 | 理 | 計 | 工 | 計 | 查 | 務 | 書 | 書 | 當 |
| 局 | 局 | 課 | 課 | 課 | 課 | 課 | 課 | 課 | 課 | 課 | 人員 |

| | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 二 | 二 | 八 | 七 | 三 | 七 | 八 | 一 | 一 | 三 | 一 |
| 二 | 六 | 八 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 計 | 深 | 掃 | 電 | 電 | 養 | 復 | 土 | 水 | 保 |
| | 川 | 除 | 氣 | 氣 | 育 | 興 | 木 | 道 | 健 |
| | 區 | 監 | 研 | 局 | 院 | 事 | 局 | 局 | 局 |
| | | 視 | 究 | | | 業 | | | |
| | | 吏 | 所 | | | 局 | | | |
| | | 員 | | | | | | | |

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 五 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 四 | 九 | 四 | 五 |
| 〇 | 三 | 三 | 四 | 四 | 四 | 〇 | 三 | 一 | 八 |
| 〇 | 人 | 人 | 五 | 五 | 五 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |



東京市役所

其二 學校職員生徒ノ奉送

二月七日、御大喪儀當日御靈輜奉送ニ關シ、二月三日本市教育局ニ於テ市立小學校長協議會常務委員會、並ニ市立實業學校長會ヲ開キ其ノ準備ヲナス、教育局長藤井利譽、奉悼式舉行及奉送者整列ニ關シテ指示スルトコロアリ、尙學校職員生徒ノ奉送ニ關シ坂井普通教育掛長ハ、本市ヲ代表シテ東京府ノ打合協議會ニ出席ス。

二月五日、文部省關係學校掛員ヲ命セラレタルモノ、田村虎藏外教育局員三十名アリ、即チ御大喪儀當日二重橋前各學校團體入場ヲ指揮監督シ、奉送準備ノ任ニ當ル。市立諸學校代表者奉送場ハ、二重橋前芝生ニ於テ、午後三時五十分ニ全部參集シ、午後六時御發引ヨリ最終マテ、靜肅ニ奉送セリ。入場者左ノ如シ。

團體

- 小學校 二〇一校 (各校職員生徒二名)
- 青年訓練所 二二所 (各所職員一名、生徒二名)
- 實業補習學校 六一校 (各校職員一名、生徒三名)
- 幼稚園 一五園 (各園職員一名)
- 聾學校 一校 (職員一名)
- 尋常夜學校 四三校 (各校職員一名)
- 圖書館 二〇館 (二館二名)

〔附記〕 教育局長ヨリノ指示

「君カ代」ハ奉唱セサルコト。

奉悼歌ヲ奉唱スルコト。

市立中等學校、私立小學校及幼稚園ノ奉送ニ付テハ東京府ニ於テ之ヲ取扱フコト。

二月一日附

御大喪儀奉送ニ關シ、奉送者心得、整列區劃圖、入場許可證等東京府ヨリ配付方通知アリタルヲ以テ、左記通牒ヲ發ス。

教發第一三九號

昭和二年二月四日

東京市助役 勝 正 憲

各區長宛

御大葬儀奉送ニ關スル件

來ル二月七日 大正天皇御大喪ニツキ御靈輻奉送ニ關シ別紙ノ通通牒有之候條夫々御配付相成度候也。

尙教育局ニ於ケル御大喪儀ニ關スル經費次ノ如シ。

一金貳千百貳拾壹圓五拾錢

内 譯

金九百圓

御大喪活動寫眞撮影費

金百圓

同上御葬列活動寫眞フィルム購入費

金百貳拾圓

諒闇ニ關スル諭告ポスター印刷費

金四百貳拾圓

奉悼講演會費

金五百八拾壹圓五拾錢

奉悼講演集印刷費

學發第七號

昭和二年二月一日

東京府學務部長

東京市長殿

御大葬儀奉送ニ關スル件

來ル二月七日 大正天皇ノ御大喪ニツキ御靈輻奉送ニ關シ左記ノ件御了承ノ上貴部内各小學校、實業補習學校、青年訓練所、幼稚園、圖書館、盲啞學校、尋常夜學校、何レモ私立ヲ除クヘ夫々御示達ノ上別紙御靈輻奉送者心得、奉送者整列區劃

圖、入場許可證ヲ御配付相成度依命此段通牒候也。

記

- 一 「御靈輜奉送者心得」ヲ熟讀スルコト。
- 二 「奉送者整列區劃圖」ニヨリテ豫メ所定ノ場所ヲ承知スルコト。
- 三 入場許可證ハ幼稚園、盲啞學校、尋常夜學校、圖書館員ニ限リ個人入場許可證其ノ他ハ團體入場許可證ニ各學校等ノ名稱及奉送者數ヲ職員生徒別ニ記シタル上御配付相成度其ノ員數ハ小學校ハ職員貳名、幼稚園ハ職員壹名、圖書館一館貳名、實業補習學校ハ職員壹名、生徒參名、青年訓練所ハ職員壹名、生徒貳名、尋常夜學校ハ職員壹名トシ中等學校以下ノ女生徒ニハ一名毎ニ保護者壹名ヲ附添ハシムルコトヲ得。

- 四 當日ノ入場受付ハ午後貳時ニ開始シ午後參時參拾分ニ閉鎖ス。
- 五 入場者ハ受付係ニ入場許可證ヲ示シ一列縱隊ニ並ヒテ員數ノ點檢ヲ受ケツ、順次入場スヘシ。
- 六 入場者ノ受付口ハ、別紙整列區劃地圖ニ示セル學校種別毎ニ設ケアルニヨリ其ノ立札ノ位置ヲ誤ルコトナク到着順ニ一列縱隊トナリ先著團體ノ後ニ

著クヘキコト。

- 七 受付係ノ點檢ヲ終ラハ其ノ隊形ヲ變フルコトナク所定ノ奉送場所マテ先著者ノ後ニ從ヒ靜ニ進ムコト。
- 八 奉送場ニ於ケル整列法ニ付テハ係員ノ指揮ヲ受クヘキコト。
- 九 入場者ハ必ス馬場先門ヨリ入場スルコト。
- 一〇 所定ノ位置ニ著キタル後ハ成ルヘク其ノ位置ヲ離レサルコト。

其三 各區ノ奉送

昭和二年一月二十二日付ヲ以テ、區會議員ニ對シ、二月七日御大喪ノ節、葬場殿總門内ニ於テ、臚列奉拜ヲ差許サレタルニヨリ、各區ハ奉拜者氏名ヲ取纏メ、名簿提出方市役所ヨリノ通知ニ基キ

奉拜者心得ト共ニ、其々議員ニ通知シ、申込者氏名ヲ市役所ニ報告セリ。

是ニ於テ、葬場殿總門内ニ於テ、臚列奉拜ヲナス外、各區ニ於テハ團體奉送ノ便ヲ圖リ、其筋ニ許可ヲ申請ス、神田區ノ例ニヨリ之ヲ示サンニ、一月十五日左記團體奉送者ノ種別ニヨリ、警視廳ニ奉拜所選定方ヲ申込ム。

- 一 區會議員及區名譽職待遇者
- 一 公民選出學務委員
- 一 町會長及副會長
- 一 吏員

此人員 四百人

即チ昭和二年二月一日付ヲ以テ、二月七日御大喪儀當日團體奉送方其筋ノ許可ヲ得タルヲ以ツテ、左記事項ヲ承知ノ上四日迄ニ申出アリタキ旨、區會議員及名譽職待遇者、公民選出學務委員

並ニ町會長ニ通知ヲ發ス。

記

- 一 奉送場所 東京府立第一中學校前濠端通り
- 二 參集時刻 二月七日午後二時半神田區役所ニ參集ノコト(隊列ヲ組ミ午後三時迄ニ入場スルコトニ相成居ルヲ以テ時間ハ正確ヲ期セラレタシ)
- 三 服裝ハ洋服又ハ羽織袴着用ノコト
- 四 奉送者ノ徽章ハ當所ニ用意シタリ
- 五 輕便ナル食事ヲ御用意セラレタシ
- 六 便所ノ設備ナキ場所ニ付豫メ飲料ヲ節減セラレタシ
- 七 奉送者ニ關スル心得書ハ警視廳ニ於テ印刷シ各戸ニ配付セラル、管ニ付御參照アリタシ

各區ノ指定サレタル奉送場及奉送狀況左ノ如ク、尙御大喪儀當日團體奉送者心得又ハ通知書ヲ發スルコト、大同小異ナレハ小石川區ニヨリテ之ヲ例示ス。

拜啓來ル二月七日

御大喪儀當日本區名譽職同待遇者及團體代表者等ノ爲ニ一定ノ奉送場所指定方其筋ニ願出置候處今般小石川區團體送場所トシテ丸の内凱旋道路東南側ノ一部ニ指定相受候ニ付テハ右團體員章御送付申上候間御查收被成下度候也

追テ當日ハ午後三時半迄ニ入場ヲ了スベキ旨其筋ヨリ指示ノ次第モ有之旁々右附近ノ電車ハ午後三時ヲ以テ運轉中止ノコトニ相成居リ候ニ付テハ午後正三時迄ニ麴町區大手町憲兵司令部左横、堀端(集合所ノ目標ヲ設ク)ニ奉送者各位ノ參集ヲ煩シ同三時十五分出發指定ノ場所ニ向フコトニ致候條御參集ノ場合ハ本文團體員章ヲ左胸部ニ御著用被成下度尙左記奉送者心得ハ其筋ヨリ指示セラレタルモノニ付爲念申添候

昭和二年二月 日

殿
小石川區長

奉送者心得

一 清潔ナル服裝ヲ著ケ喪章ヲ附シ容儀ヲ整ヘ不體裁ニ涉ラサル様注意セララル、コト

- 二 履物ハ雨雪ノ場合ヲ除ク外成ルヘク靴又ハ草履ヲ用ヒラル、コト
- 三 旗・杖其ノ他隣人ノ迷惑トナル虞アル物件ヲ携帯セラレサルコト
- 四 多額ノ金錢又ハ貴重品等ハ盜難遺失ノ虞アルカ故ニ携帯セラレサルコト
- 五 厚著ヲ爲シ懷爐ヲ用意スル等身體特ニ下半身ノ保温ニ留意セララル、コト
- 六 成ルヘク「マスケ」ヲ用ヒ歸宅後ハ含嗽等ヲ爲サル、コト
- 七 外出前飲酒セラレサルコト
- 八 外出前ノ入浴ハ感冒ニ罹リ易キヲ以テ注意セララル、コト
- 九 御道筋及御式場附近ニ在リテハ特ニ警察官吏ノ指示ニ從ヒ奉送セララル、コト
- 一〇 他ノ團體又ハ寫眞撮影者ノ爲ニ指定サレタル場所ニ立入ラサル様注意セララル、コト
- 一一 御肖像入ノ新聞紙等ヲ持參スルトキハ其ノ取扱ニ付キ不敬ニ涉ラサル様注意セララル、コト
- 一二 御輻車通御ノ際ハ特ニ靜肅ヲ旨トシ奉送ノ誠意ヲ表セララル、コト
- 一三 通御ノ際ニハ喫煙又ハ飲食等爲サ、ル様注意セラレタキコト
- 一四 御道筋及附近ニ紙片其ノ他不潔物ヲ投棄セラレサルコト
- 一五 鹵簿又ハ交通遮斷後ノ御道筋ノ狀況ヲ撮影セラレサルコト
- 一六 附近ニ便所ノ設ケアルモ往復スルノ困難アルヘキニ付豫メ心得置カル、コト
- 一七 救護所ヲ設置シアルヲ以テ萬一不快ヲ感シ又ハ負傷シタルトキハ警察官ニ申出テ手當ヲ受ケラル、コト
- 一八 其ノ他本區ヨリ附添ノ係員指示ヲ守ラル、コト

奉送場及奉送狀況

イ 麴町區

麴町區ハ沿道奉送ノ爲、適當ノ場所ヲ與ヘラレ度旨、其筋ニ願出タル處、凱旋道路橋上ノ西側三十三間收容人員七百名ト決定セラレタリ、之ニ參拜セルハ町會代表者四百七十名、名譽職及同待遇者二十餘名、麴町衛生組合役員七十餘名、市立小學校職員七十名、其他ハ本區各種團體役員及本區吏員ナリトス、奉送者ハ當日ハ午後二時三十分日比谷小學校ニ集合シ、同三時三十分奉送所ニ整列ス、極メテ靜肅裡ニ奉送セリ。

ロ 神田區

神田區ノ許可セラレタル奉送場ハ、東京府立第一中學校前ノ御濠端通りニシテ、當日ノ奉送者左ノ如シ。

記

| | |
|---------|--------|
| 區名譽者待遇者 | 二十一人 |
| 町會長及副會長 | 百七十八人 |
| 區吏員 | 七十八人 |
| 計 | 二百六十九人 |

ハ 日本橋區

日本橋區ノ指定セラレタル、團體奉送場ハ左記ノ如シ。

- 一日比谷第一中學校向側警視廳指定
- 町會社員同待遇者並ニ町會長
- 一南貳奉送場

各小學校學校長

一九ノ内宮城前道路(東京聯合青年團指定)

青年團員

一明治神宮外苑(信濃町停留場ヨリ千駄ヶ谷停留場ニ至ル道路

在郷軍人團

二 京 橋 區

京橋區ハ奉送團體ヲ組織シ、吏員、各町會長、同副會長、其他名譽職員貳百六拾名、府立第一中學校向側濠端ニ、堵列奉送ヲ爲シタリ。

ホ 芝 區

芝區ハ區長及區會議長ハ式場ニ參列、區會議員ハ新宿御苑内葬場殿總門内ニ於テ、臚列奉拜ヲ差許サレタルニ依リ、區名譽職待遇者、町會長、町會副會長、芝區私立衛生會理事並評議員、方面委員及區吏員計四百名ハ、府立第一中學校前北側舗裝人道ニ於テ奉送申上タリ。

へ 麻 布 區

麻布區團體奉送場ハ警視廳ノ許可ヲ得テ、櫻田門外濠端(人道)二十間ヲ當テラレ、其ノ人員四百名トシ、範圍ハ區學務委員、名譽職待遇者、麻布區教育會、兵事義會、各役員、各町々會正副會長其他ニシテ團體員ニ對シテハ豫テ奉送場所、集合所服裝、其他ノ心得事項ヲ通知シ、二月七日午後一時三十分迄ニ、當役所ニ集合セシ者約三百五十名、之ヲ一團トシテ掛員數名附添ヒ、指定ノ場所ニテ奉送ヲ爲セリ。

ト 赤坂區

赤坂區ハ舊赤坂區役所敷地前歩道ヲ當區團體奉送場トシテ、警視廳ヨリ許可セラレタルニヨリ、右歩道ト舊赤坂區役所敷地ヲ赤坂區ノ奉送場所トナシ、歩道ノ前側ニ青竹ヲ以テ柵ヲ作り、兩端ニ高張提灯ヲ立テ、赤坂區ヲ標示スル木札ヲ立テタリ、而シテ同區役所敷地ニ奉送者集合所ヲ設ケ、假設便所一ヶ所、湯呑所一ヶ所、焚火場所五ヶ所ヲ設置シテ奉送者ノ便ヲ計リタリ。

之ヨリ先名譽職員、及同待遇者町會役員、青年團、在郷軍人會、小學校職員等ニ約二千枚ノ入場券及徽章ヲ配付シ置キタレハ、御大葬儀當日ハ午後三時迄ニ、右入場券並徽章所持者ヲ點檢ノ上、入場セラレタルニ、尙餘裕アリタルニ反シ、場外ニ密集セル一般奉送者ノ混雜、雜踏名狀スヘカラサルモノアリシカハ、之ヲ緩和

セシカタメ、入場券ヲ所持セサルモノ約二千名ヲ入場セシメ、合計約四千名些ノ事故ナク、靜肅ニ奉送ヲ了シタリ。

チ 四谷區

四谷區ハ同區六番町所在第六小學校側空地ヲ、四谷區民代表者ノ奉送場トシ、奉送者ハ一旦左門町ナル、第二小學校ニ集合セシメ、五十人ヲ一體トシテ吏員一名ヲ附シ、午後六時ヨリ指定ノ場所ニ就キ、何等ノ失態モナク、嚴肅ニ最敬禮ノ裡ニ、御靈輦ヲ奉送シ、午後九時靜肅ニ解散セリ、奉送場入場者ハ約壹千名ナリ。

リ 牛込區

御大葬儀當日、牛込區團體奉送場ハ其ノ筋ノ指定ニ依リ、凱旋道路南口橋上、宮城ニ向ツテ右側北寄間口二十間ノ沿道ニ設置

シタリ、奉送參列者ハ本區名譽職(區會議員其他葬場殿總門内奉拜有資格者ヲ除ク)同待遇者各學校、町會、衛生組合、其他各種團體代表者四百名ニテ、一同靜肅裡ニ赤誠ヲ以テ、御靈柩ヲ奉送セリ。尙市立學校長、青年訓練所主事、青年團代表者ハ青山權田原ニ日本赤十字社員ノ一部ハ、赤坂溜池葵橋附近ニ夫々指定場所ニ於テ奉送セリ。

又 小石川區

小石川區ハ麴町區丸ノ内凱旋道路ノ一部ニ、本區團體奉送所トシテ指定許可ヲ受ケ、名譽職、同待遇者、各小學校教員、及各團體代表者計四百五十七名ハ、同所ニ於テ奉送ス。

ル 本 郷 區

本區奉送團ノ爲メニ、警視廳ヨリ許可セラレタル場所、麴町區丸ノ内凱旋道路先東京府立第一中學校前ニ奉送場ヲ設置シ、區内各種團體代表者及區吏員約四百五十名、嚴肅ニ堵列奉送ヲ爲シタリ。

ヲ 下 谷 區

一 奉送場所麴町區西日比谷町府立第一中學校前(間口二十間 奥行三間)

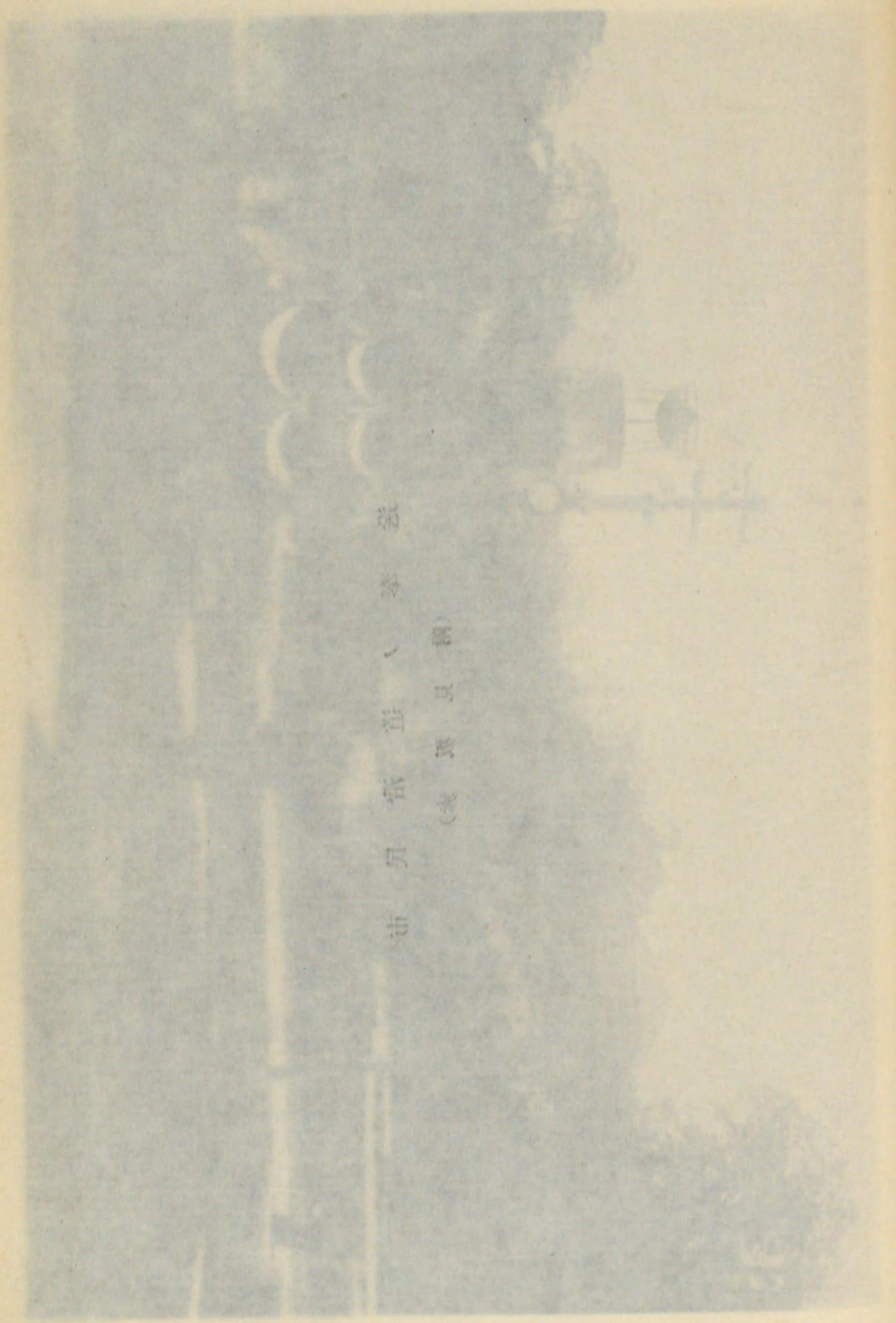
二 奉拜者ノ範圍 名譽職、同待遇者、所得稅調查員、方面委員、町會正副會長並ニ役員各一名、納稅組合長、區劃整理委員、學校囑託醫、各公益團體代表、區吏員。

三 當日一般ノ狀況 早朝ヨリ吏員ヲ派シ、警視廳指揮ノ下ニ諸般ノ設備ヲナシ、少數ノ單獨入場者ヲ除ク外、區内御徒町尋常小學校々庭ニ集合、團體長引率ノ下ニ奉送場ニ至リ、靜肅裡ニ奉送セリ。

ワ 淺草區

區内ニ於テハ遙拜所ヲ設ケ、各自遙拜奉送ヲナシ別ニ奉送場設ケス、但團體トシテ區名譽職、町會長、其他有志一團トナリ、人數四百名御道筋ニ於テ奉拜スルコト、シ、豫テ警視總監ニ對シ許可ヲ申請シタルニ、容許ヲ得タルヲ以テ、奉送指定場所タル櫻田門外府立第一中學校前ニ於テ、靈輜ヲ奉送セリ。

カ 本所區

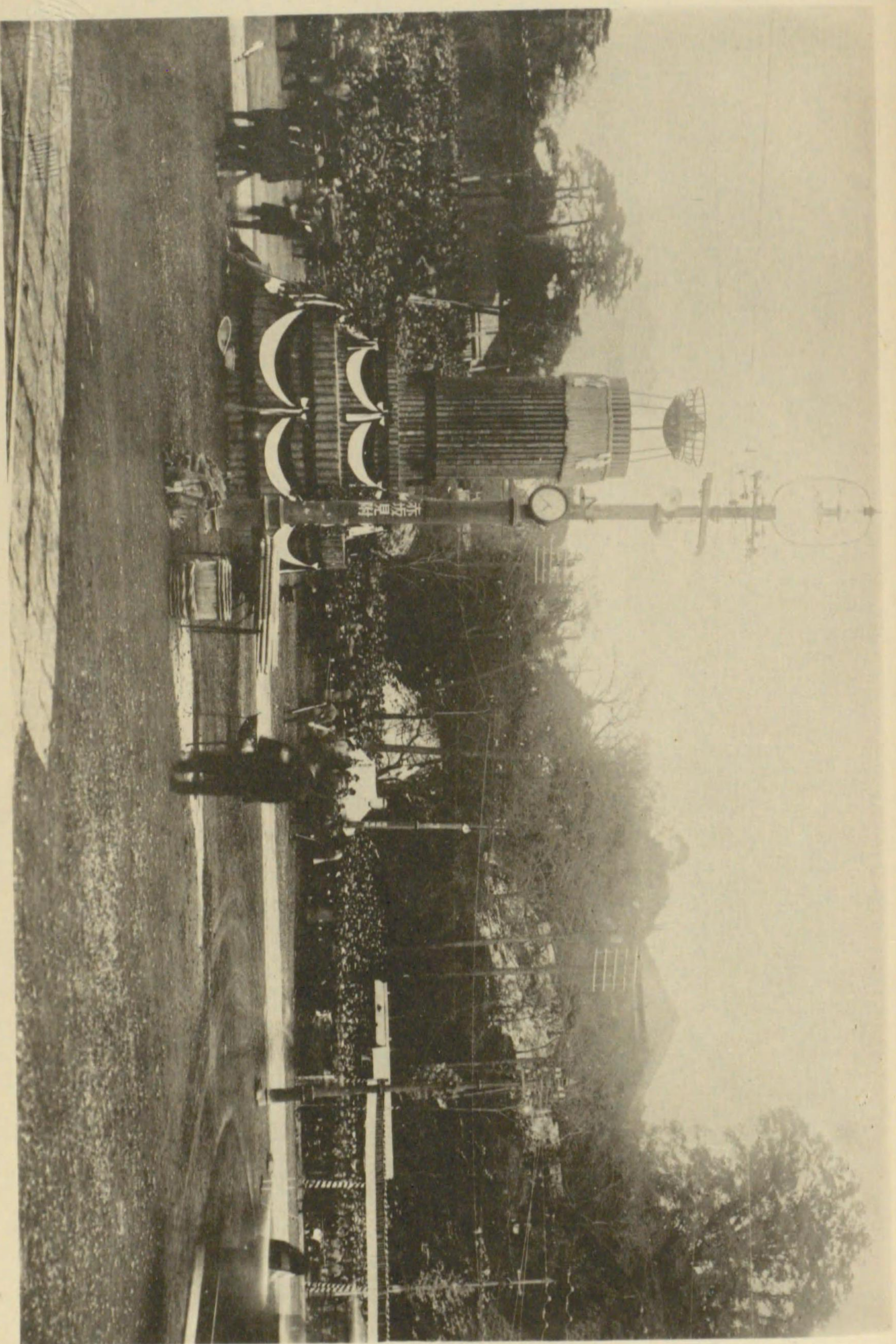


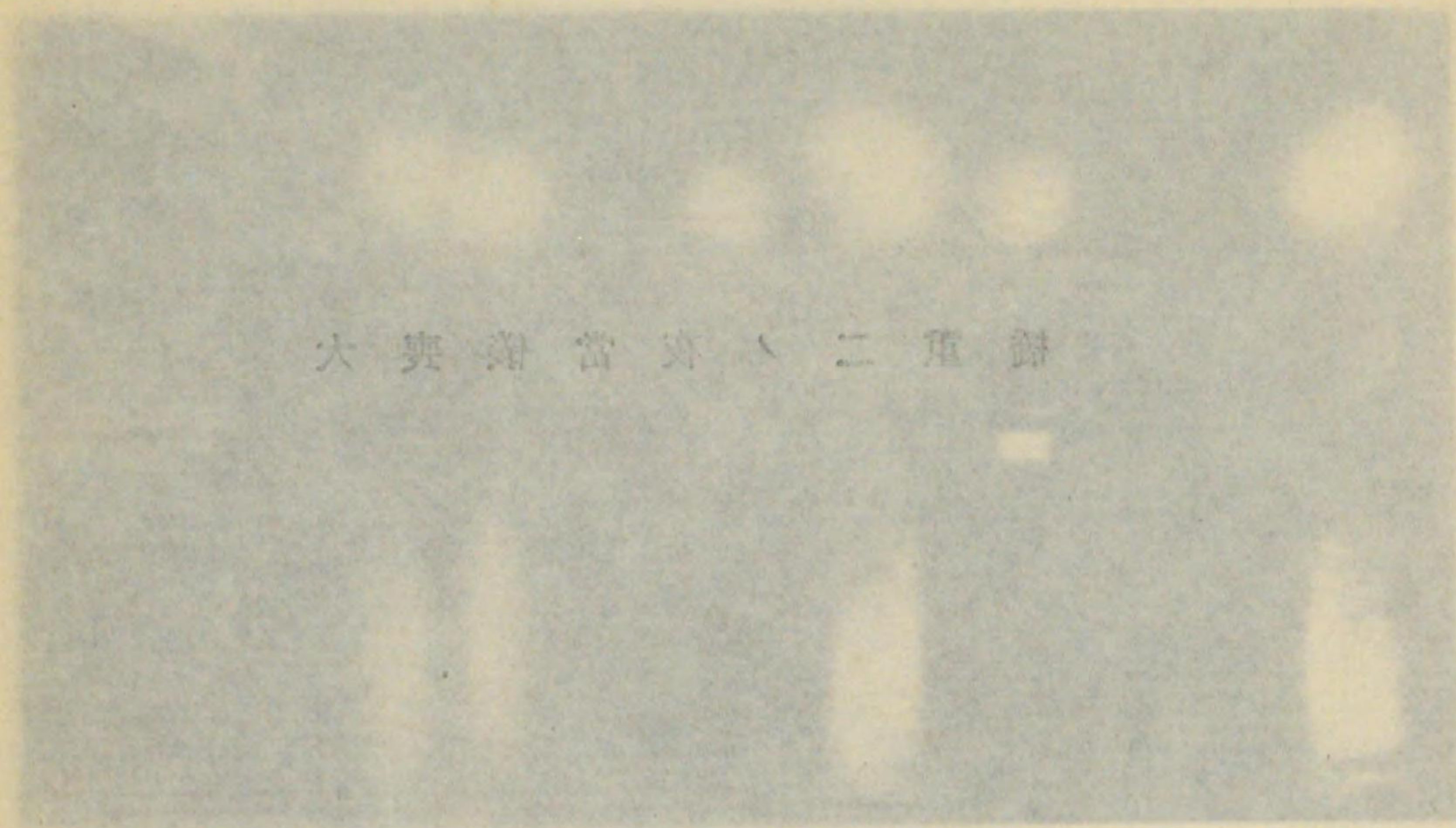
本所區、靈輜奉送ノ時ノ光景

三 當日一般ノ狀況 早朝ヨリ吏員ヲ派シ、警視廳指揮ノ下ニ
 諸般ノ設備ヲナシ、少數ノ單獨入場者ヲ除ク外、區内御徒町尋
 常小學校々庭ニ集合、團體長引率ノ下ニ奉送場ニ至リ、靜肅裡
 ニ奉送セリ。

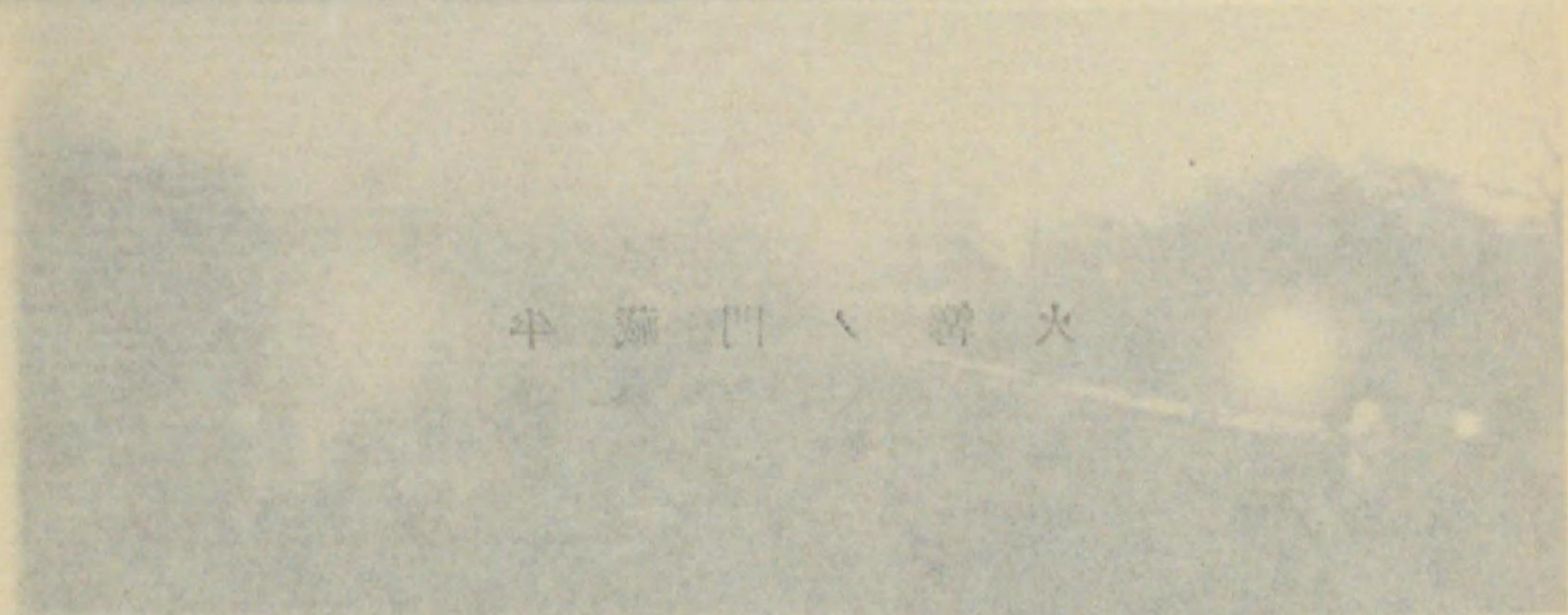
ワ 淺草區
送奉ノ道中民中

區内ニ於テハ遙拜所ヲ設ケ、(譯名坂)各自遙拜奉送ヲナシ別ニ奉送場
 設ケス、但團體トシテ區名譽職、町會長、其他有志一團トナリ、人數
 四百名御道筋ニ於テ奉拜スルコト、シ、豫テ警視總監ニ對シ許
 可ヲ申請シタルニ、容許ヲ得タルヲ以テ、奉送指定場所タル櫻田
 門外府立第一中學校前ニ於テ、靈輦ヲ奉送セリ。

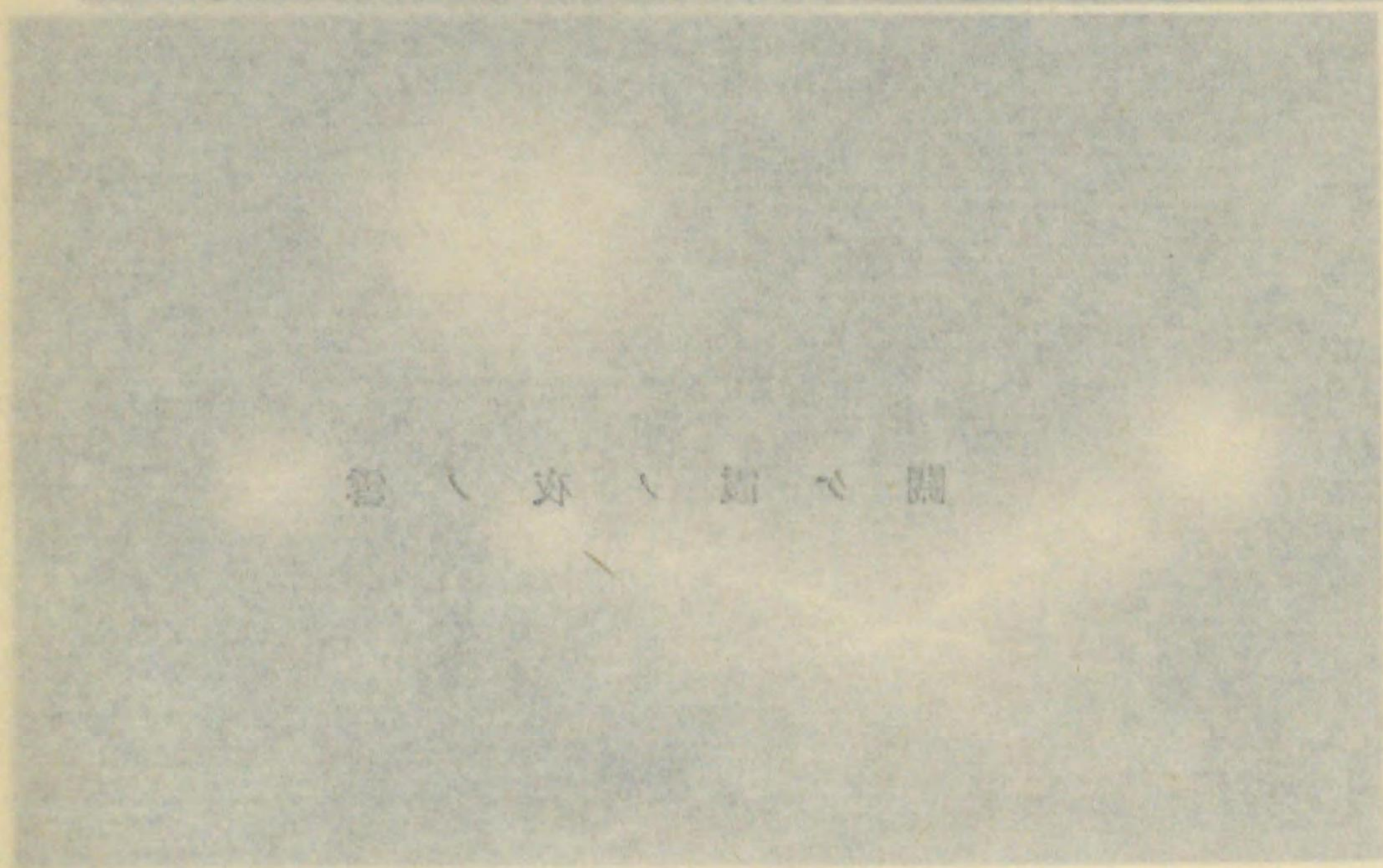




大興寺當山ノ二重葺

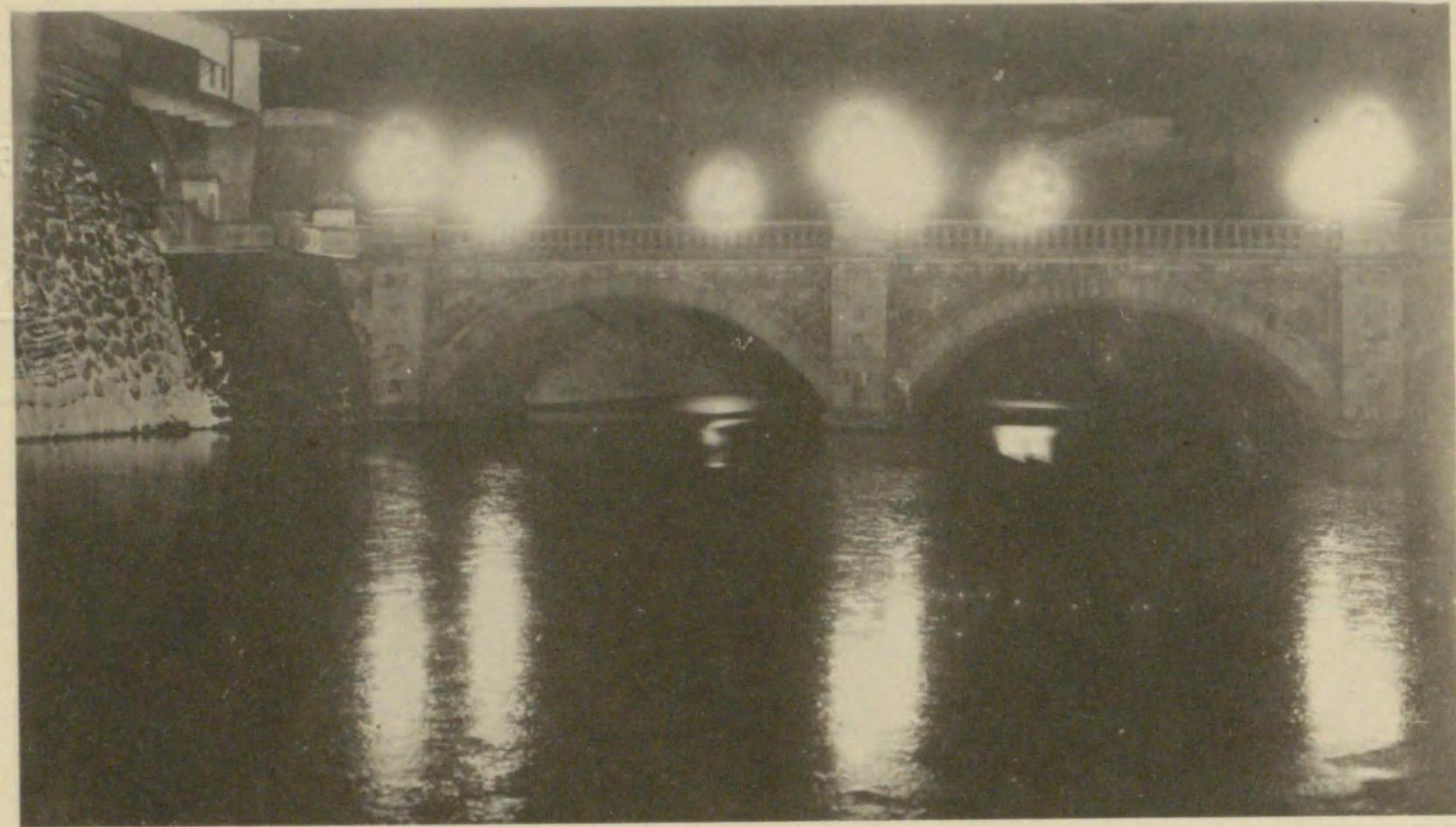


半藤門ノ燈火

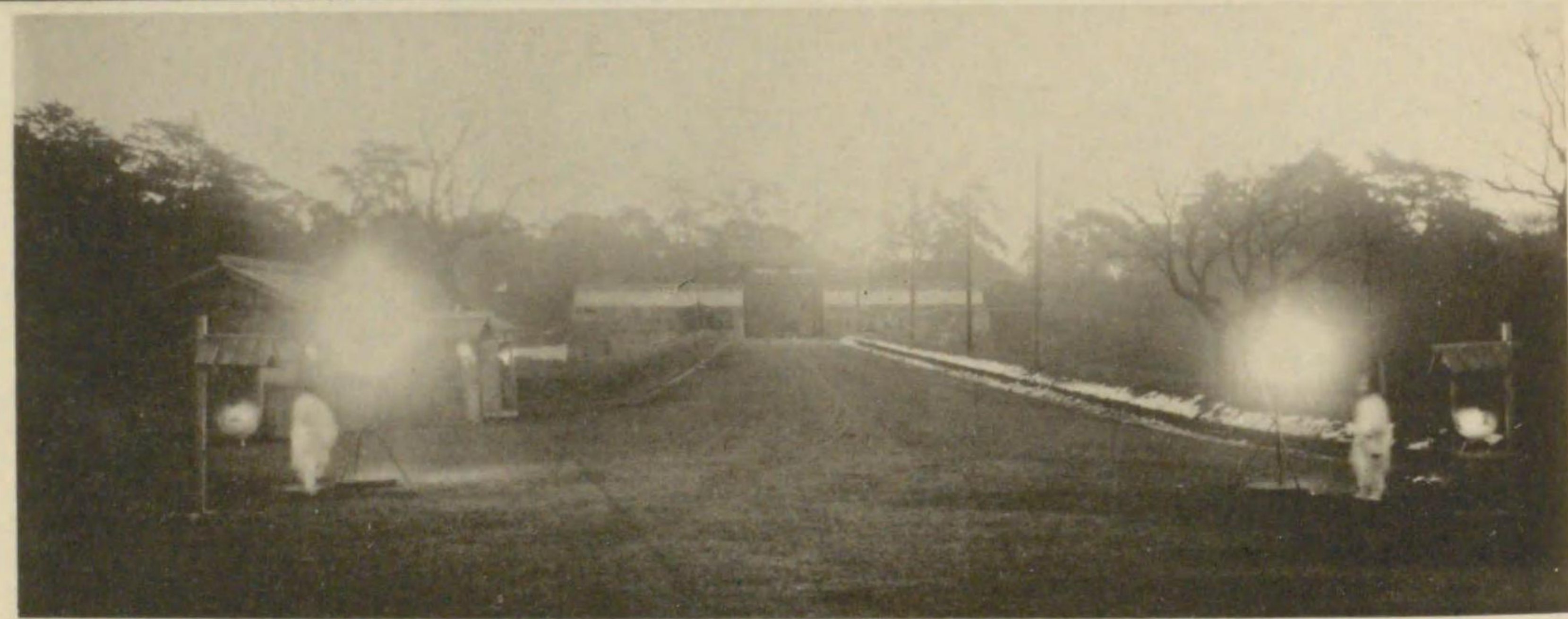


影ノ山ノ鐘ノ間





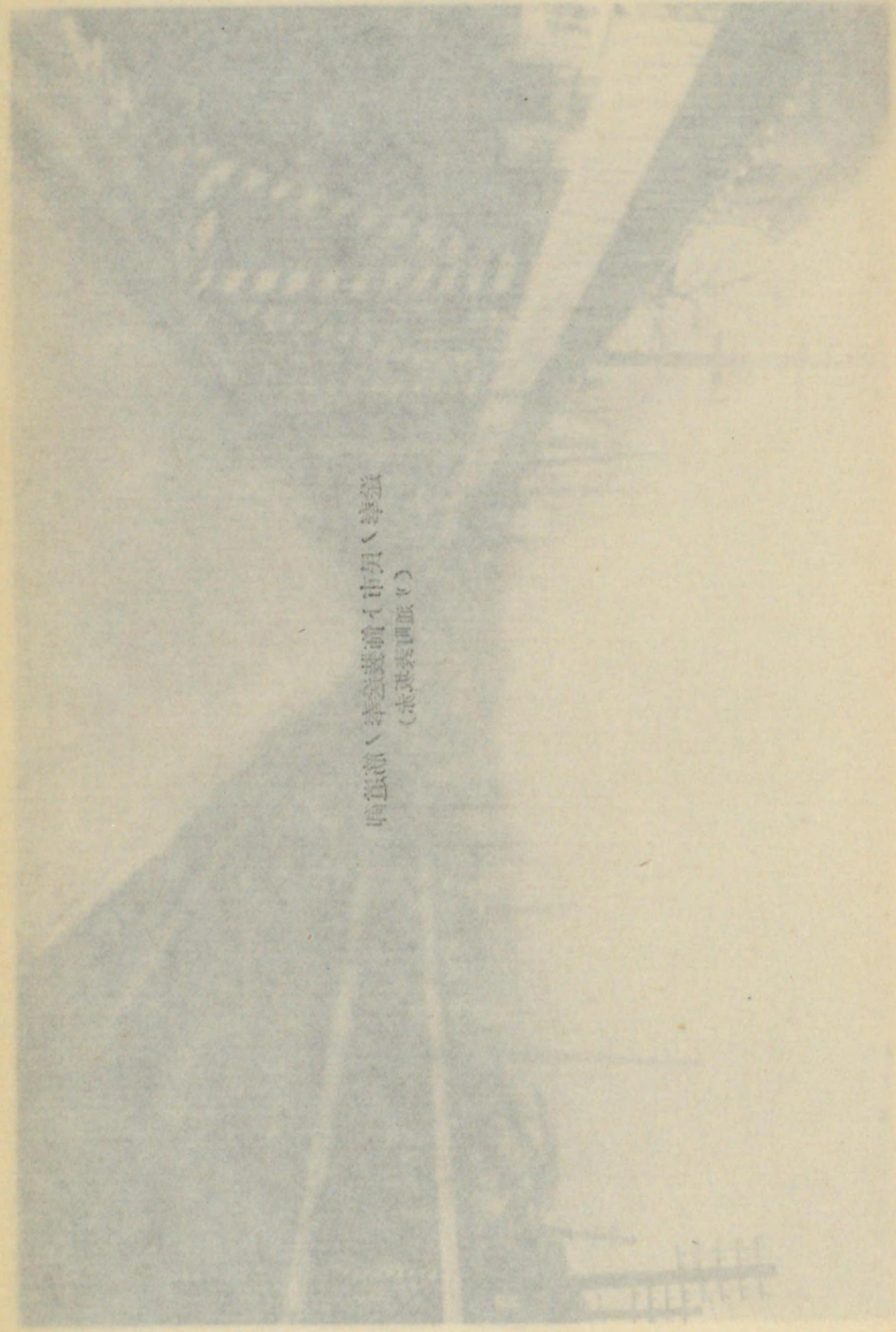
大喪儀當夜の二重橋



半藏門の篝火

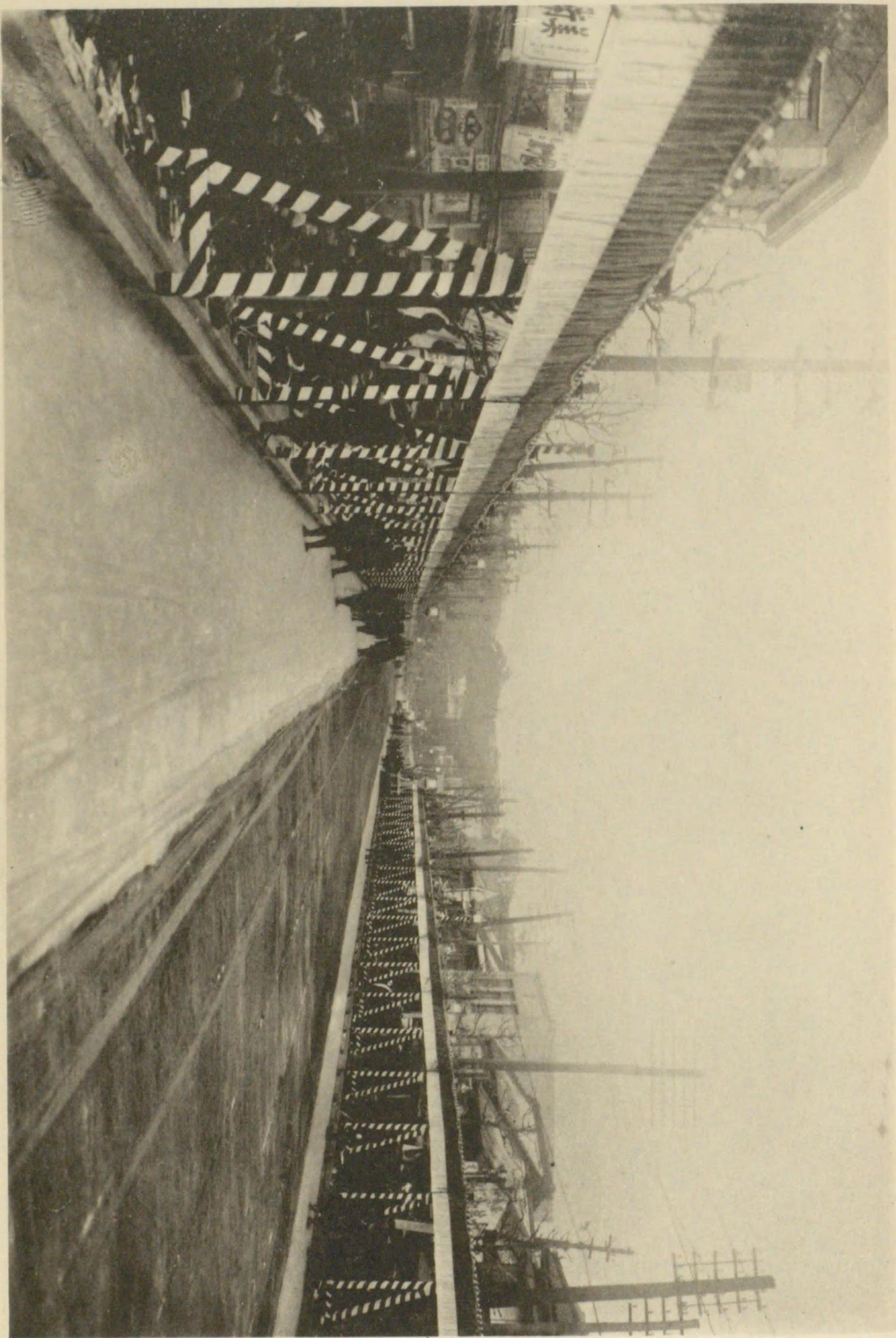


雪夜の霞ヶ関

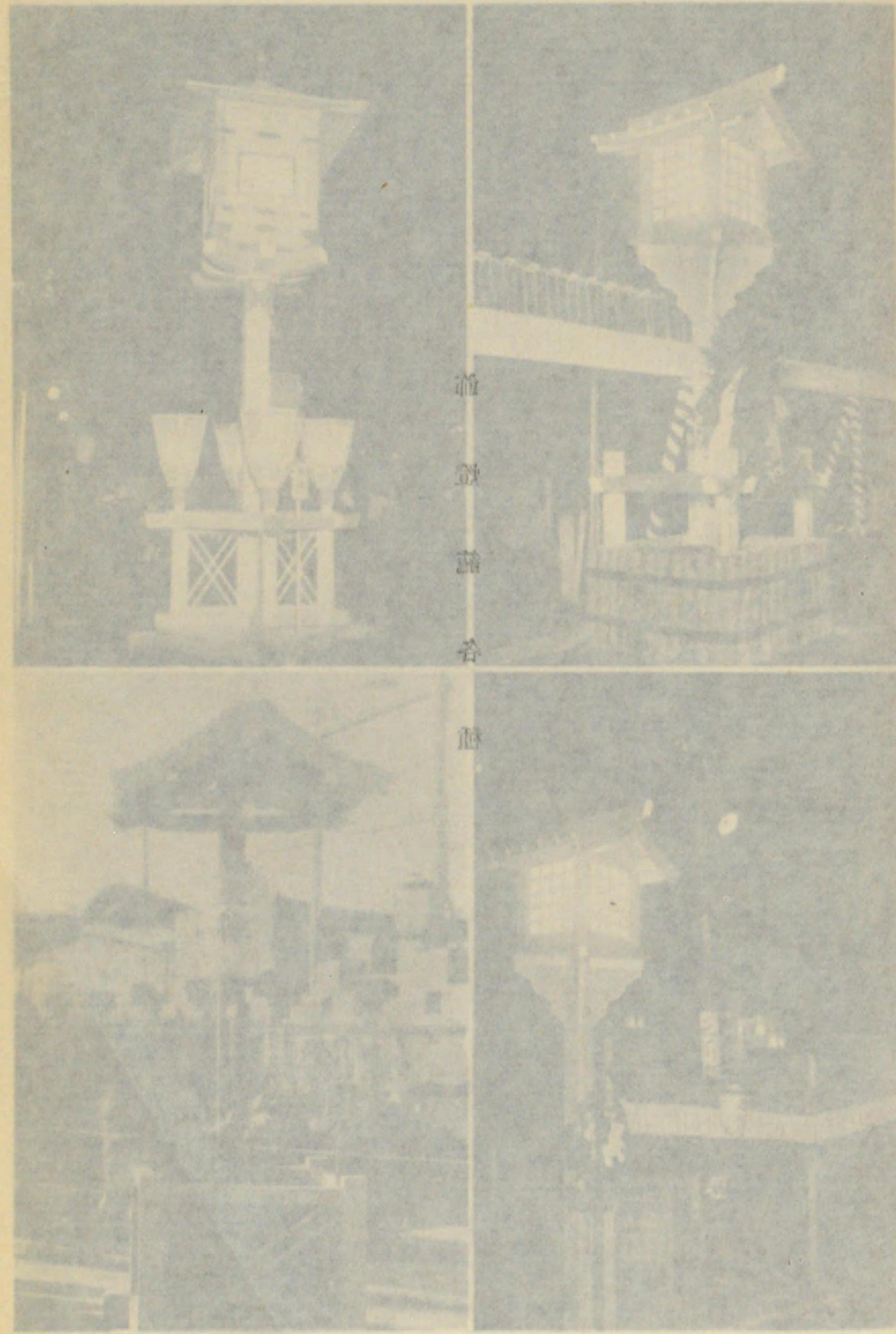


响返堂、津島藩前、市列、津島
(水菓表、伊原、市)



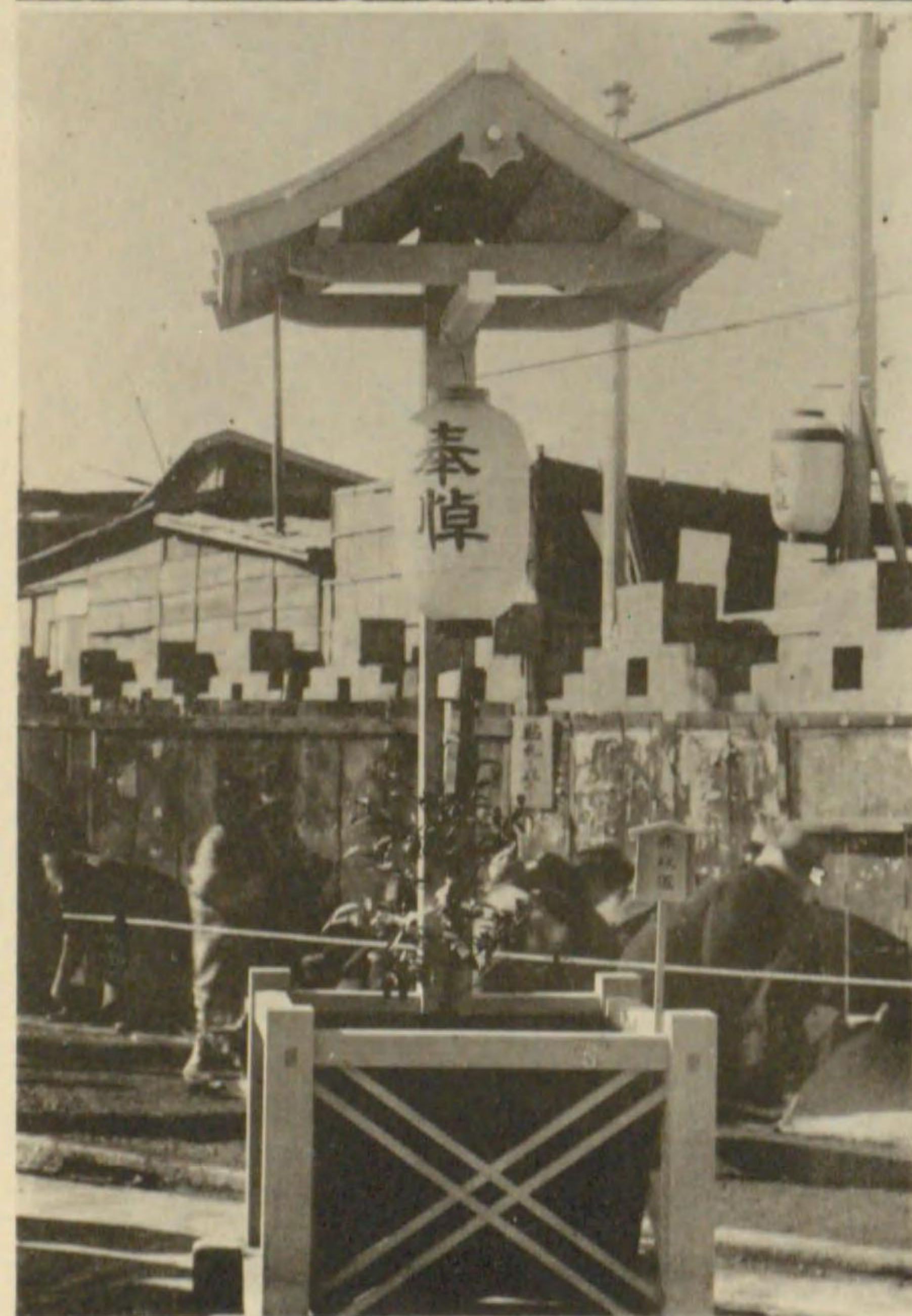
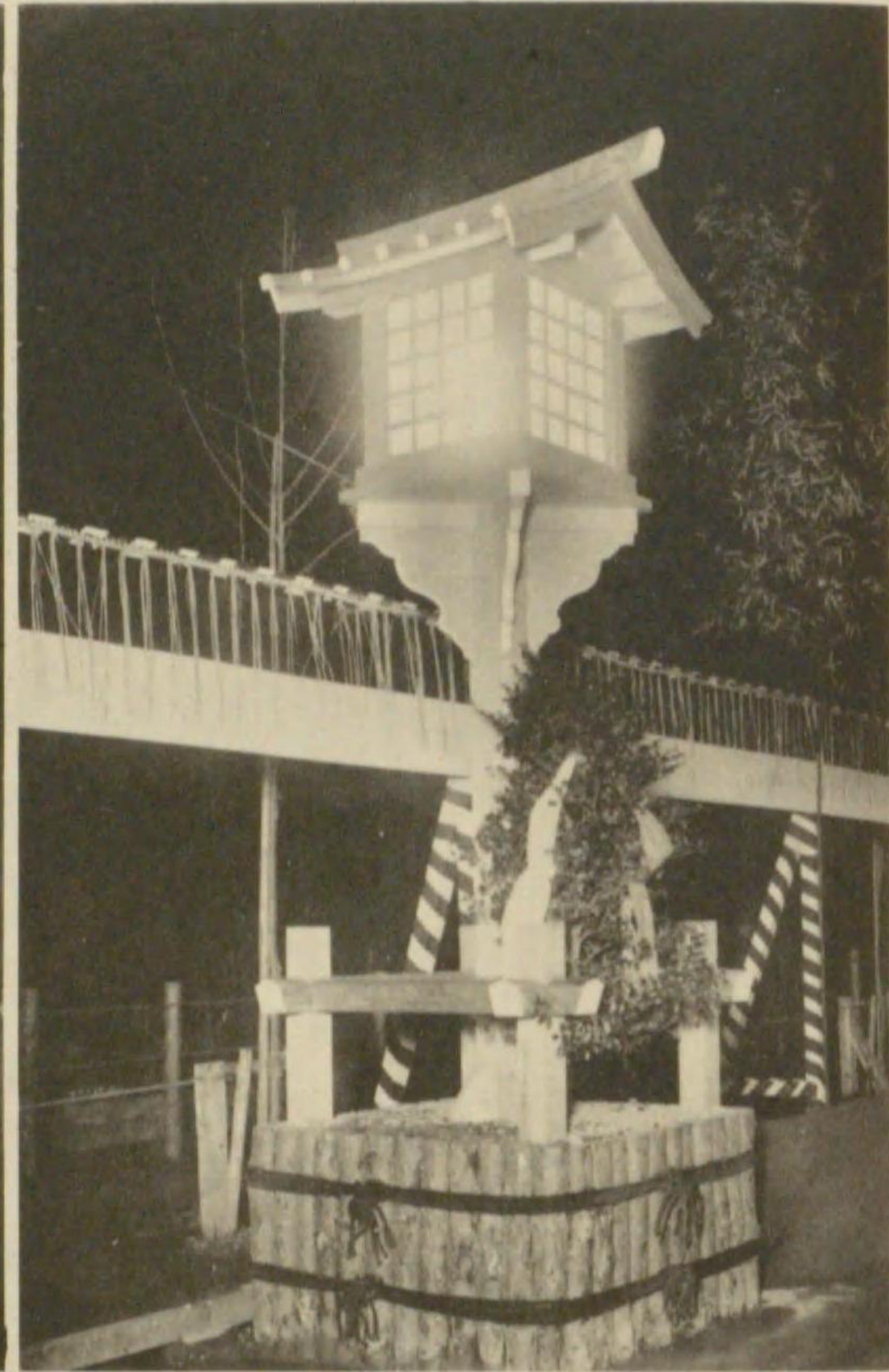
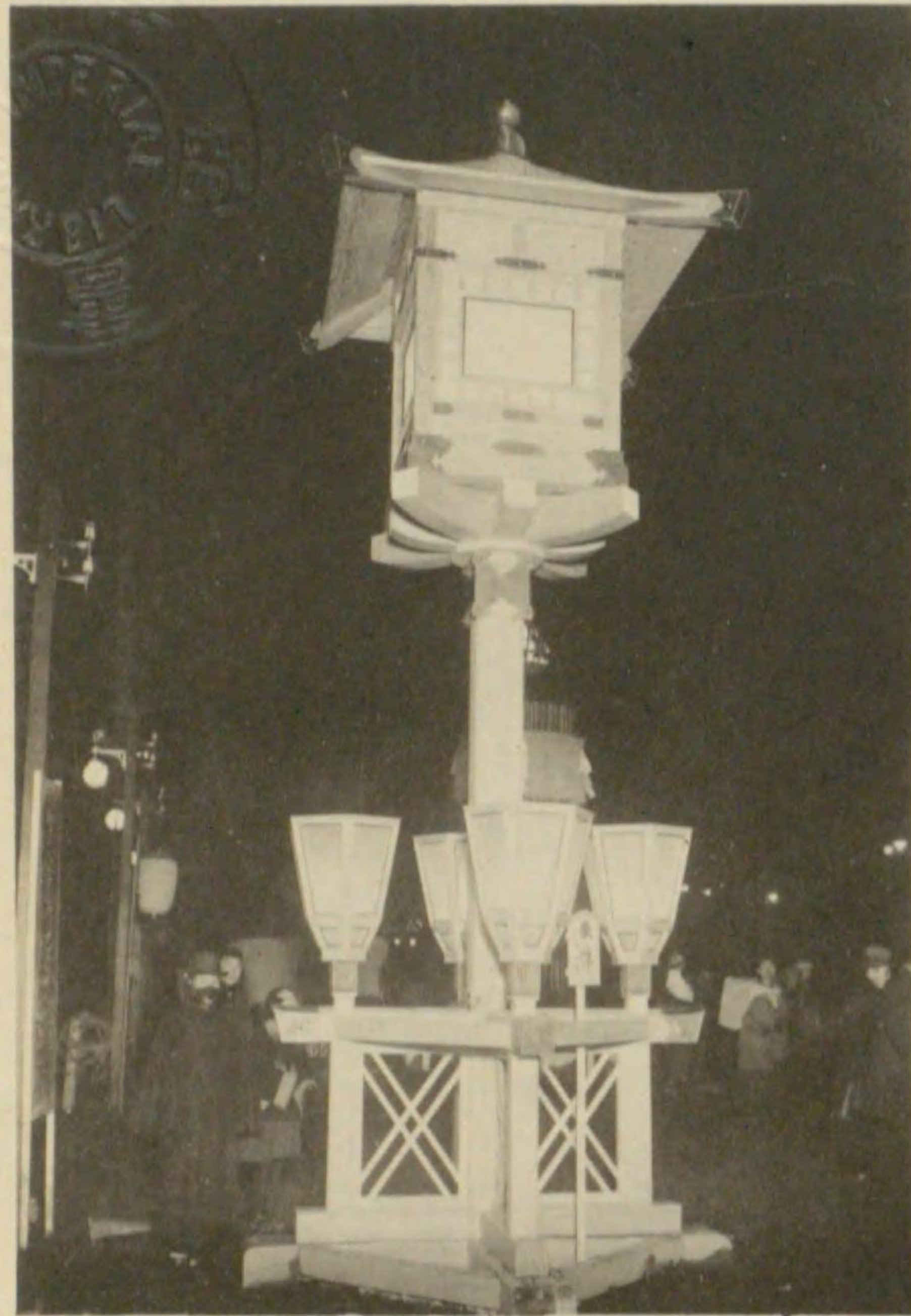


送奉ノ民市ト飾装送奉ノ筋道御
(リ通町表坂赤)



道
敷
前
香
燈





飾
燈
籠
各
種

本所區各町代表者並ニ區劃整理委員、學務委員、所得稅調查委員一八九名ハ警視廳ノ許可ヲ得テ、司法省前ニ奉送場ヲ設ケ奉送シタリ。

ヨ 深川區

區内團體奉送者ノ爲、警視廳ト交渉ヲ遂ケ、麴町區府立第一中學校前通ニ奉送場所ヲ設置シ、鹵簿奉拜ヲ爲サシメタリ、奉拜者人員各町代表者、小學校職員、區吏員ヲ合シ一三六名。

第四節 一般市民ノ奉送

一般市民ノ奉拜所ニ當テラレタルトコロハ、櫻田門前附近參謀本部側、外務省側、赤坂溜池、星ヶ岡公園側、赤坂見附ヨリ青山一丁目邊、閑院宮邸側ヨリ豊川稻荷前、信濃町大學反對側、其他軍隊

整列ノ後方ニシテ、空地モ、露路モ又沿道店舗等モ、皆店頭商品ヲ
 取り除キ、店奥マテ、永久ニ歸リ給ハヌ 大正天皇ノ大御幸ヲ送
 リ奉ラントスル赤子ノ群ニ滿チ、歩道其他ノ奉拜者ハ早朝ヨリ
 蓆ヲ布キ、下座シテ夕刻御靈輦ノ通御ヲ待チ望ミ、馬場先門、溜池、
 赤坂見附、青山一丁目附近ハ、鹵簿御道筋ノ見ユル限り赤子ノ群
 集ニ充サレ、市中ニ集マル地方ヨリノ赤子ヲ合シ、其概數二百萬
 下聞ク。

曩ニ市長ハ市民ニ告諭シテ、市民ニ敬悼ノ意ヲ奉表セシムル
 ト同時ニ、御大喪儀當日市民ノ心得書ヲ印刷シ、一部ハ市ヨリ大
 部分ハ各區ヲ經由シテ之ヲ市民ニ配付ス、次第左ノ如シ。

告諭及心得書

祕發第四三號

昭和二年一月二十一日

助 役

各區長宛

御大喪儀ニ關スル市民心得書送付ノ件

御大喪儀ニ關スル市民心得書 枚送付候間各戸ニ配付方御取計相成度候
 也。

配付數(十萬枚ノ内五千枚ヲ取置キ殘九千五百枚ヲ各區ノ戸數ト面積トニ按
 分シテ配付數ヲ定ム)

| | | | |
|------|--------|------|--------|
| 麴町區 | 六、三〇〇枚 | 神田區 | 五、〇五〇枚 |
| 日本橋區 | 三、八〇〇枚 | 京橋區 | 五、三五〇枚 |
| 芝區 | 九、五五〇枚 | 麻布區 | 四、二五〇枚 |
| 赤坂區 | 四、六〇〇枚 | 四谷區 | 四、〇〇〇枚 |
| 牛込區 | 五、八五〇枚 | 小石川區 | 七、三〇〇枚 |
| 本郷區 | 六、一五〇枚 | 下谷區 | 七、一〇〇枚 |
| 淺草區 | 八、五〇〇枚 | 本所區 | 八、五〇〇枚 |
| 深川區 | 八、七〇〇枚 | | |

第三章 奉

送

五〇三

市長ノ告諭及諸心得トシテ配付セシ、ポスター次ノ如シ。

◎東京市告諭第一號

大正天皇御大喪中ハ市民一般敬悼ノ意ヲ表スルハ勿論御大喪儀ノ當日
(二月七日、八日)ハ一層謹慎シ殊ニ奉送者ニ在リテハ靜肅ヲ旨トシ苟
モ不敬ニ涉ラサル様篤ト注意セラルヘシ

昭和二年一月二十一日

東京市長 西久保弘道

大正天皇御大喪儀ニ付テハ市民各位ハ別途告諭ノ趣旨ヲ體シ左記各項注意ノ上奉悼ノ至誠ヲ表
セラレンコトヲ望ム

記

- 第一、御大喪儀當日(二月七日、八日)ハ市民一般ニ必ラス喪章ヲ附クルハ勿論各戸ニ用旗ヲ
立テ御葬列ノ御道筋ニ當ル各戸ハ成ルヘク奉悼ノ提燈ヲ掲ケラルヘキコト
- 第二、御大喪儀ニ付遠近ヨリ多人敷市内ニ入込ムヘキニ依リ旅宿、車馬等ノ關係者ハ親切ヲ旨
トシ便利ヲ計リ又料金ノ不當ノコトナキ様各自注意ヲ加ヘラルヘキコト
- 第三、二月七日葬場殿ニ於テ諸員一同拜禮ノ時刻(午後十一時)ニハ市民各自葬場殿ノ方位ニ
向ヒ拜禮シ敬悼ノ意ヲ表セラルヘキコト
- 第四、右拜禮時刻ニハ市内電車一齊ニ一分間停車シ敬意ヲ表スヘキニ付一般車馬等ノ之ニ倣ハレ
タキコト
- 第五、御大喪儀當日ハ各戸他出スルモノ多カルヘクコレカ爲メ自然火ノ用心ヲ怠リ萬一失火等
ノ事アリテハ恐多キ次第ニ付精々留守宅ニ注意ヲ加ヘラルヘキコト從テ御道筋附近ハ勿
論其ノ他屋外ニ於テ焚火ヲ爲ササルコト
- 第六、御大喪儀當日精神異狀者ニ付テハ外出等セシメサル様家人ニ於テ注意セラルヘキコト
- 第七、御大喪儀當日御道筋ニハ危險物、不潔物等ヲ運搬セサル様注意セラルヘキコト
- 第八、御大喪儀當日家畜類ハ可成邸内ニ繋留シ御道筋ニ當ル道路一出サ、ル様注意セラルヘキ
コト

東京



第九、一般奉送者ノ心得左ノ如シ

- 一、奉送ハ保官ニ於テ跪座セシムル場合ノ外總テ立禮トス
 - 一、服裝ハ華美ヲ避ケ不敬ニ涉ラサル様注意セラルヘシ
 - 一、取締上差支アリ又ハ危險ナル場所其ノ他不敬ニ涉ル虞レアル個所ニ在リテハ奉送拜觀
ヲ爲スヘカラス
 - 一、當日ハ多數ノ奉送者群集スヘキニ付互ニ注意シ靜肅ニシテ混雜ナク過チ起サ、ル様致
シ且ツ老人小供等ノ同伴ハ避ケラルヘシ
 - 一、嚴寒ノ候長時間屋外ニ在ルヘキニ付深ク衛生ニ注意シ殊ニ左ノ諸項ヲ心得ラルヘシ
 - イ、腎臓炎、脚氣、感冒ノ氣味アル者又ハ病後ノ衰弱等ハ特ニ注意スルコト
 - ロ、充分食事ヲ採リタル後更ニ適宜食料ヲ携帯スルコト
 - ハ、外出前飲酒ヲ爲ササルコト
 - ニ、外出前ニ入浴ヲ爲スハ感冒ニ罹リ易キヲ以テ注意スルコト
 - ホ、成ルヘクマスコクヲ用フルコト
 - ヘ、衣服ハ成ルヘク厚着ヲ爲シ殊ニ下半身ノ保温ニ注意シ懷爐等ヲ携帯スルコト
 - ト、沿道ニハ多數ノ救護所ヲ設置シアルヲ以テ萬一不快ヲ感シ又ハ負傷シタルトキハ
最寄ノ救護所ニ就キ手當ヲ受ケルコト
 - チ、歸宅後ハ直チニ含嗽ヲ爲スコト
 - 一、防寒ノ爲外套ヲ着用シ又雨雪ノ節ハ雨具ヲ使用スルモ差支ナシ
 - 一、驟雨其ノ他不意ノ事故アル場合ニ狼狽シ靜肅ヲ亂スカ如キコト無キ様豫メ心掛ケラレ
ヘシ
 - 一、御葬列通過後退散ノ際ハ最モ靜肅ニセラルヘシ
 - 一、以上ノ外警官其ノ他掛員ノ指揮ニ從ヒ不都合又ハ過チキ様充分注意セラルヘシ
- 第十、御大喪儀當日ハ御道筋其ノ他混雜スヘキニ付一般市民ハ成ルヘク市役所又ハ各區内ニ設
置スル遙拜所ニ於テ遙拜奉送スル様ニセラルヘキコト
- 遙拜所ニハ奉送者名簿ヲ備ヘ各自ノ署名ヲ受ケ之ヲ宮内省ニ差出ス様準備シアリ市役所
内遙拜所ノ遙拜時間左ノ如シ
- 二月七日 正午ヨリ午後十二時迄 二月八日 午前九時ヨリ午後四時迄

市役所

第四章 遙拜

第一節 市區ノ遙拜

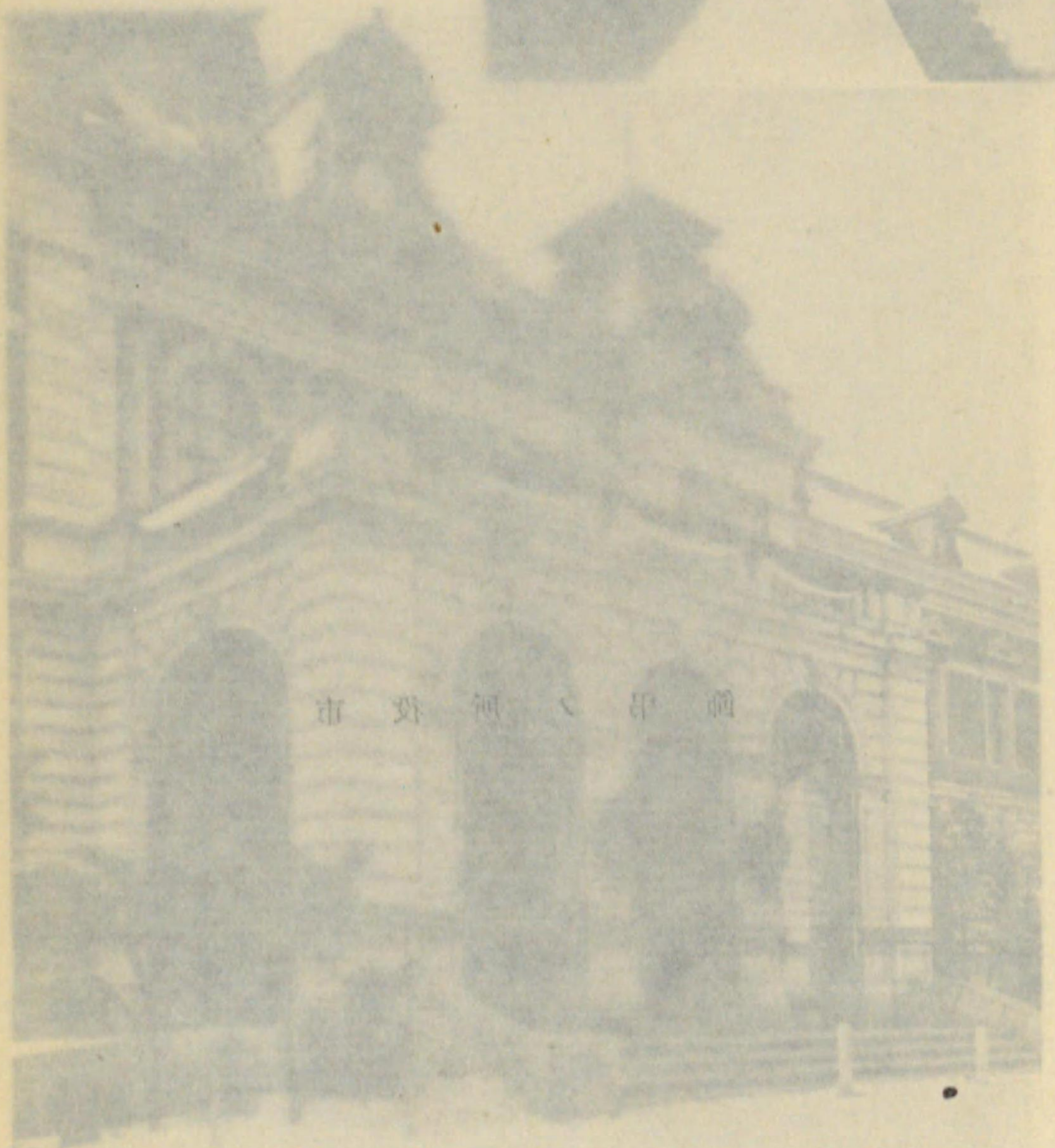
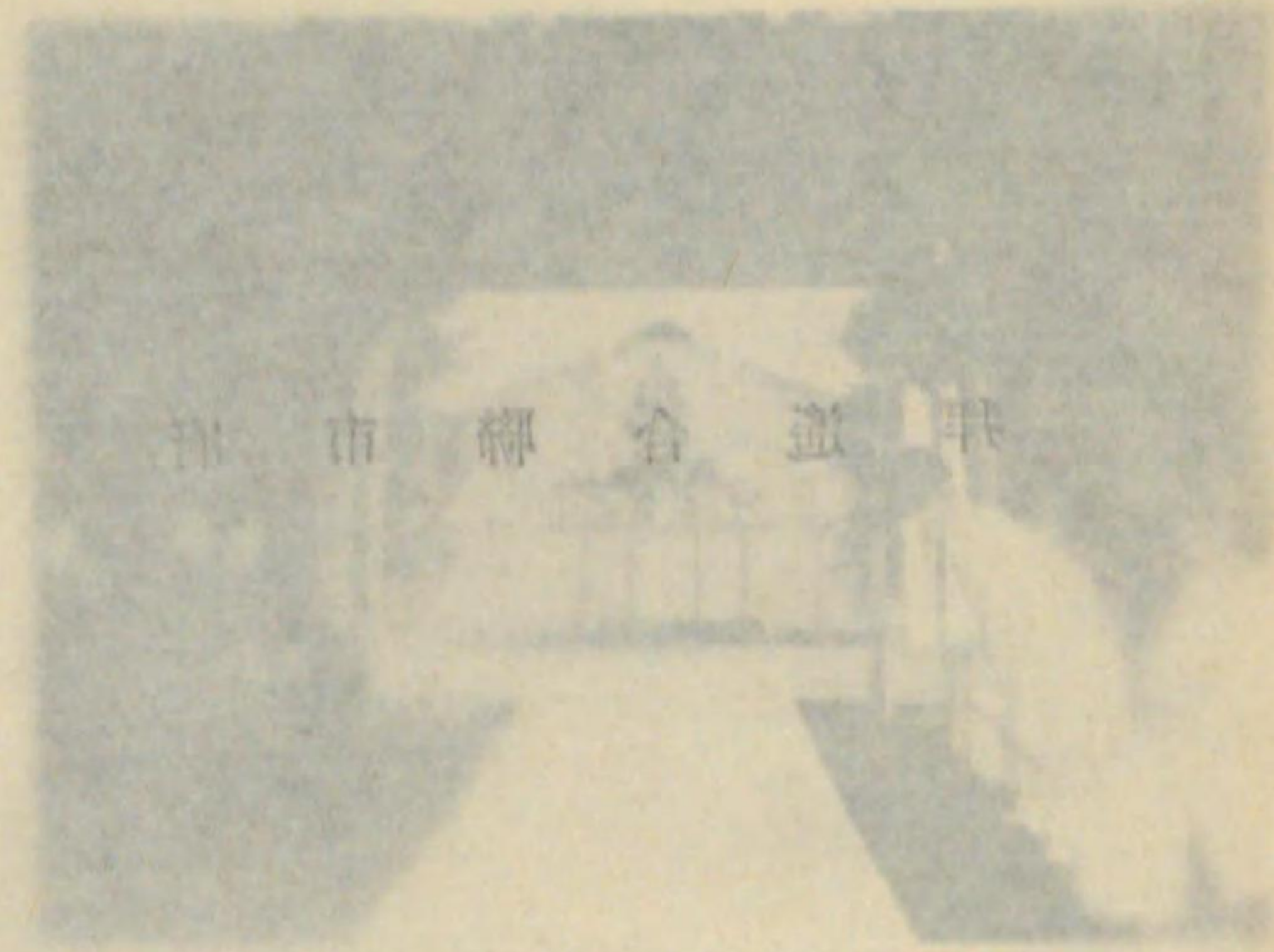
御大葬儀當日、一般市民ノタメ市役所及區役所ハ、夫々遙拜所ヲ設置ス、而シテ二月七日、八日ニ於ケル市役所及區役所設置ノ遙拜所ニ參拜シタル者、四萬五千五百六十七名ニシテ、參拜者名簿ハ二月十日取纏メ宮内省ニ捧呈ス、即チ市役所及區役所ニ細別スレハ左ノ如シ。

參拜者數

| | |
|-----|--------|
| 市役所 | 七八三名 |
| 神田區 | 四、二四二名 |
| 京橋區 | 二、三七一名 |

參拜者數

| | |
|------|--------|
| 麴町區 | 二、〇〇〇名 |
| 日本橋區 | 五、五九七名 |
| 芝區 | 一、五八〇名 |

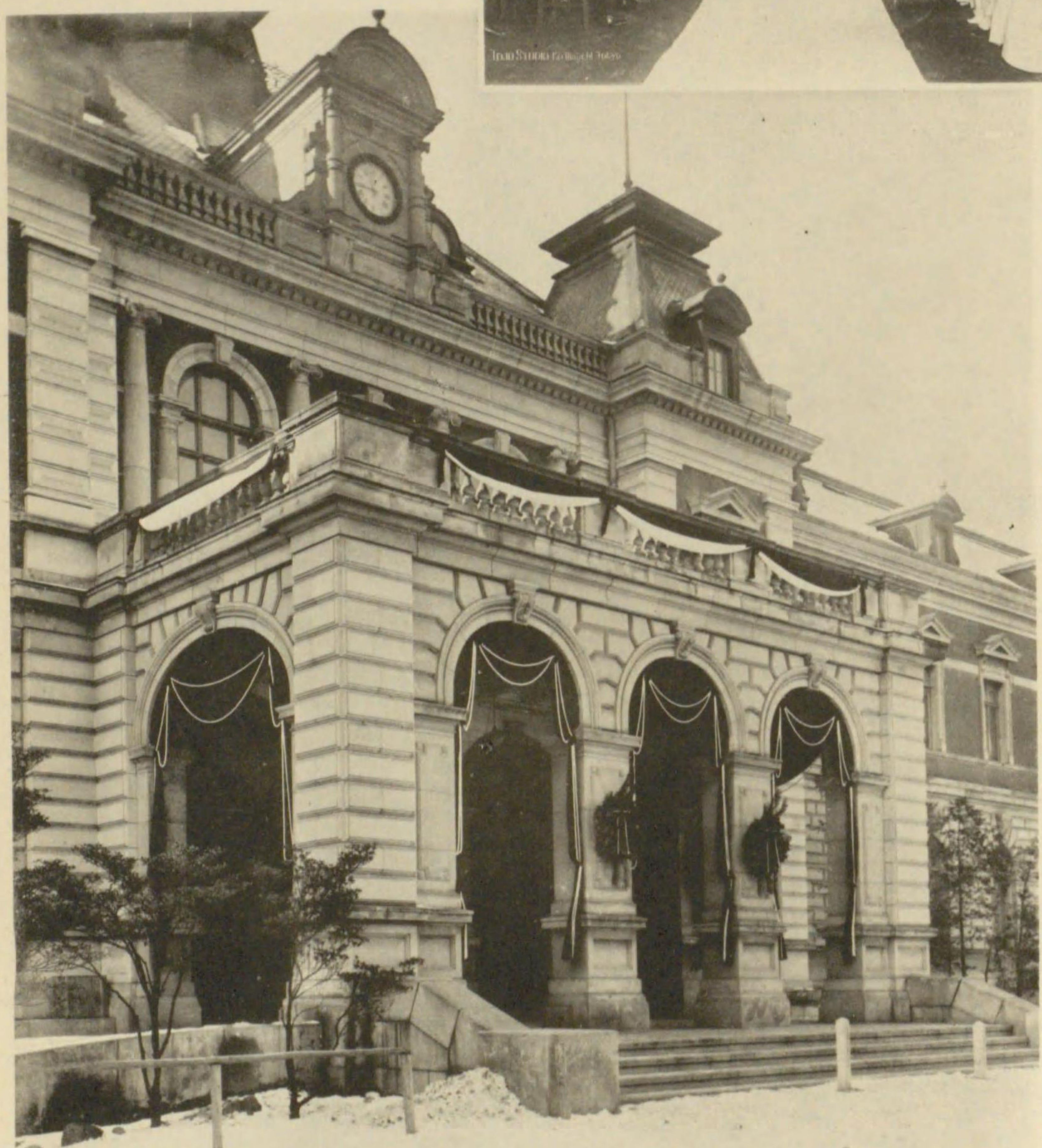


第四章 遙拜

第一節 市區ノ遙拜

御大葬儀當日、一般市民ノタメ市役所及區役所ハ、夫々遙拜所ヲ設置ス、而シテ二月七日、八日ニ於ケル所市役所及區役所設置ノ遙拜所ニ參拜シタル者、四萬五千五百六十七名ニシテ、參拜者名簿ハ二月十日取纏メ宮内省ニ捧呈ス、即チ市役所及區役所ニ細別スレハ左ノ如シ。

| 市役所 | 參拜者數 | 町區 | 參拜者數 |
|------|--------|------|--------|
| 神田區 | 七八三名 | 麴町區 | 二、〇〇〇名 |
| 丸の内區 | 四、二四二名 | 日本橋區 | 五、五九七名 |
| 千代田區 | 二、二七二名 | 區 | 一、五八〇名 |



| | | | | |
|------|---------|------|-----|--------|
| 麻布區 | 八七四名 | 奉悼帳一 | 赤坂區 | 三五六名 |
| 四谷區 | 一、五二五名 | 奉悼帳一 | 牛込區 | 二、七二七名 |
| 小石川區 | 四、〇五三名 | 奉悼帳一 | 本郷區 | 二、五〇四名 |
| 下谷區 | 四、〇八〇名 | | 淺草區 | 六、八六九名 |
| 本所區 | 四、三五八名 | | 深川區 | 一、六四八名 |
| 計 | 四五、五六七名 | | | |

其一 府市聯合遙拜

市役所内ノ遙拜所ハ、階上應接室ニ之ヲ設ク、室ノ中央少シク奥マリタル所ニ、白色ノ幔幕ヲ引繞ラシテ、祭壇ヲ設クルコト方式ノ如クシ、午前十時ヲ以テ式ヲ舉ク。東京府知事平塚廣義、東京市長代理助役勝正憲以下府市吏員臨場シ、齋員日枝神社宮司宮西惟助外五名着床シテ修祓、大麻行事、神饌御供アリ宮西惟助遙拜詞ヲ奏シ、次ニ府知事、市長代理玉串ヲ奉リテ禮拜シ（此ノ時參

列員一同拜禮ス、午前十一時式ヲ終ル、正午ヨリ一般市民ノ參拜ヲ許セリ、遙拜詞左ノ如シ。

御大葬儀當日東京府市遙拜詞

寶田乃千代田宮乃大御門乎麻奈賀比爾仰伎拜幸此乃真床乎嚴乃齋場乃選定米且是乃東京府東京市乃政爾與禮留限參集里參列並美且掛介麻久母忌々志伎大殯宮乃大御前乎拜美奉里且悲志美母白左久日出都留國乃國民波天壤乃共窮无伎大御光乎戴伎奉里日月刀共限无伎大御稜威乎仰伎奉里且彌歲々爾榮行久大御世乃大御儀乎尊毘奉里大御影乎辱美奉里且在留中爾是乃東京府東京市波畏加禮拵大宮地乃鎮里座須大御里乃近久親志久大御惠乎蒙里奉里明暮爾大御慈乎戴伎奉里且光榮有留御民刀惶美奉里幸有留御臣刀嬉志美奉里且千代田宮乃千歲乎掛介且真幸久且大座々左幸事乎乞祈奉里吹上乃御苑乃松乃萬代爾變良受且御榮座左幸事乎乃美思頼美奉里大御車乃行幸須每爾輝志伎大御光乎尊毘奉重麗志伎大御裝乎悅毘奉里且在里志乎相模乃海葉山乃磯乃岩我根爾寄世且波反須沖

都浪巖爾卒世布白玉乃碎介目終爾還里給波受天下唯常暗如須惑比歎加比夢路行久日數乃美空志久同里爾曾々路心爾仕奉留殯宮乃大御儀母今日乎限里刀春雪乃消衣行久路乃夕暗爾新月乃淡伎光乎多抒里都々武藏野乃多摩乃横山松吹久風乃萬代乃大座所常志反爾還良比座左幸行幸乃御車乃轍乃跡乃比多向伎爾還里座須日乎何時曾刀母待付奉良幸術无伎事乎悲志美奉里惶美奉里爾是乃帝都爾仕奉留國民等是乃大御葬乃行幸乎終日夜母須賀良遙奈賀良爾拜奉里送奉留刀赤心乃唯一道爾仕奉里次々爾仰奉里偲奉留事狀乎天翔里立母見行座世刀官幣大社日枝神社宮司正六位宮西惟助御儀乃式取總爾且悲志美拜美母告奉良久刀奏須

昭和二年二月七日

府市聯合遙拜次第二ツキ、二月四日市役所内局課所長、病院長、養育院長、館頭、御大喪臨時事務委員會正副委員長、部長、委員及市會書記長ニ左ノ如ク通知ス。

秘發第八二號

第四章 遙

拜

昭和二年二月四日

助 役

各局課所長病院長

養育院長館頭

御大喪臨時事務委員會正副委員長、部長、委員

市會書記長

宛

遙拜式舉行ノ件通牒

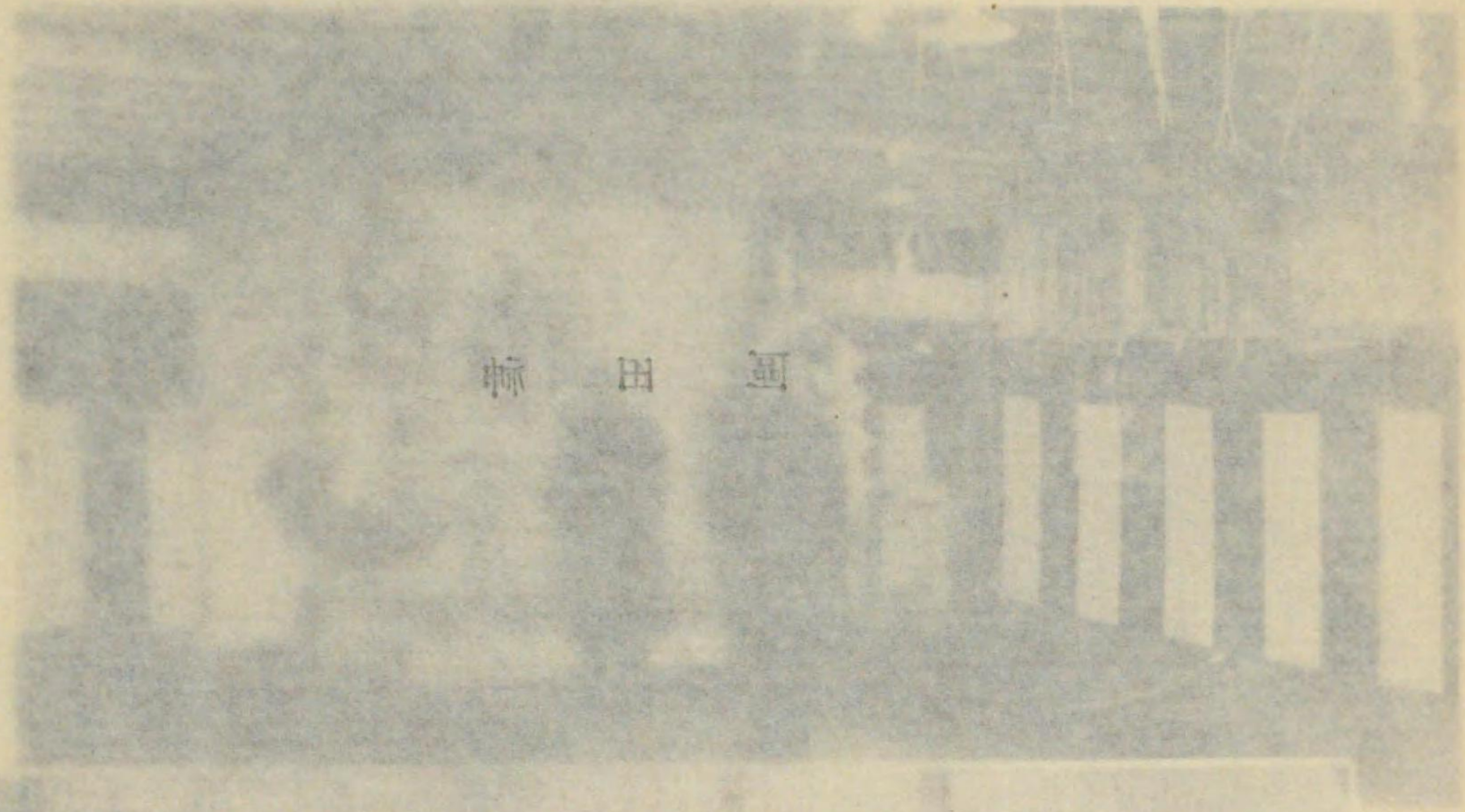
本月七日御大喪儀當日午前十時市役所階上ニ於テ、府市聯合遙拜式ヲ舉行候間
貴局課所院、館代表者一名參拜相成度候也。

(御大喪臨時事務委員會委員長以下宛ノ分ハ本文中「貴」代表者一名」ノ字句ヲ
除ク)

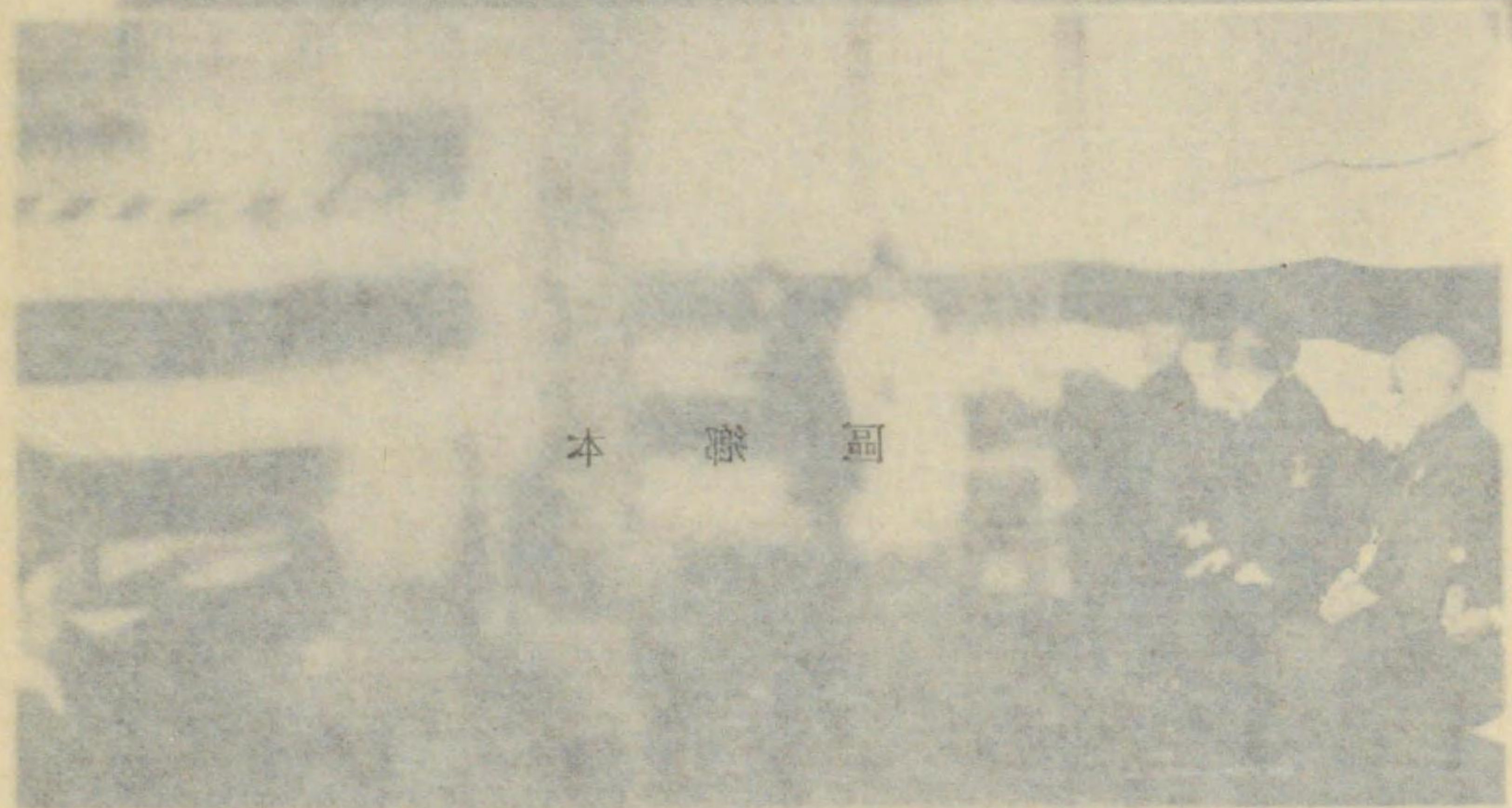
其二 區ノ遙拜

イ 麴町區

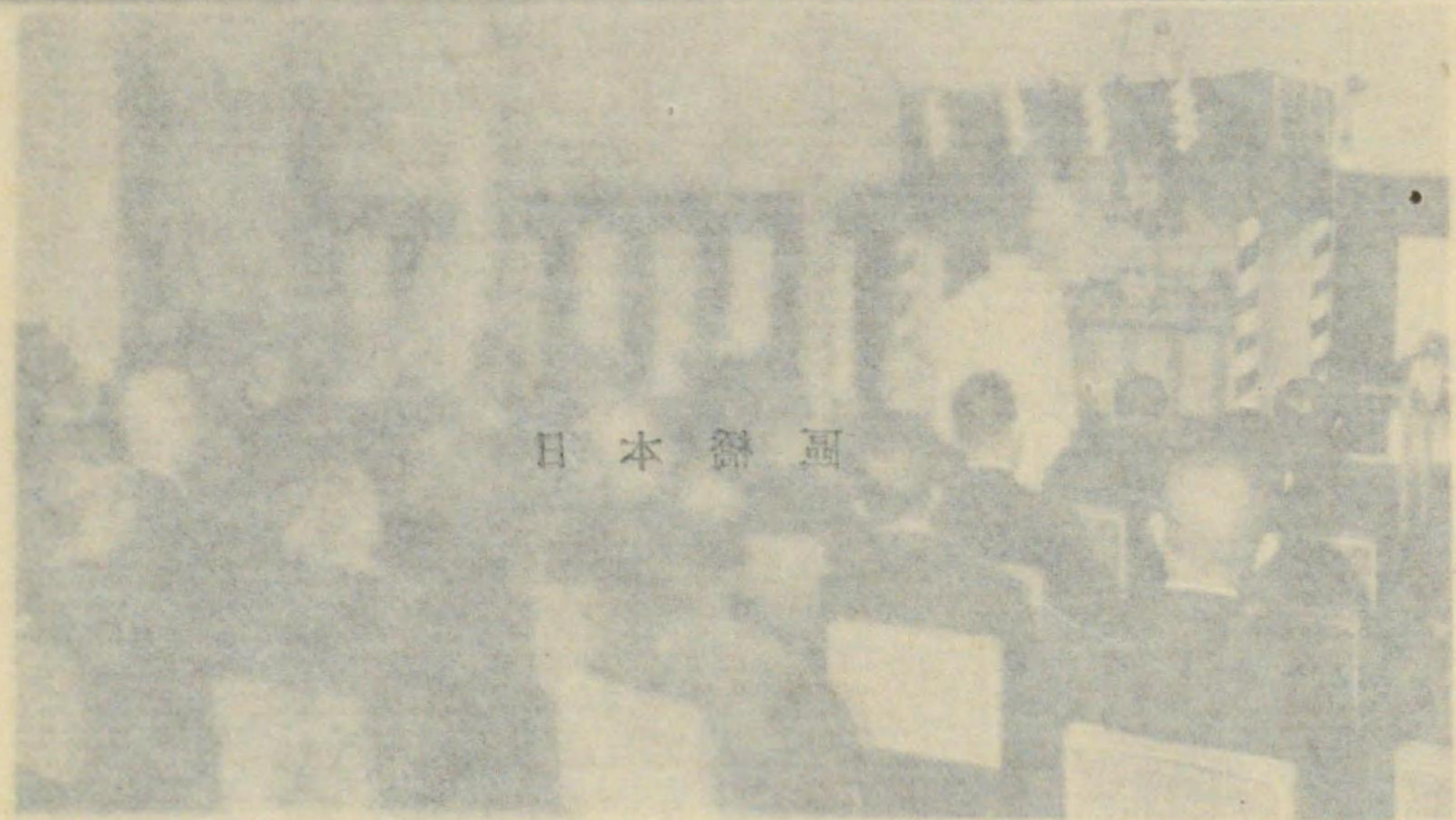
左 筆 齋 區 谷



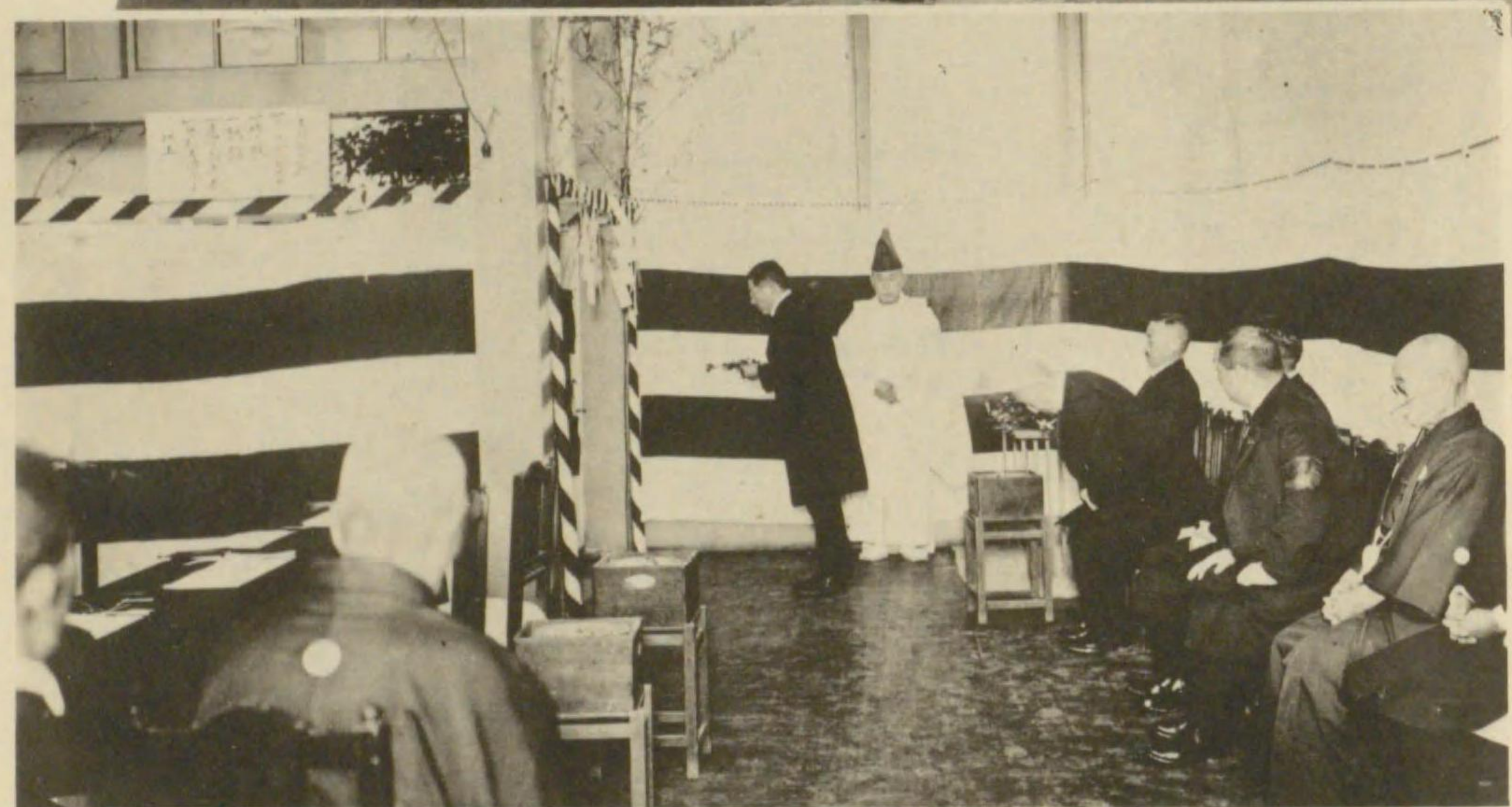
田 區 縣



區 齋 本



區 齋 日 本



各區遙拜式

大正天皇御大葬奉送誌
昭和二年二月四日

助役

五一〇

各局課所長 病院長
養育院長 館頭

御大喪臨時事務委員會正副委員長 部長 委員
市會書記長

神

田 遙拜式舉行ノ件通牒

本日橋區

本月七日御大喪儀當日午前十時區役所階上ニ於テ府市聯合遙拜式ヲ舉行候間
貴局課所院館代表者一名參拜相成度候也

(御大喪臨時事務委員會委員長以下宛ノ分ハ本文中貴代表者一名ノ字句ヲ
除ク)

其二 區ノ遙拜

イ 麴町區

麴町區ニ於テハ、左記七ヶ所ニ遙拜所ヲ設ケ、奉送者名簿ヲ備ヘ、遙拜時間ヲ二月七日ハ正午ヨリ午後十二時迄、二月八日ヲ午前九時ヨリ午後四時迄トシ、其旨市長告諭及市民注意事項ト共ニ各戸ニ漏レナク通知ス、兩日ニ亘リ遙拜所ニ於テ遙拜セシモノ二千名ナリ。

通 知 案

大正天皇御大喪儀ハ來ル二月七日八日執リ行ハセラルルコトニ相成候ニ就テハ、別紙ノ通り東京市長ヨリ一般ニ告諭ヲ發セラレ候處、當區ハ宮城所在ノ地ニシテ、旁御道筋ニモ有之候ヘハ、別紙本市注意事項御勵行、一層敬悼ノ誠意ヲ奉表セラレ度、殊ニ失火等ノ事故有之候テハ、洵ニ恐懼ノ次第ニ付、火ノ元ニ付テハ、格別御注意相成度、尙御大喪儀當日、本區ハ左記七箇所ニ遙拜所ヲ設ケ、奉送者名簿ヲ備ヘ置クヘキニ付、各自最寄リノ遙拜所ニ於テ遙拜奉送相成度候也。

昭和二年一月

東京市麴町區長 川 部 爽 介

麴町區役所、番町尋常小學校、麴町尋常小學校、富士見尋常小學校、日比谷尋常小學校、上六尋常小學校、永田町尋常小學校

區役所ニ於ケル遙拜所設備ハ、前夜執行セル齊宿所ノ設備ヲ其儘使用セリ、而シテ各遙拜所トモ七日午後七時、日枝神社並ニ靖國神社ノ神職主宰ノ下ニ遙拜式ヲ舉行ス。

(附記) 齊宿所

麴町區名譽職同待遇者ハ、當區役所會議室ヲ齊宿所トシ、御大葬儀ノ前夜齊宿スルコトニ決シ、左ノ設備ヲ爲ス。

會議室(四間、六間二十四坪)ニ鯨幕ヲ張リ、西側ニ齋壇ヲ設ク、其正面及兩側ハ白布ヲ張リ、四隅ニ齋竹ヲ立ツ、正面中央ニ榊ヲ立テ四手ヲ垂レ、五種ノ神饌ヲ供フ、尙左右ニ直榊ヲ樹テ、燈籠一對ヲ供ヘ、正面玉串按ヲ据エタリ。

同日午后七時齋宿ヲ開始ス、先ツ宮西日枝神社宮司ハ神職二名ヲ隨ヘ、神前ニ齋宿詞ヲ白ス、參列者一同起立靜肅裡ニ各玉串ヲ捧ケテ式ヲ了ス、之ヨリ參列者ハ交互ニ、

大正天皇ノ御高德及御治績ヲ記錄セル書籍ヲ拜讀シ、皆謹テ之ヲ傾聽シテ終夜齋宿ヲ了セリ。

ロ 神田區

神田區ニ於テハ、左記十五ヶ所ニ遙拜所ヲ設ケ、參拜者名簿ヲ備ヘ、二月七日ハ正午ヨリ一般遙拜者ノ參拜ヲ開始ス、遙拜所參拜者數及遙拜式次第左記ノ如シ。

二月七日

| 區 | 役 | 所 | 一橋高等小學校 | 一六六人 |
|-----|----|-----|----------|------|
| 淡路 | 尋常 | 小學校 | 神龍尋常小學校 | 一〇八人 |
| 佐久間 | 尋常 | 小學校 | 千櫻尋常小學校 | 三八四人 |
| 橋本 | 尋常 | 小學校 | 練成尋常小學校 | 二〇〇人 |
| 神田 | 尋常 | 小學校 | 和泉尋常小學校 | 二七〇人 |
| 今川 | 尋常 | 小學校 | 西小川尋常小學校 | 一一六人 |

大正天皇御大葬奉送誌

五一四

小川尋常小學校

五二〇人

錦華尋常小學校

四八九人

芳林尋常小學校

一一〇人

計

四、一五五人

二月八日

區役所

八七人

區役所内遙拜所

二月七日午前十時三十分、神田神社神職木村瑞枝修祓式ヲ行ヒ、賢木ヲ立ツ、正午ヨリ一般遙拜者ノ參拜ヲ開始セリ。

遙拜式次第(午后十時三十分式ヲ始ム)

一 大麻行事

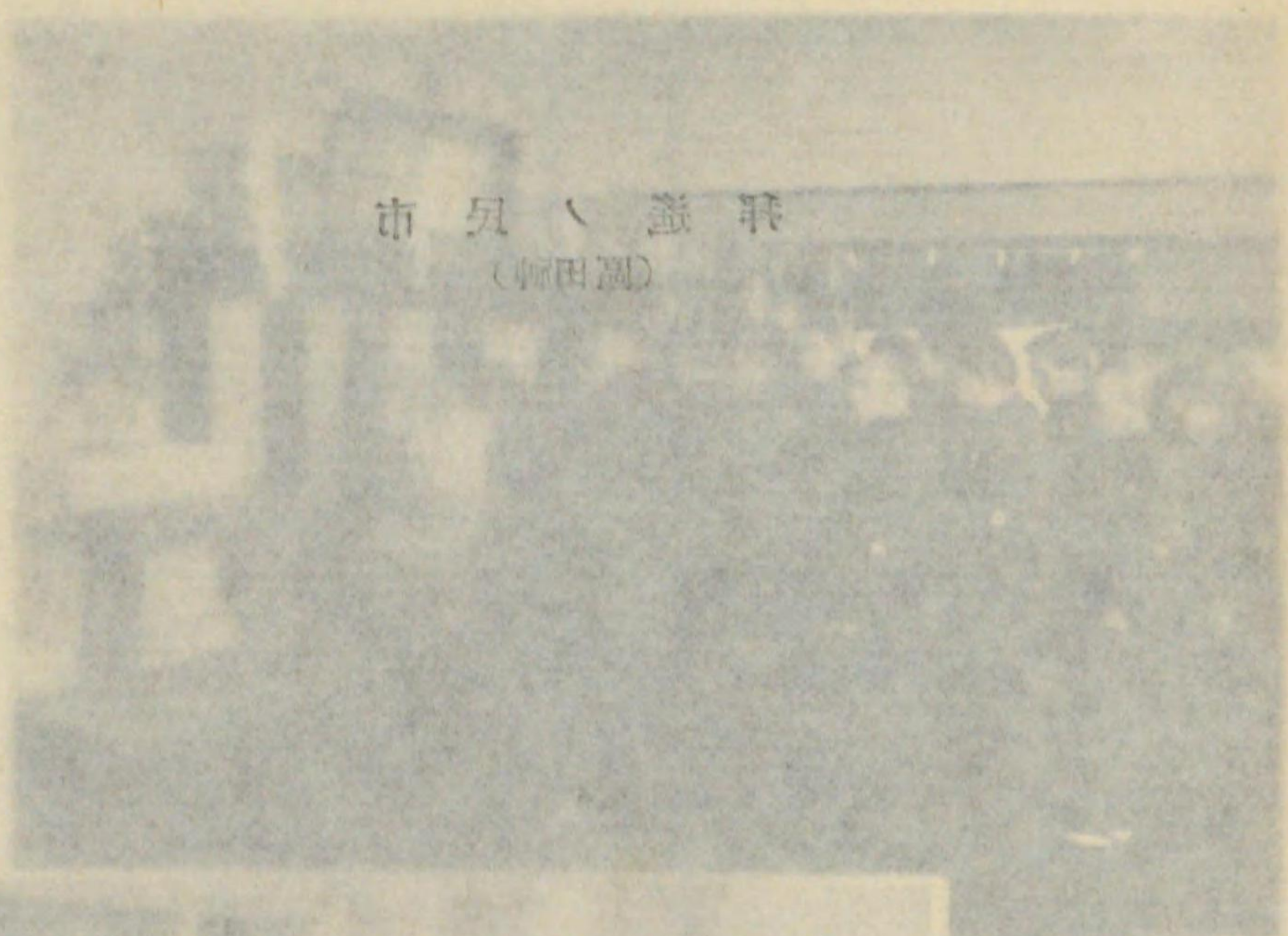
神田神社社掌木村瑞枝清祓ヲ行フ

二 神職遙拜式詞ヲ奏ス

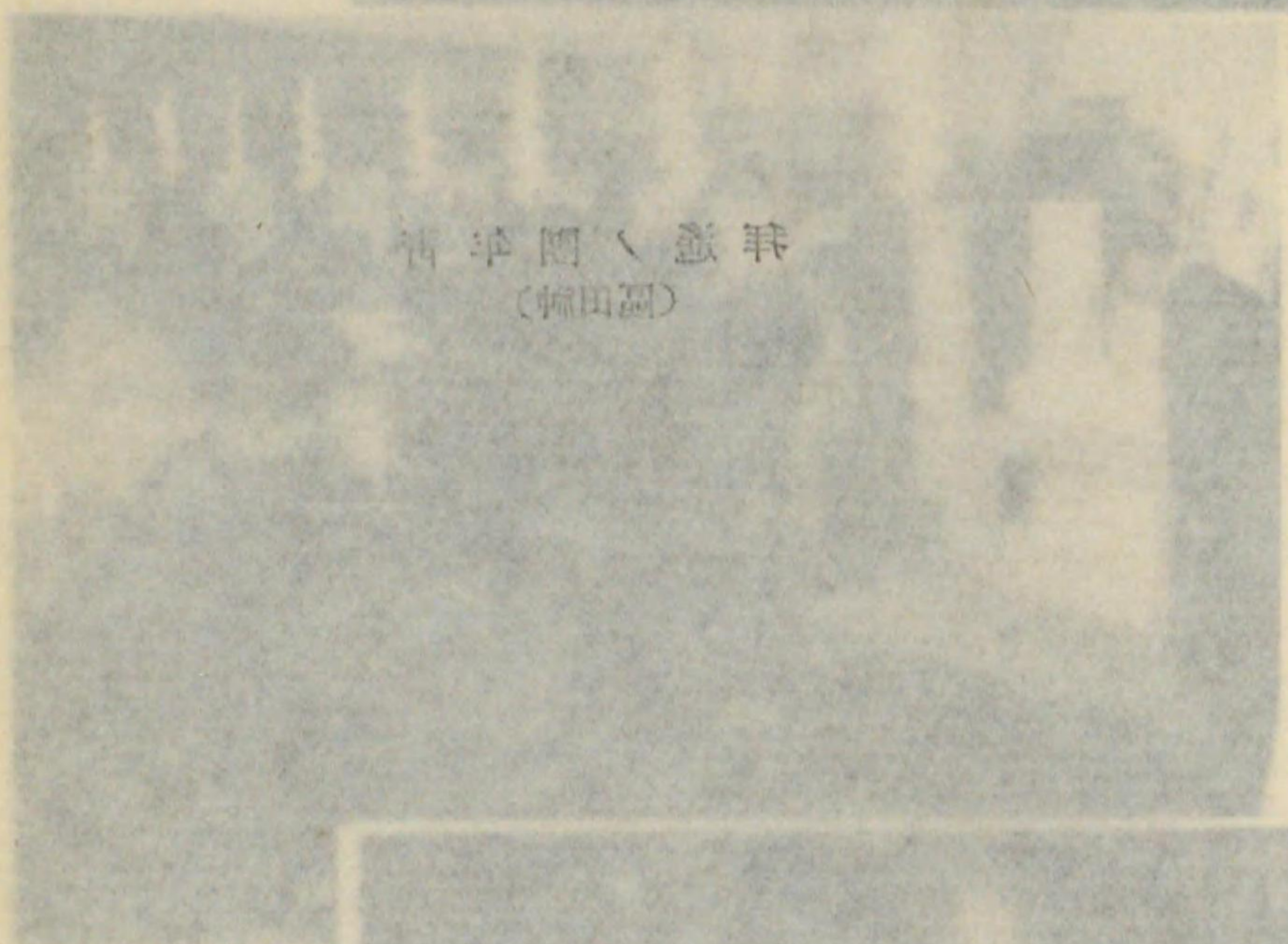
神田神社社司平田盛胤之ヲ奏ス

三 區長遙拜詞ヲ奏ス

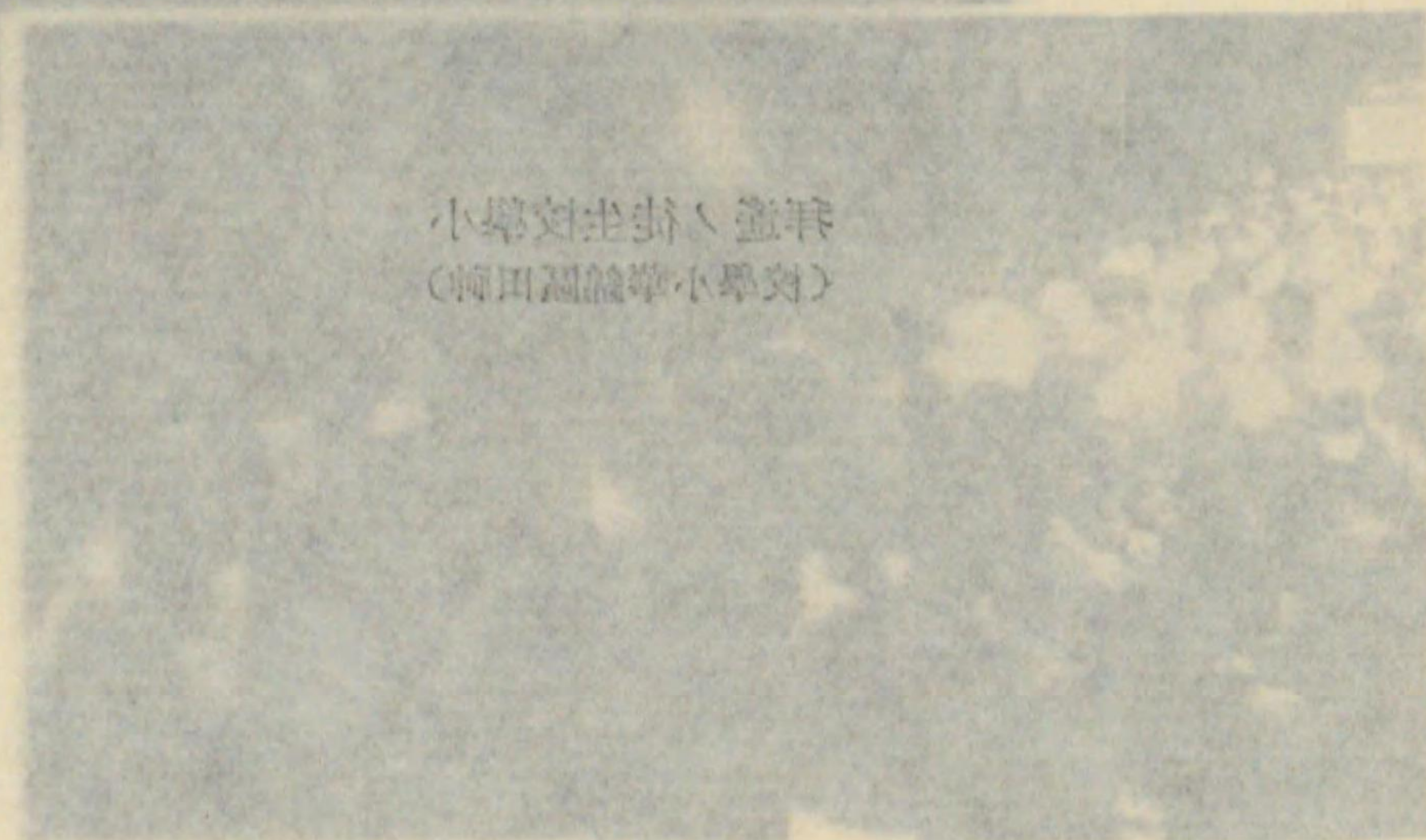
市員ノ遙拜
(神田區)

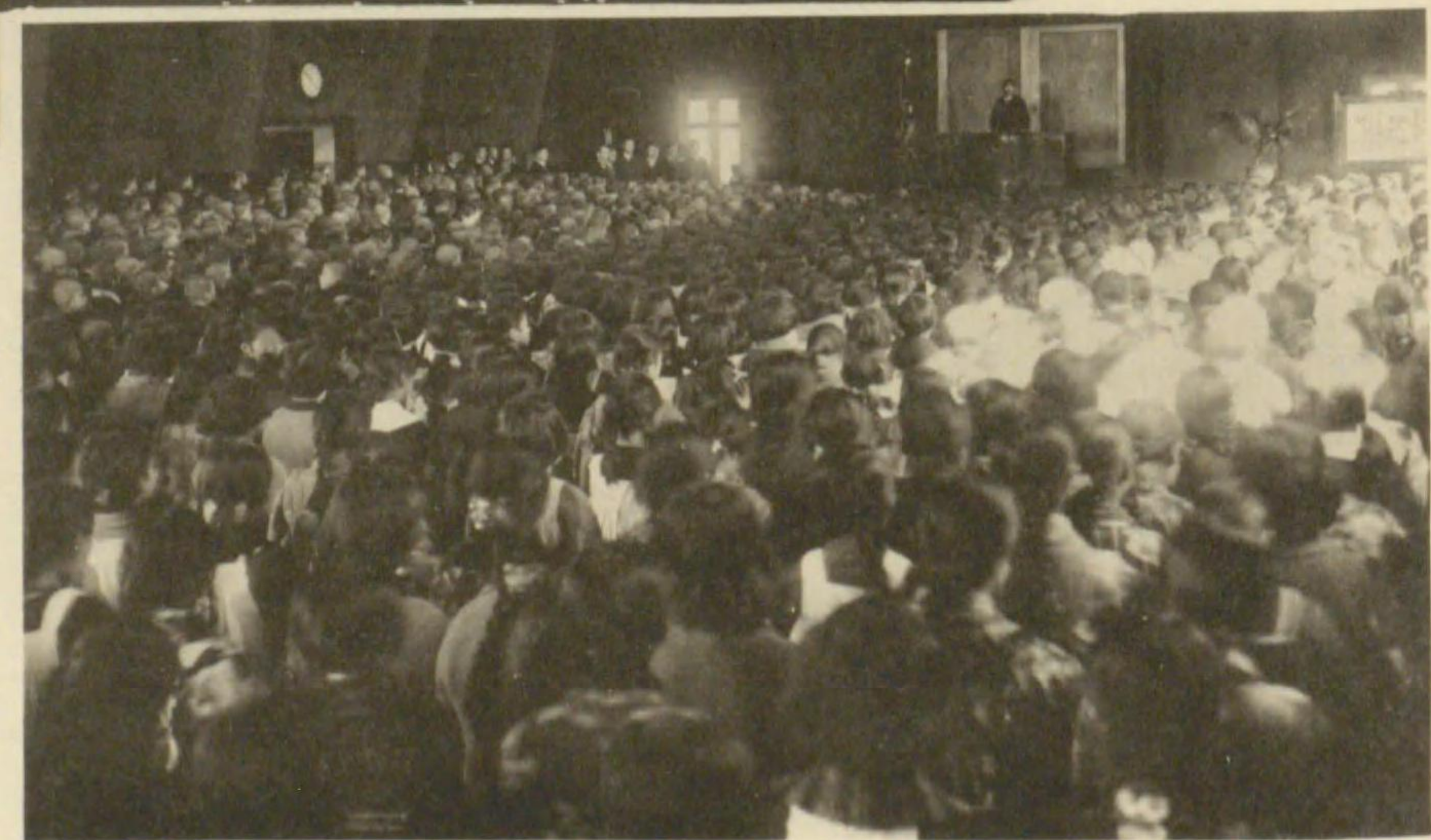
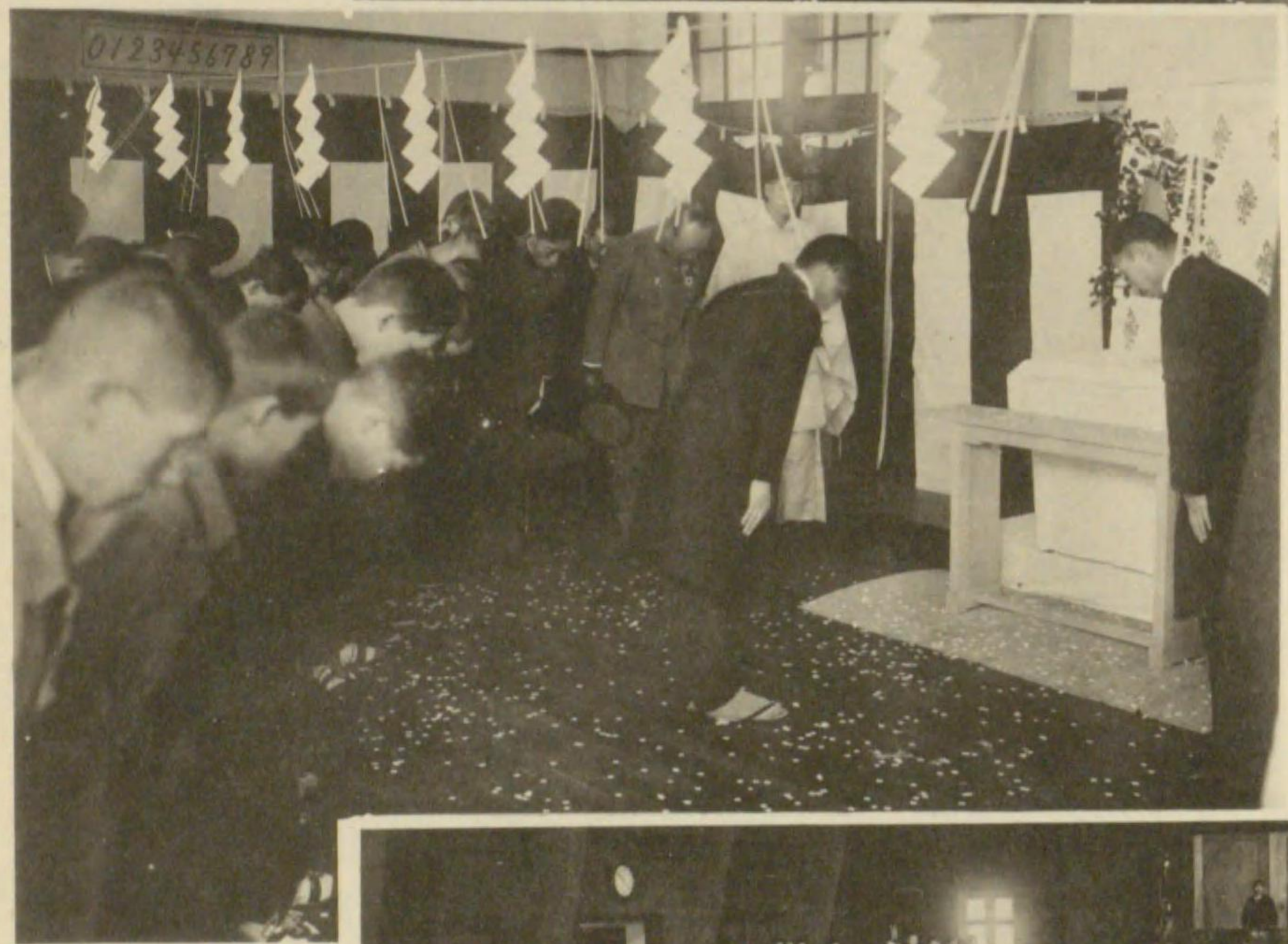
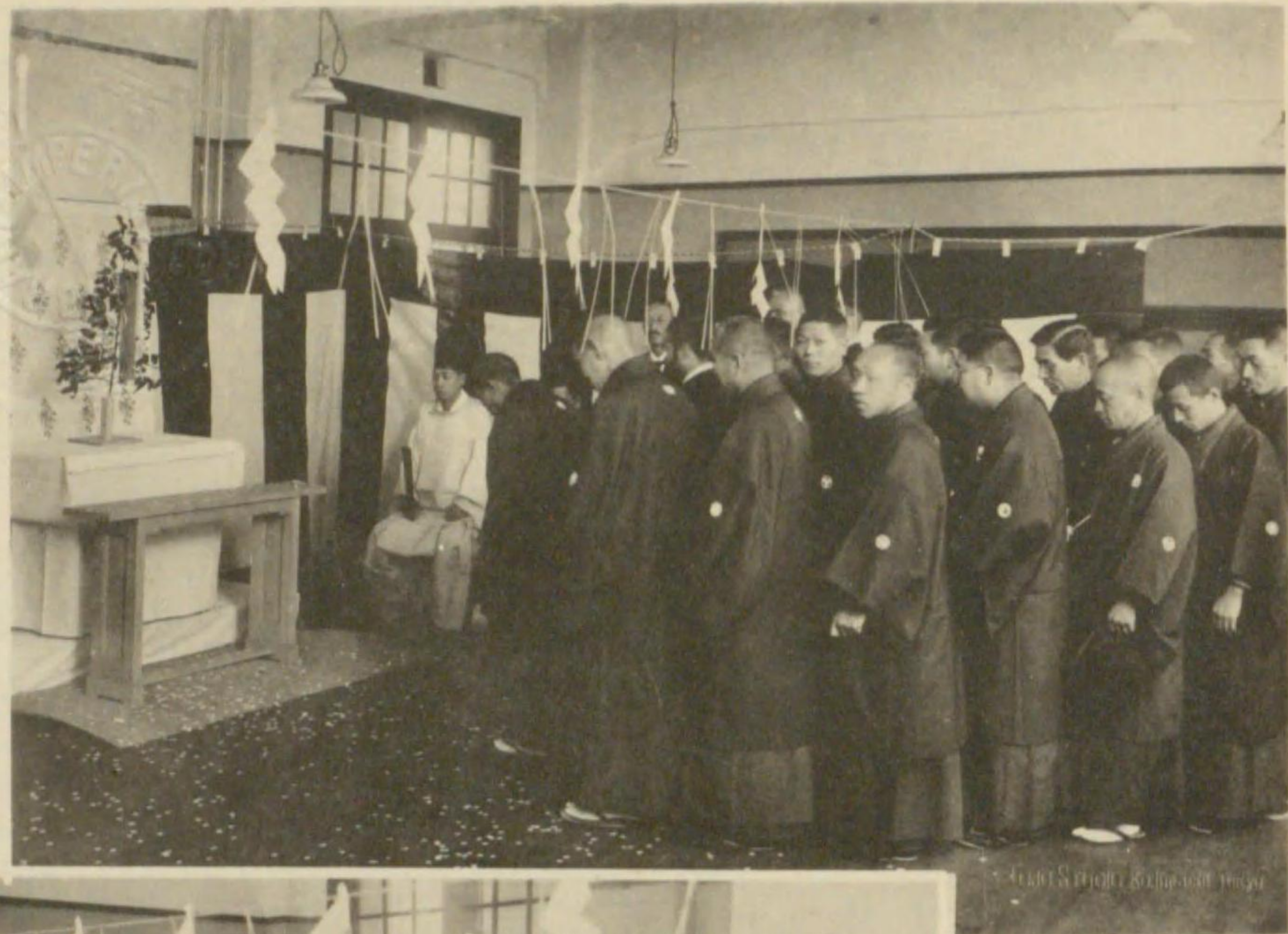


清華園ノ遙拜
(神田區)



小澤對坐街ノ遙拜
(神田區清華園小澤對)





大正天皇御大葬奉送誌

小川尋常小學校

五二〇人

錦華尋常小學校

五一四

芳林尋常小學校

一一〇人

計

四、一五五人

二月八日

區役所

青年團

區役所内遙拜所

八七人

市民遙拜 (區田神)

二月七日午前十時三十分、神田神社神職木
職木ヲ立ツ、正午ヨリ一般遙拜者ノ參拜ヲ

小學校學生徒
(區田神、錦華小學校)

始セリ。

遙拜式次第午後十時三十分式ヲ始ム

一 大庭行事

神田神社社掌木村瑞枝清祓ヲ行フ

二 神職遙拜式詞ヲ奏ス

神田神社社司平田盛胤之ヲ奏ス

三 區長遙拜詞ヲ奏ス

主事魚井重太郎代奏ス

四 區長玉串ヲ奠ス

主事魚井重太郎代奠

此時午後一時ナリシヲ以テ消燈セリ。

五 一同遙拜

町總代帝國在郷軍人會神田區分會役員並ニ神田區青年團員等參列者二十八名順次遙拜ス。

午後十一時廿分式終了一同退出セリ。

小學校内設備遙拜所

當區内一橋高等小學校外十三校ニ設備ス、各校ノ表門ニハ弔旗、遙拜所ヲ表示セル高張提灯ヲ掲出シ、各受付ニ參拜者名簿記載所ヲ設ケ、齋場ニハ正座ニ壁白ヲ垂レ、其ノ前ニ壇ヲ置キ按ヲ据エ、白布ヲ掛ケ其上ニ由布ノ櫛ヲ立ツ。

式次第(二月七日)

- 一 式場ヲ辨備ス
- 二 神職修祓ヲ行フ
- 三 由布ノ櫛ヲ奠ス(學校長)
- 四 遙拜詞ヲ奏ス(學校長)

各所共午前五時ヨリ同九時迄ノ間ニ神田神社神職修祓ヲ行ヒ由布ノ櫛ハ小學校兒童遙拜式ノ時之ヲ奠シ遙拜詞ハ午後十時四十分ヨリ同十一時迄ノ間ニ奏シタリ。

遙拜詞左ノ如シ。

神職遙拜式詞

打日刺ス帝京ノ西ニ當レル葬場殿ニ令坐奉リ齋ヒ鎮メ奉レル掛ケマクモ綾ニ畏キ大正天皇ノ大御柩ノ大前ヲ遙ニ拜ミ奉リテ謹ミ敬ヒ畏ミ畏ミモ白サク現津御神ト大八洲國知食シテ大正天皇ハシモ掛マクモ畏キ明治天皇ノ大御蹟ヲ承ケ繼カシ坐シテ父帝ノ大御心ヲ大御心トシ給ヒテヒトヘニ萬ノ大キ政ヲ聞食シ天ノ下ヲ知ロシメシ給ヒテ四方ノ海波靜ニ吹ク風モ枝ヲ鳴サス世

治リ民安クシテ普キ大御仁ノ波ハ大倭豊秋津島ノ外マテ溢レ繁キ大御惠ハ筑波ノ山ノ蔭ヨリモ深シ萬ノ道々ニイト明ケク於ハシ坐シツレハコレノ國內ニ學ノ道ノ蘊奧ヲ究メシ人等イト多ニ出來テ古シヘニモ恥チヌ御代ナモ在リケルマシテ天ノ下ニ列並立テル外ツ國々トモ相睦ヒ相親ミ坐シテ深ク交ラヒ給ヒ厚ク結ハセ坐シツレハ往末掛ケテ遠永ク春花ノ貴カラムト望月ノ湛ハシケント天下四方ノ人等渚ハ大船ノ思ヒタノミテ天ツ水仰キ奉リ畏ミ奉リテ在リケルヲ先ツ頃ヨリ大御身體例ナラス大坐シツレハ親王等百ノ官人等ヲ始メテ天ノ下ノ國民等諸ニ至ルマテ朝ニ憂ヘ奉リ夕ニ歎カヒ奉リテ天ツ神仰キ請ヒ祈ミ奉リ地ツ神伏シ拜ミ奉リテ一日モ早ク大御病ノ憂瀨ヲ救ヒ奉ラム由モカナト夜更曉ト休ラフ暇ナク家忘レ身モタナ知ラス一向ニ請ヒネキ奉リタリシモンノ御效現ハレスシテ去年ノ十二月廿五日ノ朝マタキニ流ル、星ノ光ト諸共ニ久方ノ天ノ原石門ヲ閉テ、神上リ坐シツレハ天ノ下ノ國民等諸ハ言ハムスヘヘムスヘ知ラニヌハ玉ノ闇路ヲタトルコチシテ立チ跳リ足摺リ叫ヒ伏シ仰キ胸ウチ騒キテ天地ノ限哀ミ奉リ畏ミ奉レト隔田ノ川水逝キテ還ラヌ事ニシアレハ皇カ朝廷ノ大御掟ノ式ノ隨々今日ヲ大御葬ノ日ト定メサセ給

ヒテ今宵葬場殿ニシテ御大葬ノ禮儀廣ク厚ク懇ニ仕ヘ奉ラスニナモ在リケル
故是ヲ以テ神田區ハコレノ所ヲ遙拜ノ場ト搔キ拂ヒ淨メ裝ヒテ注連繩ヒキ
ハツテ遙ニ大御柩ノ大前ヲ拜ミ奉ルト區内ノ人等詣參集ヒテイトモ畏カレト
モ我カ天皇命ノ高キ大御稜威ヲ仰キ奉リ深キ大御惠ヲ尊ミ奉リツ、清キ明キ
誠ノ心以テ畏ミ畏ミ拜ミ奉ル事ノ狀ヲ平ク安ク聞食シ諾ナヒ給ヒテ
今モ將來モ皇御孫命ノ大御代ヲ巖シ御代ノ手長ノ御代ト齋ヒ幸ハヘ給ヒテ内
ニシテハ百ノ官人等ヨリ天ノ下四方ノ蒼生ニ至ルマテ皇カ朝廷ノ敷キ給ヒ行
ヒ給ヘル國ノ法ヲ過ツ事ナク犯スコトナク淨キ直キ誠ノ心以テ彌進ミニ進
ミテ緩ミ怠ル事ナク務メ結リテ世ノ爲メ國ノ爲ニ盡サシメ給ヒ外ニシテハ各
モ各モ獨リ立テル百八十國ノ國人等諸ニ至ルマテモ相親ミテ兄弟ノ外ニハ思
ハヌ忠實心以テ閱ク事ナク仇ナル事ナル射字事ナク守リ幸ハヘ給ヒテ東ノ
空高々ニ豊榮騰ルコノ日ノ本ノ倭ノ國ノ大御光ハ天ノツイノ四方ノ國々ニ遺
ル限ナクハ照リ輝カシメ給ヘト齋主仕ヘ奉ル大教正平田盛胤巖梓中執リ持チ
テ畏ミ畏ミモ聞エ奉ラヘト白ス。

(區長) 遙拜詞

打日刺須帝都能西爾當禮留葬場殿爾令坐奉里齋比鎮米奉禮留掛卷母綾爾畏文大正
天皇能大御柩能大前乎遙爾拜美奉里且東京市神田區長代理主事魚井重太郎謹美
敬比畏美畏美母白左久我賀天皇命波志母曩日爾大御身體例奈良受大坐之坐之都禮婆
親王等王等百乃官人等乎始米且天下乃國民等諸爾至留麻泥母天地乃神乎請比祈美
奉里且大御病乃憂瀨乎救比奉良牟由毛賀那乃夜更曉刀休良布暇無久身毛多那知良受
一向爾請比爾宜奉里之母其乃御効顯波禮受且去年乃十二月二十五日乃朝麻太伎爾
久方乃天路遙爾神上里坐之々波言波牟須倍爲牟須倍知良爾哀美奉里歎支奉里畏美奉
禮乎逝久水乃還良奴事奈禮婆大御掟乃式乃隨々今日乎大御葬乃日刀定米給比爾廣久
厚久御葬儀仕爾奉良須爾依里且是乃所乎假乃齋場刀搔支拂比淨米裝比且忌竹指之立
且注連繩引支延爾且畏久波有禮乎高支大御稜威乎仰支奉里深支大御御惠乎尊美奉里
都々是乃神田區爾住米里乃住米留人等諸爾代里且清支明支誠乃心以知且謹美敬比母仕
爾奉留狀乎平計久安計久聞食之且今母將來母皇御孫命乃大御代乎巖之御代刀足之御
代刀守里幸爾給爾刀畏美畏美母請比祈美奉良久刀白須

(小學校内遙拜所) 遙拜詞

掛卷母綾爾畏支大正天皇乃大御柩乃大前乎遙爾拜美奉里且東京市何々小學校長氏

名謹美敬比畏美畏美母白左久我賀天皇命波之母先都年大御身體例奈良受大坐之都禮婆親王等王等百乃官人等乎始米豆天下乃國民等諸爾至留麻泥一向爾天地乃神乎請比祈美奉里豆大御病乃憂瀨乎救比奉良牟由毛賀那刀夜更曉刀休良布暇無久身母多那知良受請比禰宜奉里之母其乃御効顯波禮受豆去年乃十二月廿五日乃朝麻麻陀爾由久利母無久久方能天路遙爾神上里坐之々波天地乃限悲之刀母哀之久悔之刀母悔之支事能極奈里計里然波有禮乎母今波母還之奉良武須倍母無計禮婆大御掟乃式乃隨々今宵波母大御葬乃儀廣久厚久仕閉奉良須爾依里豆是乃處乎假乃齋場刀搔支祓比淨米裝比豆是乃近支邊乃町々家々乃人等諸參集比豆清支明支誠乃心以知豆謹美敬比畏美畏美母拜美奉良久乎平計久安計久聞食世刀畏美畏美母白須

昭和二年二月七日正午ヨリ午後十二時迄、神田區青年團ニ於テハ、全團員ヲ神田區ニテ設備セル、十四ヶ所ノ遙拜所ニ分割シ遙拜セシメ、且遙拜所事務ヲ奉仕セシメタリ。
青年團員遙拜次第左ノ如シ。

(イ) 二月七日遙拜所ヲ開ク時刻ニ遙拜所ニ參集、參拜者名簿ニ記名控所ニ屯セ

シム。

(ロ) 三十分交代ニテ六人宛遙拜所ニ奉伺、默座奉悼ノ表意ヲナサシム。

(ハ) 葬場殿ニ於テ諸員一同拜禮ノ時刻ニ(午後十一時)團體全部遙拜所ニ整列遙拜セシム。

(ニ) 參拾分交代ニテ遙拜所係員區役所及學校職員ト連絡ヲ取り、其指示ニ從ヒ遙拜所ノ諸務ヲ奉仕セシム。

(ホ) 控所ニ屯スル中ハ、先帝ノ御事蹟ニ關スル書籍ヲ備へ、讀マシメ、又分團長ヲシテ御聖德ニ關スル訓話ヲ行ハシム。

ハ 日本橋區

日本橋區ニ於テハ、左記ノ如ク十一箇所ノ遙拜所ヲ設置シ、區名譽職全待遇者ハ、區役所内遙拜所ニ、七日午前一時迄御通夜シ、區長及區會議長遙拜詞ヲ奉ル、七日午前御祓式舉行參拜者名簿ヲ備へ、一般奉拜受付ケヲナス、當日參拜者總數五千五百九十七名ナリ。

遙拜所

日本橋區役所、箱崎小學校、有馬小學校(日高併合)、濱町小學校、久松小學校、千代田小學校、東華小學校、阪本小學校(女子高併合)、城東小學校、常盤小學校、十思小學校

二 京橋區

京橋區ハ、左記八ヶ所ニ遙拜所ヲ設ケ、二月七日、八日一般ニ參拜セシメタリ、遙拜者二千三百七十一名ナリ。

南槇町小學校、泰明小學校、明石小學校、築地小學校、京華小學校、靈巖島小學校、月島尋常高等小學校

ホ 芝區

芝區ハ、區内ニ左記五個所ノ遙拜所ヲ設ケ、各遙拜所ニ神職參名、吏員數名宛配置奉仕セシメ、參拜者ヲシテ、玉串ヲ捧ケシメタ

ル後、參拜者名簿ニ、其ノ住所、位階、勲等、功級、氏名等ヲ謹書セシメタリ、遙拜所ノ位置及參拜者數左ノ如シ。

遙拜所位置

參拜者數

芝區役所

參百拾八人

芝尋常小學校

參百九十參人

靱繪尋常小學校

貳百參十七人

聖坂尋常小學校

貳百參拾五人

三光尋常小學校

參百九十七人

計五ヶ所

壹千五百八十人

ハ 麻布區

麻布區ニ於ケル遙拜所ハ、左記ノ如ク區役所外五ヶ所ニシテ、各所ニ神官二名及掛員五名乃至七名ヲ派シ、二月七日午後五時ヨリ一般奉拜ヲ開始ス、其旨別紙通知案ヲ以ツテ、一般區民ニ通

知シ、遙拜ヲナサシメ、奉拜者名簿ヲ備ヘ、之ニ署名セシム。當日奉拜者合計八百七十四名ニシテ、團體ヲ代表シテ奉伺表ヲ提出セシモノ一ナリ。

通知案及遙拜所

御大葬儀ニ付、別紙ノ通り、東京市告諭第一號ヲ以テ、夫々注意ノ次第モ有之候ヘ共、尙七日ハ、葬場殿附近並御道筋混雜スヘキニ付、區民各位ノ爲左記六ヶ所ヘ遙拜所ヲ設置シ、奉拜者名簿ヲ備ヘ置候間、遙拜奉送セラレ度。

遙拜所

麻布區役所内、南山小學校内、飯倉小學校内、本村小學校内、
筈小學校内、東町小學校内

遙拜時間ハ、二月七日午後五時(轎車御發引ノ儀御時間刻)ヨリ同日午後十二時マテトス、尙市役所内ニ設置セラル、遙拜所遙拜時間ハ別紙ノ通り、
昭和二年一月

東京市麻布區役所

ト 赤坂區

赤坂區ハ、區内第五小學校並區役所ニ遙拜所ヲ設ケ、七日午前九時ヨリ神官出席ノ上、莊嚴ナル遙拜式ヲ舉行シ、參拜者ニ署名セシメ、午後十二時迄、遙拜ノ受付ヲナシタリ。

但區役所ニ於テハ、午前十時ニ遙拜式ヲ舉行、午後十二時迄受付ヲナシ、翌八日モ午前九時ヨリ午後四時迄ニ區民ノ遙拜ヲ爲サシメタリ。七、八兩日ニ於テ、各遙拜所ニ於テ、署名シタル總人員三百五十六名ナリ。

遙拜所

赤坂尋常小學校、氷川尋常小學校、中ノ町尋常小學校、青南尋常小學校、
青山尋常小學校

チ 四谷區

四谷區ニ於テハ、區内第一、第二、第三、第四、第五、第七ノ各小學校及區役所、郷社須賀神社、村社花園稻荷神社ノ九ヶ所ニ祭壇ヲ設置シ、七日午後一時ヨリ午後十二時迄、及八日午前九時ヨリ午後四時迄、一ヶ所ニ吏員二名ヲ(神社ヲ除ク)各所ニ配置シ、參拜者ノ受付ヲナセリ、兩日ノ參拜者合計壹千五百貳拾五名ナリ。

リ 牛込區

牛込區ニ於ケル遙拜所ハ、左記十ヶ所ニシテ、各遙拜所ニハ祭壇ヲ奉置シ、奉拜者名簿ヲ備付ケ、接伴委員、在郷軍人會員、青年團員夫々擔當部署ヲ定メ、之ニ奉仕セリ、中央遙拜所ニテハ、別ニ二月六日午後九時ヨリ區會議員、其他名譽職、同待遇者、學校長、神官、僧侶、各町會長、在郷軍人分會長、同班長、青年分團長、其他區内各種團體代表者、區吏員等二百餘名參集、遙拜式ヲ行フ。

一般區民遙拜受付開始ハ、二月七日午後零時ニシテ、翌八日午前一時ニ至ル間及八日午前九時ヨリ午後四時迄ノ間ニ於テ、奉拜者名簿ニ署名シタル人員左記ノ如シ。

| 遙拜所名 | 人員 | 遙拜所名 | 人員 |
|-----------------|--------|--------|--------|
| 中央遙拜所(牛込高等小學校内) | (二八〇人) | 赤城小學校 | (二六一人) |
| 愛日小學校 | (一九〇人) | 余丁町小學校 | (一二〇人) |
| 津久戸小學校 | (三一三人) | 江戸川小學校 | (一五七人) |
| 市谷小學校 | (二〇八人) | 牛込小學校 | (一一四人) |
| 山吹小學校 | (三三〇人) | 長延小學校 | (二三〇人) |
| 鶴卷小學校 | (三一三人) | | |

各遙拜所ノ掛員及接伴時間ヲ左ノ通り定ム、

| 掛員配屬 | 人員 |
|--------|---------------------|
| 中央遙拜所、 | 菊地委員外七名及在郷軍人青年團員各二名 |
| 赤城小學校、 | 井上委員外三名及同 |

接伴時間

| 遙拜所 | 月 | 日 | 摘 | 要 |
|------------|----|----|---------------|-------------------------|
| 愛日小學校 | 二月 | 六日 | 自午前六時至午後六時御通夜 | 至午後六時青年團員 |
| 余丁小學校 | 二月 | 七日 | 自午前九時至午後四時遙拜 | 至午前九時名譽職其ノ他 |
| 津久土小學校 | 二月 | 八日 | 自午前九時至午後四時遙拜 | 至午後九時一般區民 |
| 江戸川小學校 | 二月 | 八日 | 自午前九時至午後四時遙拜 | 午後十一時ヨリ區名譽職其ノ他神官司祭ノ下ニ舉行 |
| 市谷小學校 | 二月 | 八日 | 自午前九時至午後四時遙拜 | 午後十一時ヨリ區名譽職其ノ他神官司祭ノ下ニ舉行 |
| 牛込小學校 | 二月 | 八日 | 自午前九時至午後四時遙拜 | 午後十一時ヨリ區名譽職其ノ他神官司祭ノ下ニ舉行 |
| 山吹小學校 | 二月 | 八日 | 自午前九時至午後四時遙拜 | 午後十一時ヨリ區名譽職其ノ他神官司祭ノ下ニ舉行 |
| 長延小學校 | 二月 | 八日 | 自午前九時至午後四時遙拜 | 午後十一時ヨリ區名譽職其ノ他神官司祭ノ下ニ舉行 |
| 鶴卷小學校 | 二月 | 八日 | 自午前九時至午後四時遙拜 | 午後十一時ヨリ區名譽職其ノ他神官司祭ノ下ニ舉行 |
| 小野寺委員外三名及同 | 二月 | 八日 | 自午前九時至午後四時遙拜 | 午後十一時ヨリ區名譽職其ノ他神官司祭ノ下ニ舉行 |
| 佐野委員外三名及同 | 二月 | 八日 | 自午前九時至午後四時遙拜 | 午後十一時ヨリ區名譽職其ノ他神官司祭ノ下ニ舉行 |
| 松山委員外三名及同 | 二月 | 八日 | 自午前九時至午後四時遙拜 | 午後十一時ヨリ區名譽職其ノ他神官司祭ノ下ニ舉行 |
| 青木委員外三名及同 | 二月 | 八日 | 自午前九時至午後四時遙拜 | 午後十一時ヨリ區名譽職其ノ他神官司祭ノ下ニ舉行 |
| 波多野委員外三名及同 | 二月 | 八日 | 自午前九時至午後四時遙拜 | 午後十一時ヨリ區名譽職其ノ他神官司祭ノ下ニ舉行 |
| 石井委員外三名及同 | 二月 | 八日 | 自午前九時至午後四時遙拜 | 午後十一時ヨリ區名譽職其ノ他神官司祭ノ下ニ舉行 |
| 奧谷委員外三名及同 | 二月 | 八日 | 自午前九時至午後四時遙拜 | 午後十一時ヨリ區名譽職其ノ他神官司祭ノ下ニ舉行 |
| 田島委員外三名及同 | 二月 | 八日 | 自午前九時至午後四時遙拜 | 午後十一時ヨリ區名譽職其ノ他神官司祭ノ下ニ舉行 |
| 橫井委員外三名及同 | 二月 | 八日 | 自午前九時至午後四時遙拜 | 午後十一時ヨリ區名譽職其ノ他神官司祭ノ下ニ舉行 |

| 所 | 二月八日 | 二月七日 | 二月八日 |
|------|--------------|--------------|--------------|
| 一般區民 | 自午前九時至午後四時遙拜 | 自午前九時至午後四時遙拜 | 自午前九時至午後四時遙拜 |
| 一般區民 | 自午前九時至午後四時遙拜 | 自午前九時至午後四時遙拜 | 自午前九時至午後四時遙拜 |
| 一般區民 | 自午前九時至午後四時遙拜 | 自午前九時至午後四時遙拜 | 自午前九時至午後四時遙拜 |

注意事項

- (一) 遙拜所ハ區民ノ奉拜ニ便スル爲設置スルモノナルニ付、掛員ハ敬虔ノ態度ナルト同時ニ、親切丁寧ヲ旨トスルコト。
- (二) 靜肅ヲ旨トシ、不敬ノ行爲ナキ様特ニ注意スルコト。
- (三) 帽子、外套、襟卷傘、履物等ノ間違紛失ナキ様注意ヲ促スコト。
- (四) 喫煙ハ一定ノ場所ニテ爲サシメ、火鉢其ノ他ノ火氣ニハ特ニ注意スルコト。
- (五) 奉拜者ハ參著順ニ參拜セシメ、參拜ヲ終リタル者ハ自由ニ奉拜者名簿ニ署名セシムルコト。
- (六) 名簿ニ署名代書ヲ依頼スルモノアル時ハ代書スルコト。
- (七) 名簿ハ各遙拜所ノ分ヲ取纏メ、市長ヨリ宮内省ニ奉呈スルモノナルニツ

キ、汚損セサル様特ニ注意スルコト。

(八) 遙拜者接伴時刻ヲ經過シ、奉拜者ナキニ至リタル時ハ、名簿紛損ノ虞ナキ所ニ存置スルコト。

(九) 八日ノ遙拜ヲ終リタルトキハ、名簿ヲ庶務部事務委員ニ引繼クコト。

(一〇) 遙拜時刻ハ、嚴寒ノ候且深夜ニ亘ルヲ以テ、老病人ニ注意シ、甚シク氣分悪シキモノアル時ハ、囑託救護醫ヲシテ診療セシメ、遺憾ナキヲ期スルコト。

又 小石川區

小石川區ハ、次ノ如ク區役所及市立各小學校ノ十六ヶ所ニ遙拜所ヲ設ケ、一般遙拜時間ヲ二月七日ハ、正午十二時ヨリ午後十二時迄、二月八日ハ、午前六時ヨリ正午迄ト定メタリ、各遙拜所ニハ掛員トシテ吏員二名ヲ配置シ其任務ニ當ラシム、尙當日遙拜者名簿ニ署名セシモノ合計四千五十三名ナリ。

遙拜所

- 小石川區役所 磯川小學校 柳町小學校 指ヶ谷小學校 御殿町小學校
- 林町小學校 明化小學校 駕籠町小學校 大塚小學校 窪町小學校 青柳小學校 關口臺町小學校 小日向臺町小學校 黒田小學校 金富小學校 校高等小學校

ル 本郷區

本郷區ハ區會ノ議決ニ基キ、區役所外五ヶ所ニ遙拜所ヲ設置シ、區會議員全員三十六名が委員トシテ奉仕スルノ外、區吏員モ其々任ニ當リ、其他小學校訓導在郷軍人分會員、青年團員等奉仕シ、七日ハ正午ヨリ午後十二時マテ、八日ハ午前九時ヨリ午後四時マテ一般區民ノ遙拜時間トセリ。其概要及設置箇所次ノ如シ。

御大葬儀當日七日夜五時ヨリ翌八日午前六時マテ、各遙拜所ニ於テ一齊ニ白丁ヲシテ終夜篝火松薪使用ヲ焚カシメ、配置ノ區吏員ハ夫々徹宵之カ監視警戒